充電する

お買い上げ時、電池パックは十分に充電されていません。必ず専用のACアダプタまたはDCアダプタで充電してからお使いください。

- F-08Fの性能を十分に発揮するために、必ず電池パック F17をお使いください。

充電時間（目安）

電源を切って電池パックを空の状態から充電した場合の充電時間の目安は次のとおりです。
FOMA端末の電源を入れたまま充電したり、低温時に充電したりすると、充電時間は長くなります。
また、FOMA端末を開いた状態のときや通話中、通信中は充電時間が長くなる場合があります。
充電を早く完了させるには、操作を終了し、FOMA端末を閉じてから充電することをおすすめします。

ACアダプタ	約150分	DCアダプタ	約150分

十分に充電したときの使用時間（目安）

使用時間は充電のしかたや使用環境によって変動します。
連続待受時間および連続通話時間について→p.502

連続待受時間	**FOMA／3G**	静止時（自動）：約510時間
	GSM	静止時（自動）：約280時間
連続通話時間	**FOMA／3G**	音声電話時：約180分 テレビ電話時：約110分
	GSM	約240分
ワンセグ視聴時間		約290分

- 連続待受時間とは、F-08Fを閉じて電波を正常に受信できる状態での目安です。
- 連続通話時間とは、電波を正常に送受信できる状態での目安です。
- ワンセグ視聴時間とは、電波を正常に受信できる状態で、ステレオイヤホンマイク 01（別売）を使用して視聴できる時間の目安です。
- 電池パックの充電状態、機能設定状況、気温などの使用環境、利用場所の電波状態（電波が届かない、または弱い場合）などにより、通話や通信、待受時間が約半分程度になったり、ワンセグの視聴時間が短くなる場合があります。
- 通話やｉモード通信をしなくても、カメラ、ワンセグ、ｉアプリ、オートGPS、音声読み上げなどの各種機能のご利用頻度が多い場合、通話（通信）・待受時間は短くなります。

電池パックの寿命について

- 電池パックは消耗品です。充電を繰り返すごとに1回で使える時間が次第に短くなっていきます。
- 1回で使える時間がお買い上げ時に比べて半分程度になったら、電池パックの寿命が近づいていますので、早めに交換することをおすすめします。また、電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが問題ありません。
- 充電しながらｉアプリやテレビ電話、ワンセグの視聴などを長時間利用すると、電池パックの寿命が短くなることがあります。

充電について

- 詳しくは、FOMA ACアダプタ 02（別売）、FOMA 海外兼用ACアダプタ 01（別売）、FOMA DCアダプタ 02（別売）の取扱説明書をご覧ください。
- FOMA ACアダプタ 02およびFOMA 海外兼用ACアダプタ 01はAC100Vから240Vまで対応しています。
- ACアダプタのプラグ形状はAC100V用（国内仕様）です。AC100Vから240V対応のACアダプタを海外で使用する場合は、渡航先に適合した変換プラグアダプタが必要です。なお、海外旅行用の変圧器を使用しての充電は行わないでください。
- 通話中や通信中は充電が完了しない場合があります。また、ワンセグ視聴／録画中、動画／ｉモーション再生中、ｉアプリの動作中などに充電を開始するとご使用の充電アダプタによっては電池残量が減り、充電が完了しないことがありますが、FOMA端末の異常ではありません。充電を完了させるには、動作を終了してから充電することをおすすめします。

電池パックの上手な使いかた

- **電源を入れたままでの長時間（数日間）充電はおやめください。**
  FOMA端末の電源を入れた状態で充電が完了した後は、FOMA端末は電池パックから電源が供給されます。そのままの状態で長時間置くと、電池パックが消費され、短い時間しか使用できずに電池残量警告音が鳴ってしまう場合があります。その場合は、FOMA端末をACアダプタや付属の卓上ホルダ、DCアダプタから外して、もう一度セットし直してから充電を行ってください。
- **環境保全のため、不要になった電池はNTTドコモまたは代理店、リサイクル協力店などにお持ちください。**

Li-ion 00

充電中の動作と留意事項

充電が開始されると充電開始音が鳴り、ランプが点灯し、ディスプレイや背面ディスプレイの電池マークが点滅します。充電が終わると、充電完了音が鳴り、ランプが消灯し、電池マークの点滅が止まります。

- 充電を開始するとランプが赤色で点灯します。ただし、環境によっては充電開始時にランプがすぐに点灯しない場合がありますが故障ではありません。しばらくたっても点灯しない場合は、FOMA端末をACアダプタや卓上ホルダなどから外してもう一度セットし直してから充電を行ってください。充電開始後、しばらくたっても点灯しない場合はドコモショップなどの窓口にお問い合わせください。
- FOMA端末を閉じた状態で充電すると、待受画像配信元設定により、背面ディスプレイに約20分間、30秒ごとに画像を切り替えて表示します。
- 充電中にカメラを利用すると、ランプが消灯したり、点滅したりしますが故障ではありません。カメラを終了すると点灯します。

- 十分に充電されている電池パックをFOMA端末に取り付けてACアダプタや卓上ホルダ、DCアダプタに接続すると、ランプが一瞬点灯してすぐに消灯する場合がありますが、故障ではありません。
- 充電中はFOMA端末や電池パック、ACアダプタ、DCアダプタが温かくなる場合がありますが、異常ではありません。ただし、充電中に通話や通信、その他機能の操作を長時間行ったりすると、FOMA端末内部の温度が上昇し、充電が正常に終了しない場合があります。その場合は、FOMA端末の温度が下がるのを待って充電を行ってください。
- 電源を切っているときや通話中、通信中、マナーモード中、公共モード（ドライブモード）中、充電確認音を「知らせない」に設定しているときは、充電開始音や完了音は鳴りません。

卓上ホルダやACアダプタ／DCアダプタで充電する

FOMA ACアダプタ02（別売）またはFOMA DCアダプタ02（別売）の取扱説明書もご覧ください。

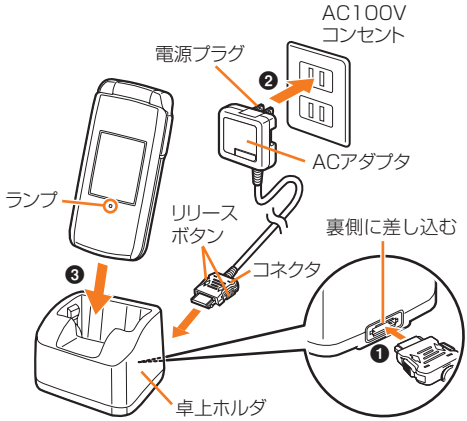
- FOMA端末に電池パックを取り付けて充電します。

■ 卓上ホルダと組み合わせて充電する

FOMA ACアダプタ 02（別売）と付属の卓上ホルダF33を組み合わせて充電できます。

- 卓上ホルダは平らな面に置いて使用してください。
- 正しく取り付けるために、FOMA端末を閉じた状態で卓上ホルダに差し込んでください。また、ストラップなどをはさまないようにご注意ください。

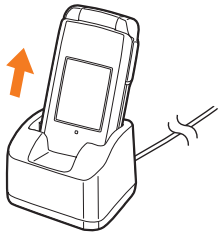
① ACアダプタのコネクタを、矢印の表記面を上にして卓上ホルダに水平に差し込みます（❶）。
② ACアダプタの電源プラグを起こしてAC100Vコンセントへ差し込みます（❷）。
③ 電池パックを取り付けたFOMA端末を卓上ホルダにしっかりと差し込みます（❸）。
④ 充電開始音が鳴り、ランプが点灯し、背面ディスプレイの電池マークが点滅します。
⑤ 充電が終わると充電完了音が鳴り、ランプが消灯し、背面ディスプレイの電池マークの点滅が止まります。
⑥ FOMA端末を卓上ホルダから取り外します。



取り外しかた

卓上ホルダを押さえながらFOMA端末を持ち上げ、矢印方向に引き抜きます。

- 長時間使用しないときはACアダプタをコンセントから抜いてください。

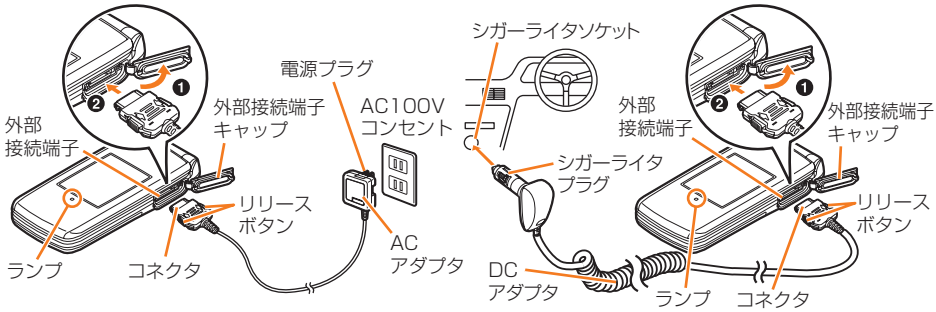


■ ACアダプタ／DCアダプタだけで充電する

① FOMA端末の外部接続端子キャップを❶の方向に開き、ACアダプタまたはDCアダプタのコネクタを矢印の表記面を上にして、FOMA端末と水平に差し込みます（❷）。

② ACアダプタの場合は電源プラグを起こしてAC100Vコンセントへ差し込みます。DCアダプタの場合はシガーライタプラグを車のシガーライタソケットへ差し込みます。

〈ACアダプタ〉　〈DCアダプタ〉



③ 充電開始音が鳴り、ランプが点灯し、電池マークが点滅します。

④ 充電が終わると充電完了音が鳴り、ランプが消灯し、電池マークの点滅が止まります。

⑤ ACアダプタの場合は電源プラグをコンセントから抜きます。DCアダプタの場合はシガーライタプラグをシガーライタソケットから抜きます。

⑥ コネクタの両側のリリースボタンを押してFOMA端末から水平にコネクタを外し、外部接続端子キャップを閉じます。

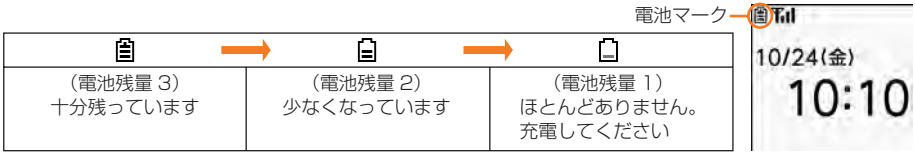
お知らせ

- ACアダプタやDCアダプタのコネクタを抜き差しするときは、無理な力がかからないようゆっくり確実に行ってください。取り外すときは、必ずリリースボタンを押しながら水平に引き抜いてください。無理に引き抜こうとすると故障の原因となります。
- FOMA端末を使用しないときや車から離れるときは、DCアダプタのシガーライタプラグをシガーライタソケットから外し、FOMA端末からDCアダプタのコネクタを抜いてください。
- DCアダプタのヒューズ（2A）は消耗品です。交換するときは、お近くのカー用品店などでお買い求めください。

電池残量の確認のしかた

ディスプレイ上部に表示される電池マークで、電池残量の目安が確認できます。〈電池残量〉

- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに電池残量が表示されます。
- 使用状況によっては電池残量が大きく変動することがあります。



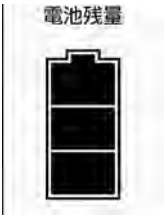
（電池残量 3） 十分残っています	（電池残量 2） 少なくなっています	（電池残量 1） ほとんどありません。 充電してください

電池残量を音と表示で確認する

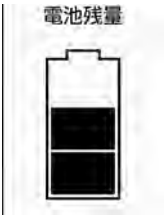
電池残量を音と表示で確認できます。

1 待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「7情報の表示やリセットを行う」▶「5電池残量を確認する」を押す

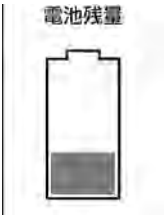
電池残量が表示され、ボタン確認音の設定に従い、電話着信時の音量で残量に応じた回数分鳴ります。しばらくたつとメニュー画面に戻ります。



（電池残量3）
音が3回鳴ります



（電池残量2）
音が2回鳴ります

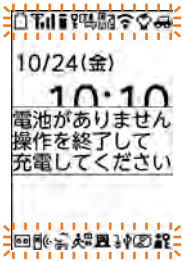


（電池残量1）
音が1回鳴ります

- を押すと待受画面に戻ります。

電池が切れそうになると

メッセージ表示や電池残量警告音でお知らせします。充電を開始すると電池残量警告音は止まりますが、すぐに電池残量警告音を止める場合はを押します。



■ 音声電話中のとき

受話口から電池残量警告音が聞こえ、電池残量がない旨のメッセージが表示されます。このメッセージは決定戻る(チャネル)のいずれかを押すと消えます。電池残量警告音が聞こえてから約20秒後に通話が切れて、右の画面が表示されます。その約1分後に自動的に電源が切れます。

■ 待受中のとき

電池残量がない旨のメッセージが表示されます。このメッセージは決定戻る(チャネル)のいずれかを押すと消えますが、しばらくたつと電池残量警告音が鳴り、右の画面が表示され、すべてのマークが点滅します。その約1分後に自動的に電源が切れます。

- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに「電池残量なし」と表示されます。

電池残量警告音の鳴動設定

電池残量がなくなったときの警告音を鳴らすかどうかを設定します。〈電池残量警告音〉

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「5音を設定する」▶「2電池残量の警告を音で通知する」を押す**

電池残量警告音を鳴らすかどうかの確認画面が表示されます。

2 **「1鳴らす」または「2鳴らさない」を押す**

電池残量警告音を設定／解除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 本機能を「鳴らさない」に設定しても、通話中に電池が切れそうになったときは受話口から電池残量警告音が鳴ります。
- 本機能を「鳴らす」に設定しても、電源を切っているときやマナーモード中、公共モード（ドライブモード）中は電池残量警告音は鳴りません。

電源を入れる／切る

FOMA端末の電源の入れかた、切りかたについて説明します。〈電源ON／OFF〉

- 電源を入れたときに、ソフトウェア更新を実行するかどうかの確認画面が表示される場合があります。→p.488

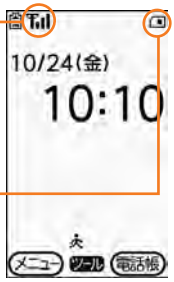
電源を入れる

1 **を2秒以上押す**

バイブレータが1回振動し、しばらくたつと防水確認のメッセージが表示され、待受画面が表示されます。

- を2秒以上押し続けなくても、数回続けて押した場合にも電源が入ることがあります。
- 初めて電源を入れたとき→p.48

強←→弱	圏外 サービスエリア外や電波の届かない所



- 電波の受信レベルの目安が確認できます。
- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに受信レベルが表示されます。

電源を切る

1 を2秒以上押す

バイブレータが2回振動し、終了している旨のメッセージが表示された後、電源が切れます。

お知らせ

- サービスエリア外や電波の届かない所で 圏外 が表示されているときに通話や通信を行うには、表示が消える場所まで移動してください。ただし、が表示されていて、移動せずに通話していても、通話が切れる場合があります。
- ドコモUIMカードを取り付けていない場合は、ドコモUIMカードの挿入が必要な旨のメッセージが表示されます。電源を切り、ドコモUIMカードを取り付けてから電源を入れ直してください。→p.38
- ドコモUIMカードを差し替えた場合は、電源を入れた後に端末暗証番号の入力を行う必要があります。正しい端末暗証番号を入力すると待受画面が表示されます。誤った端末暗証番号を連続5回入力すると、電源が切れます（ただし再び電源を入れることは可能です）。
- PIN1コード使用の設定中は、PIN1コードの入力が必要です。→p.124
- 日付・時刻が設定されていないときは、日付と時刻を設定する旨のメッセージが表示されます。→p.51
- FOMA端末を開いたまま何も操作しないでいると、約1分でディスプレイが暗くなり、その約4分後、さらに暗くなります（ディスプレイの照明設定で「さらに暗く設定」を設定した場合を除く）。約30分が経過すると、ディスプレイに何も表示されなくなります（省電力）。エコモード中は、約1分間でディスプレイに何も表示されなくなります。→p.118
  ディスプレイに何も表示されない状態のときは、決定が点滅して省電力の状態であることをお知らせします。音声電話中でも同様に省電力の状態になります。いずれかのボタンを押すか、電話の着信などがあったりすると、ディスプレイは再び表示されます。

初めて電源を入れたときは

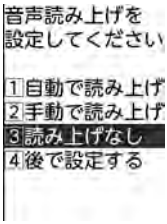
確認画面が表示されるので、必要に応じて設定や操作を行います。設定した内容は後から変更できます。

- データ一括削除の再起動後も、同様に設定画面が表示されます。

1 携帯電話を使う前の準備を始める旨の確認画面で 決定 を押す

2 音声読み上げの設定画面で「1 自動で読み上げ」～「3 読み上げなし」のいずれかを押す

読み上げの設定をした旨の確認画面で、決定を押すか、約5秒たつと次の操作に進みます。

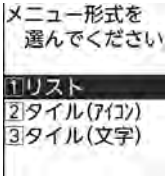


- 「1 自動で読み上げ」または「2 手動で読み上げ」を押した場合は、画面に従って各項目を設定します。これ以降の操作では、約5秒たっても確認画面は閉じません。
- 音声読み上げの設定→p.146
- 「4 後で設定する」を押して次の操作に進み、次に電源を入れ直すまでに設定を行わなかった場合は、再び設定画面が表示されます。

3 メニュー形式の選択画面で「1リスト」～「3タイル（文字）」のいずれかを押す

メニュー形式を設定した旨の確認画面で、決定を押すか、約5秒たつと次の操作に進みます。

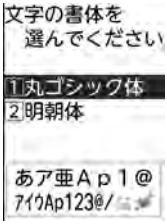
- メニュー形式の選択→p.117
- 次に電源を入れ直すまでに設定を行わなかった場合は、再び確認画面が表示されます。



4 文字の書体の選択画面で「1丸ゴシック体」または「2明朝体」を押す

文字の書体を設定した旨の確認画面で、決定を押すか、約5秒たつと次の操作に進みます。

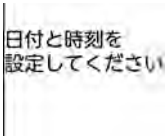
- 文字の種類の選択→p.120
- データ一括削除の再起動時は表示されません。



5 日付・時刻の設定画面で決定▶日付時刻を設定する

日付・時刻を設定した旨の確認画面で、決定を押すか、約5秒たつと次の操作に進みます。

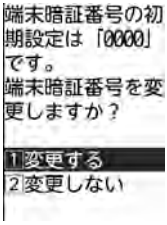
- 日付時刻設定の概要と設定→p.51
- 圏外などでドコモのネットワークからの時刻情報を取得できず、日付・時刻が設定されなかった場合に表示されます。



6 端末暗証番号変更画面で「1変更する」▶新しい端末暗証番号を入力▶決定▶新しい端末暗証番号をもう一度入力▶決定を押す

端末暗証番号を設定した旨の確認画面で、決定を押すか、約5秒たつと次の操作に進みます。

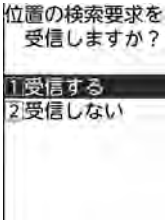
- 端末暗証番号変更→p.123
- 次に電源を入れ直すまでに設定を行わなかった場合は、再び確認画面が表示されます。



7 位置提供機能の設定画面で決定▶端末暗証番号を入力▶決定▶「1受信する」または「2受信しない」を押す

位置提供の検索要求の設定をした旨の確認画面で、決定を押すか、約5秒たつと次の操作に進みます。

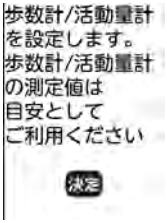
- GPSの位置提供→p.313
- 操作6で端末暗証番号を変更した場合は、端末暗証番号の入力画面は表示されません。
- 次に電源を入れ直すまでに設定を行わなかった場合は、再び確認画面が表示されます。



8 歩数計・活動量計の設定画面で決定▶身長を入力▶決定▶体重を入力▶決定押す

利用を開始した旨の確認画面で決定を押すと次の操作に進みます。

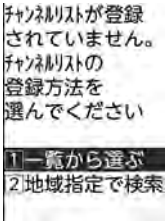
- 歩数計・活動量計の概要と設定→p.368
- 次に電源を入れ直すまでに設定を行わなかった場合は、再び確認画面が表示されます。



9 チャンネルリストの登録方法の選択画面で「1一覧から選ぶ」または「2地域指定で検索」▶チャンネルリストを登録する

視聴するチャンネルリストを設定した旨の確認画面で、決定を押すと次の操作に進みます。

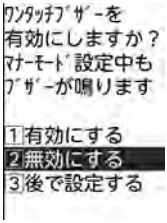
- チャンネルリストの登録→p.269
- 次に電源を入れ直すまでに設定を行わなかった場合は、再び確認画面が表示されます。



10 ワンタッチブザーの設定画面で「1有効にする」または「2無効にする」を押す

ワンタッチブザーの設定をした旨の確認画面で、決定を押すか、約5秒たつと次の操作に進みます。

- ワンタッチブザーの設定→p.391
- 「3後で設定する」を押して次の操作に進み、次に電源を入れ直すまでに設定を行わなかった場合は、再び確認画面が表示されます。



11 ソフトウェア更新の確認画面で決定を押す

待受画面が表示されます。

- ソフトウェア更新の概要と設定→p.488、p.493

Welcomeメールを確認する

「はじめまして♘」「らくらくホン8のご紹介」のメールが保存されています。待受画面には✉が表示され、新着情報では未読メールがあることをお知らせします。

1 待受画面で✉を押す

受信メールのフォルダ一覧が表示されます。

- 受信メールの表示→p.179

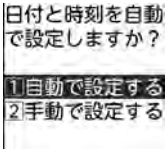
日付・時刻を合わせる

ドコモのネットワークからの時刻情報を基に自動で時刻を補正するように設定したり、日付・時刻を手動で設定したりできます（通常は手動で設定する必要はありません）。〈日付時刻設定〉

- 海外で「自動で設定する」を選択した場合、利用中の通信事業者のネットワークからの時差補正情報を受信した場合に補正します。また、海外で利用する場合は、手動で時差を設定したり、サマータイムに合わせたりすることもできます。→p.428

〈例〉手動で日付・時刻を設定する

1 待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「9時計を設定する」▶「1日付と時刻を設定する」を押す

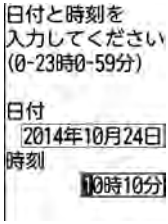


2 「2手動で設定する」▶「1日時」を押す

■ **自動で時刻補正をする場合：「1自動で設定する」を押す**

日付と時刻を自動で設定する旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

3 日付と時刻を入力する



- 日付の西暦は下2桁を入力します。月、日が1桁のときは、前に0を付けます。
- 日付は2000年1月1日から2050年12月31日まで設定できます。
- 時刻は24時間制（00：00～23：59）で設定します。時、分が1桁のときは、前に0を付けます。
- ：選択位置を変更できます。
- ：日付と時刻の入力を切り替えます。

4 決定▶電話帳を押す

日付と時刻を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 「自動で設定する」に設定すると、電源を入れたときに自動で時刻や時差の補正を行います。電源を入れてからしばらくたっても補正されない場合は、電源を入れ直してください。ただし、ドコモUIMカードを取り付けていない場合や電波状態によっては、電源を入れ直しても補正は行われません。また、ｉアプリによっては、動作中に補正できない場合があります。
- 「自動で設定する」に設定していても、数秒程度の誤差が生じる場合があります。
- 時差補正が行われた場合にはその旨のメッセージが表示されます。
- 海外で時刻や時差の補正が行われた後は、発着信やメール送信などの表示時間は現地時間になります。
- 海外通信事業者のネットワークによっては時差補正が行われない場合があります。その場合は、手動でタイムゾーンを設定してください。→p.428
- 「手動で設定する」で日付・時刻を設定したときは、電池パックを取り外したり、電池が切れたまま長い間充電しなかったりすると、日付・時刻が消去される場合があります。その場合は、もう一度設定を行ってください。
- ｉアプリ起動中に日付・時刻を手動で設定しようとすると、ｉアプリを終了させて日付・時刻を設定する旨のメッセージが表示されます。「終了する」を押すと、ｉアプリが終了し、日付・時刻が設定されます。
- 一度も自動時刻補正が行われず、日付･時刻が「--」で表示されているときは、時計やFlash画像などが正しく表示されません。また、次の機能は使用できません。
  - 再生期限制限や再生期間制限が設定されているｉモーションの取得、再生
  - 時刻設定による起動制限があるｉアプリDX、ｉアプリの自動起動
  - 自動電源ON設定、自動電源OFF設定
  - 通知時刻自動電源ON設定
  - 目覚まし、スケジュール帳
  - 赤外線でのスケジュールの送受信
  - ソフトウェア更新
  - スキャン機能のパターンデータ更新
  - ワンセグ視聴予約
  - 歩数計・活動量計の履歴の記録

- 一度も自動時刻補正が行われず、日付･時刻が「--」で表示されているときは、次の機能で日時が記録されず、「----/--/--」などと表示されます。
  - リダイヤル
  - 着信履歴
  - 伝言メモ
  - カメラで撮影した写真やビデオの保存日時（データ名）
  - 送信メール、未送信メールの日時
  - GPSの位置履歴
  - 通話メモ

相手に自分の電話番号を通知する

電話をかけたとき、相手の電話機に自分の電話番号（発信者番号）を表示させます。〈発信者番号通知〉

- 詳細はドコモのホームページをご覧ください。
- 発信者番号はお客様の大切な情報です。発信者番号を通知する際は、十分にご注意ください。
- 相手の電話機が、発信者番号表示ができるときに表示されます。
- サービスエリア外や電波の届かない所では、発信者番号通知は設定できません。電波状態のよい所で行ってください。
- 電話をかけるたびに、発信者番号を通知／非通知にすることができます。→p.63

発信者番号通知の設定

発信者番号通知を設定します。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「1発信者番号通知を使う」▶「1発信者番号通知を設定する」を押す**

2 **「1通知する」または「2通知しない」を押す**

ネットワークに接続され、発信者番号通知を設定した旨のメッセージが表示されます。
決定を押すとメニュー画面に戻ります。

発信者番号通知の確認

発信者番号通知の設定内容を確認します。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「1発信者番号通知を使う」▶「2発信者番号通知設定を確認する」を押す**

2 **「1確認する」を押す**

ネットワークに接続され、設定内容が表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

発信者番号通知の優先順位

複数の番号通知方法を同時に設定・操作した場合、次の優先順位で番号通知動作が行われます。ただし、ディスプレイの表示と実際の通知／非通知の発信が異なる場合があります。

① 相手の電話番号に「186」または「184」を付けた場合→p.63
② 発信時にサブメニューから発信者番号の通知／非通知を選択した場合→p.63
③ 発信者番号通知の設定をした場合→p.53

自分の電話番号を確認する

自分の電話番号（自局電話番号）や登録した個人情報を確認します。〈個人情報表示〉

1 待受画面でメニュー▶「0 自分の電話番号を見る」を押す

■ **メールアドレスの自動取得の確認画面が表示された場合：「1 登録する」▶端末暗証番号を入力▶決定を押す**

メールアドレスを取得して登録した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと個人情報（基本）画面が表示されます。

- 「2 登録しない」を選択すると、個人情報（基本）画面が表示されます。これ以降は、メールアドレスが登録されていない場合でも自動取得の確認画面は表示されなくなります。

■ **詳細情報を確認する場合：個人情報（基本）画面で決定▶端末暗証番号を入力▶決定を押す**

個人情報（詳細）画面が表示されます。

- 直前にメールアドレスを自動取得した場合は、端末暗証番号の入力画面は表示されません。
- ◁◁ ▷▷：登録情報が複数ある場合に表示を切り替えます。
- 決定：個人情報（基本）画面と個人情報（詳細）画面を切り替えます。

2 戻る（iチャネル）を押す

メニュー画面に戻ります。

個人情報の登録・修正

自分の名前や電話番号、メールアドレス、住所、テキストメモ、誕生日などが登録できます。

- 電話番号は自局電話番号を除き最大2件、メールアドレスは最大3件登録できます。
- お客様のメールアドレスの確認方法→p.156
- 名前は全角16文字、半角32文字以内で漢字、ひらがな、カタカナ、英字、数字、記号、絵文字を入力できます。
- フリガナは半角32文字以内で半角カタカナ、半角英字、半角数字、半角記号を入力できます。
- 電話番号は最大26桁入力できます。
- メールアドレスは半角50文字以内で入力します。半角英字、半角数字、半角記号を入力できます。英字入力モード時に1を押すと「.」「@」「-」、*を押すと「@docomo.ne.jp」「.com」「.or.jp」などを入力できます。
- 郵便番号は最大7桁、住所とテキストメモは全角100文字、半角200文字以内で漢字、ひらがな、カタカナ、英字、数字、記号、絵文字を入力できます。

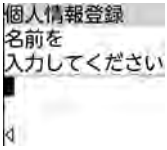
〈例〉2つ目の電話番号入力／メールアドレスを直接入力する

1 待受画面でメニュー▶「0自分の電話番号を見る」を押す

- メールアドレスの自動取得の操作は「■メールアドレスの自動取得の確認画面が表示された場合」をご覧ください。→p.54

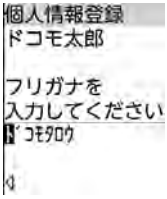
2 電話帳▶端末暗証番号を入力▶決定を押す

- 操作1でメールアドレスを自動取得した場合は、端末暗証番号の入力画面は表示されません。



3 名前を入力▶決定を押す

入力した名前のフリガナが自動的に入力されています。



4 フリガナを確認または修正▶決定を押す

5 2つ目の電話番号入力の確認画面で「1入力する」▶電話番号を入力▶決定▶3つ目の電話番号入力の確認画面で「2入力しない」を押す

- 3つ目の電話番号入力の確認画面で「1入力する」を押すと、3件目の電話番号も入力することができます。

6 メールアドレス入力の確認画面で「2直接入力する」▶メールアドレスを入力▶決定▶2つ目のメールアドレス入力の確認画面で「2入力しない」を押す

- メールアドレスの入力画面で「1自動で取得する」を押した場合は、自動でメールアドレスを取得できます。
- 2つ目のメールアドレス入力の確認画面で「1入力する」を押すと、2つ目のメールアドレスを入力できます。同様に3つ目のメールアドレスも入力することができます。

7 郵便番号と住所入力の確認画面で「1入力する」▶郵便番号を入力▶決定▶住所を入力▶決定を押す

8 テキストメモ入力の確認画面で「1入力する」▶テキストメモを入力▶決定を押す

9 誕生日入力の確認画面で「1入力する」▶誕生日を入力する▶決定を押す

個人情報を登録した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと個人情報（基本）画面に戻ります。

- 登録済みの誕生日を削除するときは、誕生日修正の確認画面で「3削除する」を押します。

お知らせ

- お客様のFOMA端末の電話番号（自局電話番号）はドコモUIMカードに登録されているため修正できません。それ以外の項目はFOMA端末に記録されます。
- 個人情報のメールアドレスを変更しても、ｉモードのメールアドレスは変更されません。また、ｉモードのメールアドレスを変更しても、個人情報のメールアドレスは自動的には変更されません。→p.156
- 個人情報（詳細）画面で電話帳を押しても個人情報の登録・修正ができます。また、個人情報（詳細）画面のサブメニューから個人情報を利用したり、GPS機能を利用して位置情報を登録したりできます。
- 赤外線通信を利用して個人情報を赤外線通信機能が搭載されている携帯電話やパソコンなどに送信できます。→p.360

電話／テレビ電話

電話／テレビ電話のかけかた

電話／テレビ電話をかける 60
リダイヤル／着信履歴 61
発信ごとの通知／非通知の設定 63
プッシュ信号（DTMF）の送信 64
国際電話をかける（WORLD CALL） 64
国際ダイヤルアシスト設定 65
サブアドレスをつけて電話をかける 67
ハンズフリー対応機器の利用 67

電話／テレビ電話の受けかた

電話／テレビ電話を受ける 67
ダイヤルボタンなどを押して電話に出る ..... ＜エニーキーアンサー設定＞ 68
FOMA端末を開いて電話に出る ..... ＜着信中オープン応答＞ 68
自動で電話を受ける ..... ＜オートスピーカーホン機能＞ 69
着信中の着信音量の調節 69

通話中の操作

通話中に保留にする 70
スピーカーホンで通話する 70
はっきりボイスを使う 70
ゆっくりボイスを使う 71
音声電話／テレビ電話の切り替え 71
通話中に自分の電話番号を表示する ..... ＜通話中自局番号表示設定＞ 72
通話音声を録音する ..... ＜通話メモ＞ 72
通話中の受話音量の調節 73

電話／テレビ電話に出られないとき／出られなかったとき

電話に出られないときに保留にする ..... ＜応答保留＞ 74
公共モードの利用 74
伝言を録音／録画する ..... ＜伝言メモ＞ 76
着信中に伝言を録音／録画する ..... ＜クイック伝言メモ＞ 78

テレビ電話の設定

テレビ電話中に送る映像を変更する 79
テレビ電話中に見る画面を変更する 79
テレビ電話画面表示設定 80
テレビ電話画面明るさ設定 80
テレビ電話画面大きさ設定 80
音声で再発信するかを設定 ..... ＜音声再発信設定＞ 81
発信時の自画像送信設定 81
音声電話／テレビ電話切替の通知 ..... ＜テレビ電話切替機能通知＞ 81
ｉモード中テレビ電話着信の設定 ..... ＜パケット通信中着信設定＞ 82

電話／テレビ電話をかける

電話番号を入力したり、リダイヤル／着信履歴、伝言メモなどの電話番号を選択したりして発信します。電話帳に電話番号を登録していれば、メールやGPSなどの各種履歴からも発信できます。

1 待受画面で電話番号を入力する

- 一般電話にかけるときは、同じ市内への通話でも、必ず市外局番からダイヤルしてください。
- 最大80桁入力できます。
- (戻る/チャネル)：電話番号を訂正できます。1秒以上押すと待受画面に戻ります。

2 発信方法を選択する

■ **音声電話をかける場合：(発)を押す**

- ディスプレイには通話時間が表示されます。
- 音声電話中画面に自分の電話番号を表示できます。→p.72
- 音声電話中に自分の位置を相手に知らせたり、今いる場所の情報を相手にメールで送信したりできます。→p.313

■ **テレビ電話をかける場合：(テレビ電話)を押す**

テレビ電話接続中は、自分側の映像が表示されます。

- マナーモード中にテレビ電話をかける場合、スピーカーホンに切り替えるかどうかの確認画面が表示されます。「1切替える」を押すとスピーカーからの、「2切替えない」を押すと受話口からの通話になります。

3 お話しが終わったら(終)を押す

- FOMA端末を閉じても電話を切ることができます。

お知らせ

〈音声電話／テレビ電話共通〉

- (発)または(テレビ電話)を押してから電話番号を入力しても、約5秒経過すると自動的に電話がかかります。
- 番号通知お願いのガイダンスが聞こえた場合は、発信者番号通知を設定する（→p.53）か、「186」を付ける（→p.63）かして、かけ直してください。

〈テレビ電話〉

- 画面に「テレビ電話接続中」と表示された時点から通話料金がかかります。
- カメラオフ画像（→p.79）を利用しても、通信料金は音声通話料ではなくデジタル通信料になりますのでご注意ください。
- テレビ電話がかからなかったときは、画面にその理由が表示され、自動的に待受画面に戻ります。なお、通話する相手の電話機やネットワークサービスのご契約の有無により、実際の相手の状況とメッセージの表示が異なる場合があります。
  主なメッセージは次のとおりです。
  - **お話中です**：相手が話し中（相手の端末によっては、パケット通信中のときにも表示されることがある）
  - **発信者番号通知をONにしてください**：発信者番号が非通知
  - **音声電話でおかけ直しください**：相手が転送でんわサービスを設定していて転送先がテレビ電話非対応端末
  - **パケット通信中です**：相手がパケット通信中
  - **積算料金が既定の上限に達しました**：リミット機能付料金プランの上限額を超過している
- 音声再発信設定を「かけ直す」に設定中に音声で再発信したときの通話料金は音声通話料になります。
- 音声再発信設定を「かけ直す」に設定中にFOMA端末から緊急通報（110番、119番、118番）へテレビ電話発信した場合は、自動的に音声電話発信となります。

テレビ電話

テレビ電話機能は、ドコモのテレビ電話に対応した端末どうしで利用できます。テレビ電話を利用すると、相手の声がスピーカーから聞こえ、相手の顔を見ながら通話できます。また、自分の映像の代わりにカメラオフ画像（→p.79）を送信することもできます。

- テレビ電話は64kbpsでのみ通信できます

- ドコモのテレビ電話は「国際標準の3GPP※1で標準化された、3G-324M※2」に準拠しています。異なる方式を利用しているテレビ電話とは接続できません。
  ※1 3GPP（3rd Generation Partnership Project）…第3世代移動通信システム（IMT-2000）に関する共通技術仕様開発のために設置された地域標準化団体
  ※2 3G-324M…第3世代携帯テレビ電話の国際規格

テレビ電話中の画面の見かた

① **親画面**
② **子画面**
③ **音声・映像の送受信状態**
AV：音声送受信中
AV：映像送受信中
AV：音声・映像送受信中
④ **表示倍率**
x1～x16：標準～16倍（外側カメラ）
x1～x2：標準～2倍（内側カメラ）
⑤ **スピーカーホン音量／受話音量**
音量1～音量6：音量調節
⑥ **接写撮影（外側カメラ）**
表示なし：接写撮影オフ
：接写撮影オン
⑦ **通話時間**
分・秒の形式で表示

リダイヤル／着信履歴

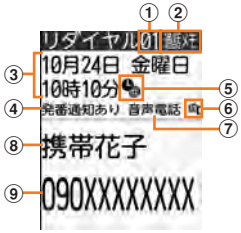
電話の発信と着信の履歴を記録しておく機能です。通話メモまたは伝言メモがある場合も記録されます。

- リダイヤルと着信履歴はそれぞれ最大30件記録されます。30件を超えると、古いものから順に消去されます。

リダイヤルの表示

かけた相手を表示します。

1 **待受画面で（リダイヤル）▶を押して相手を表示する**

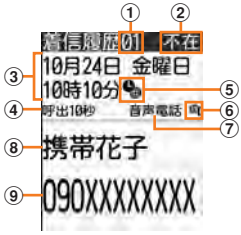


① リダイヤルの番号
② 通話メモが録音されている場合
③ 電話をかけた日時（海外滞在時は滞在地の日時）
④ 発信者番号の通知／非通知→p.63
⑤ 海外滞在時に電話をかけた場合（GMT＋09:00を除きます。発信日時が記録されていないときなど、表示されない場合があります）
⑥ 国際電話をかけた場合→p.64
⑦ 発信の種別（音声電話／テレビ電話）
⑧ 電話帳に登録している場合は名前→p.84
⑨ 電話番号（国際電話の場合は、電話番号の前に「+」が表示されます）

着信履歴の表示

かけてきた相手を表示します。

1 **待受画面で（着信履歴）▶を押して相手を表示する**



① 着信履歴の番号
② 不在着信の場合は不在、伝言メモが録音／録画されている場合は伝言メモ、通話メモが録音されている場合は通話メモ
③ 電話がかかってきた日時（海外滞在時は滞在地の日時）

④ 不在着信の呼出時間
⑤ 海外滞在時に電話がかかってきた場合（GMT＋09:00を除きます。着信日時が記録されていないときなど、表示されない場合があります）
⑥ 国際電話がかかってきた場合
⑦ 着信の種別（音声電話／テレビ電話／64Kデータ）
⑧ 電話帳に登録している場合は名前→p.84
発信者番号が非通知の場合は発信者番号非通知理由→p.68
⑨ 電話番号（国際電話の場合は、電話番号の前に「+」が表示されます）

お知らせ

〈リダイヤル／着信履歴共通〉

- 通話中に音声電話とテレビ電話が切り替わった場合、発着信時の種別（音声電話またはテレビ電話）が記録されます。
- 音声電話中にリダイヤル／着信履歴を表示する場合は、メニュー▶「3着信履歴を見る」または「4リダイヤルを見る」を押します。

〈リダイヤル〉

- 同じ電話番号に通知または非通知を設定してかけた場合は、それぞれ最新の1件がリダイヤルに記録されます。
- 「010」を直接入力または「010」を電話帳に登録して国際電話を発信した場合は、国際電話のマークと「+」は表示されません。
- 通話メモは最新の通話から4件分記録されるため、1件のリダイヤルに複数の通話メモが記録されることがあります。

〈着信履歴〉

- 無音着信時間設定（→p.134）で設定した無音着信時間内の不在着信も含め、すべての着信履歴を表示する場合は、着信履歴の表示画面でメニュー▶「*表示切替」▶「1すべての着信」を押します。通常の着信履歴表示に戻す場合は、メニュー▶「*表示切替」▶「2呼出あり着信」を押します。
- 無音着信時間設定で設定した無音着信時間内の不在着信のみが着信履歴に記録されている場合、待受画面でを押すと、表示されていない不在着信履歴を表示するかどうかの確認画面が表示されます。「1表示する」を押すと無音着信時間内の不在着信履歴が表示されます。
- 会社などでダイヤルインをご利用の相手からの着信の場合、相手のダイヤルイン番号と異なった番号が表示される場合があります（ダイヤルインとは、1本の回線で着信用の電話番号を複数持てるサービスです）。

不在着信

かかってきた電話に出なかったときは、待受画面に新着情報（→p.25）とが表示されます。FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに着信が表示されます。

- 着信履歴には、着信してから相手が呼び出しを止めるまでの時間（呼出時間）が表示されます。覚えのない番号からの不在着信があった場合、呼出時間により、着信履歴を残すことだけを目的としたような迷惑電話（「ワン切り」など）かどうかを確認できます。

リダイヤル／着信履歴の操作

リダイヤル／着信履歴から電話をかけたり、メールを送信したりします。

〈例〉音声電話をかける

1 **待受画面で（リダイヤル）または（着信履歴）▶を押して相手を表示する**

リダイヤル／着信履歴画面が表示されます。

- 通話メモが記録されているリダイヤルでは、決定を押すとメモが再生されます。複数の通話メモが記録されているときは、再生する通話メモの選択画面が表示されます。
- 通話メモまたは伝言メモが記録されている着信履歴では、決定を押すとそれぞれのメモを再生します。

2 **を押す**

音声電話がかかります。

■ **テレビ電話をかける場合：テレビ電話を押す**
テレビ電話がかかります。

■ **ｉモードメールを作成する場合：メニュー▶「0メールを作る」を押す**
リダイヤル／着信履歴の電話番号をメールアドレスとともに電話帳に登録している場合は、その1件目のメールアドレスを宛先にしたメール作成画面が表示されます。→p.156、p.160

リダイヤル／着信履歴の削除

1件ずつ、またはすべてのリダイヤル／着信履歴をまとめて削除できます。伝言メモまたは通話メモを同時に削除することもできます。

- 通話メモを保護している場合はリダイヤル／着信履歴のみ削除されます。

〈例〉1件削除する

1 **待受画面で（リダイヤル）または（着信履歴）▶を押して削除する相手を表示する**
リダイヤル／着信履歴画面が表示されます。

2 **▶「4削除する」を押す**
削除方法の選択画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。
1 **選択1件**：表示中の1件のリダイヤル／着信履歴を削除します。
2 **全件**：リダイヤル／着信履歴を全件削除します。
3 **選択1件とメモ**：表示中の1件のリダイヤル／着信履歴と、伝言メモまたは通話メモを削除します。
4 **全件とメモ**：リダイヤル／着信履歴と、伝言メモや通話メモを全件削除します。

3 **「1選択1件」または「3選択1件とメモ」を押す**
削除するかどうかの確認画面が表示されます。
■ **全件削除する場合：「2全件」または「4全件とメモ」▶端末暗証番号を入力▶決定を押す**

4 **「1削除する」を押す**
削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと次のリダイヤル／着信履歴画面が表示されます。
- リダイヤル／着信履歴がない場合や全件削除したときは、待受画面が表示されます。

発信ごとの通知／非通知の設定

電話をかけるときに相手の電話番号の前に特定の番号を付けることで、自分の電話番号を相手に通知するか通知しないかを選択できます。

- 発信者番号はお客様の大切な情報です。通知する際には十分にご注意ください。
- 番号通知お願いのガイダンスが聞こえた場合は、発信者番号通知を設定するか、「186」を付けてかけ直してください。
- 電話をかけるときの発信者番号の通知／非通知をあらかじめ一括して設定できます。→p.53
- 相手の電話番号に「186」または「184」を付けて発信した場合、リダイヤルにはその番号がついた電話番号が記録されます。
- 番号通知方法の優先順位→p.54

「186」／「184」を入力して設定

電話番号を入力して指定します。

発信者番号を通知する

1 **待受画面で1 8 6▶電話番号を入力▶を押す**
音声電話がかかります。
■ **テレビ電話をかける場合：テレビ電話を押す**
テレビ電話がかかります。

発信者番号を通知しない

1 **待受画面で1 8 4▶電話番号を入力▶を押す**
音声電話がかかります。
■ **テレビ電話をかける場合：テレビ電話を押す**
テレビ電話がかかります。

「通知」／「非通知」を選択して設定

サブメニューから発信者番号の通知／非通知を選択します。リダイヤルや着信履歴などから電話をかけるときにも選択できます。

〈例〉発信者番号を通知して音声電話をかける

1 **待受画面で電話番号を入力▶を押す**
サブメニューが表示されます。

2 **「3通知で音声電話」を押す**
発信者番号を通知して音声電話がかかります。
■ **発信者番号を非通知にして音声電話をかける場合：「4非通知音声電話」を押す**
発信者番号を非通知にして音声電話がかかります。
■ **発信者番号を通知にしてテレビ電話をかける場合：「5通知でテレビ電話」を押す**
発信者番号を通知してテレビ電話がかかります。

■ 発信者番号を非通知にしてテレビ電話をかける場合：「6非通知テレビ電話」を押す
発信者番号を非通知にしてテレビ電話がかかります。

プッシュ信号（DTMF）の送信

FOMA端末からプッシュ信号（DTMF）を送って、対応する各種サービスを操作したり、外線番号に続けて内線番号を発信したりできます。

- ポーズとタイマーは音声電話にのみ有効です。

お知らせ

- プッシュ信号（DTMF）は、受信側の機器によっては受信できない場合があります。
- 通話を保留にして別の相手にポーズ（「P」）、タイマー（「T」）を入力して電話をかけることはできません。

通話中にプッシュ信号（DTMF）を送る

通話中にダイヤルボタンを押すとプッシュ信号が送信されます。

1 **通話中に0～9、＊、#を押す**
プッシュ信号が送出されます。

ポーズ「P」を送る

ご自宅の留守番電話の操作やチケットの予約などに利用します。

1 **待受画面で電話番号を入力▶＊を1秒以上▶送出する番号を入力▶を押す**
音声電話がかかります。

2 **電話がつながったら決定を押す**
ポーズ（「P」）以降の番号が送出されます。

タイマー「T」を送る

外線番号に続けて内線番号を入力するときなどに利用します。

1 **待受画面で電話番号を入力▶#を1秒以上▶内線番号を入力▶を押す**
音声電話がかかります。

2 **電話がつながると内線番号が送出される**

- タイマー（「T」）ひとつにつき約1秒の間隔をとります。
- タイマー（「T」）は連続して入力できます。

国際電話をかける（WORLD CALL）

「WORLD CALL」はドコモの携帯電話からご利用いただける国際電話サービスです。FOMAサービスをご契約のお客様は、ご契約時にあわせて「WORLDCALL」もご契約いただいています（ただし、不要のお申し出をされた方を除きます）。

- 海外利用について→p.422
- 通話先は世界約240の国と地域です。
- 「WORLD CALL」の料金は毎月のFOMAサービスの通信料金と合わせて請求させていただきます。
- 申込手数料は不要です。また、月額使用料は無料です。
- 一部ご利用になれない料金プランがあります。
- 「WORLD CALL」の詳細は、取扱説明書裏面の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。
- ドコモ以外の国際電話サービス会社をご利用いただく場合は、各国際電話サービス会社に直接お問い合わせください。

海外の特定3G通信事業者をご利用のお客様、またはFOMA端末をご利用のお客様と国際テレビ電話ができます。

- 接続可能な国および通信事業者などの情報については、『ご利用ガイドブック（国際サービス編）』またはドコモの「国際サービスホームページ」をご覧ください。
- 国際テレビ電話の接続先の端末により、FOMA端末に表示される相手側の画像が乱れたり、接続できない場合があります。

1 **待受画面で0 1 0▶国番号▶地域番号（市外局番）の先頭の「0」を除いた電話番号を入力▶を押す**

国際電話がかかります。

- イタリアなど一部の国・地域では「0」が必要な場合があります。
- 上記の電話番号を電話帳に登録できます。
- 009130▶010▶国番号▶地域番号（市外局番）の先頭の「0」を除いた電話番号でもかけられます。

「ワールドコール」を選択して国際電話を発信

サブメニューの「ワールドコール」を選択して国際電話をかけます。

1 **待受画面で国番号▶地域番号（市外局番）の先頭の「0」を除いた電話番号を入力▶▶「7ワールドコール」を押す**

- イタリアなど一部の国・地域では「0」が必要な場合があります。

2 **を押す**

ドコモの国際アクセス番号「009130010」が付加され、国際電話がかかります。

■ 国際テレビ電話をかける場合：を押す

「+」を入力して国際電話を発信

0を1秒以上押すと「+」が入力されます。「+」を入力すると、国際ダイヤルアシスト設定の自動プレフィックス変換で設定した国際アクセス番号に変換されます。

1 **待受画面で0を1秒以上▶国番号▶地域番号（市外局番）の先頭の「0」を除いた電話番号を入力する**

ダイヤル入力画面が表示されます。

- イタリアなど一部の国・地域では「0」が必要な場合があります。

2 **を押す**

国際アクセス番号変換確認画面が表示されます。

■ 国際テレビ電話をかける場合：を押す

3 **「1電話をかける」を押す**

国際電話／国際テレビ電話がかかります。

■ 国際アクセス番号に変換しないで発信する場合：「2元番号でかける」を押す

端末に入力した番号のままで国際電話が発信されます。

■ 国際電話発信を中止する場合：「3電話をかけない」を押す

ダイヤル入力画面に戻ります。

お知らせ

- 国番号を含めた電話番号を電話帳に登録して国際電話をかける→p.92「電話帳から発信方法を選択して電話をかける」
- ダイヤル入力画面または発信中画面には「009130010」が表示されますが、リダイヤルには「+」に変換されて記録されます。

国際ダイヤルアシスト設定

国際電話をかけるときに利用する国番号と国際プレフィックスについて、自動変換を設定したり編集したりします。

自動国番号変換機能の設定

海外から国際電話をかけるときに自動変換させる国番号を設定します。国番号は最大22件登録でき、編集したり削除したりできます。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「2ネットワークサービスを使う」▶「9海外で使うときの設定を行う」▶「5国際ダイヤルアシストを設定する」▶「1自動国番号変換機能を設定する」を押す**

国番号の選択画面が表示されます。自動変換に設定している国番号に✔が表示されます。

2 **自動変換させる国番号を選択▶決定を押す**

国番号を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

■ **国番号を編集する場合：**

① **編集する国番号を選択▶メニュー▶「1編集する」を押す**

国名称の入力画面が表示されます。

② **国名称を編集▶決定を押す**

国番号の入力画面が表示されます。

- 全角8文字、半角16文字以内で入力します。

③ **国番号を編集▶決定を押す**

国番号を変更した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと国番号の選択画面に戻ります。

- 最大5桁入力できます。

■ **国番号を削除する場合：削除する国番号を選択▶メニュー▶「2削除する」▶「1削除する」を押す**

国番号を削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと国番号の選択画面に戻ります。

- 自動変換に設定している国番号は削除できません。別の国番号を自動変換に設定してから削除します。

自動プレフィックス変換の設定

国際電話をかけるときに、「+」を入力して自動変換させる国際アクセス番号を設定します。国際プレフィックスは最大3件登録でき、編集したり削除したりできます。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「2ネットワークサービスを使う」▶「9海外で使うときの設定を行う」▶「5国際ダイヤルアシストを設定する」▶「2自動プレフィックス変換を設定する」を押す**

国際プレフィックスの選択画面が表示されます。自動変換に設定している国際プレフィックスに✔が表示されます。

2 **自動変換させる国際プレフィックスを選択▶決定を押す**

国際プレフィックスを設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

■ **国際プレフィックスを編集する場合：**

① **編集する国際プレフィックスを選択▶メニュー▶「1編集する」を押す**

国際プレフィックスの名称の入力画面が表示されます。

② **名称を入力▶決定を押す**

国際アクセス番号の入力画面が表示されます。

- 全角8文字、半角16文字以内で入力します。

③ **国際アクセス番号を入力▶決定を押す**

国際プレフィックスを変更した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと国際プレフィックスの選択画面に戻ります。

- 最大10桁入力できます。

■ **国際プレフィックスを削除する場合：削除する国際プレフィックスを選択▶メニュー▶「2削除する」▶「1削除する」を押す**

国際プレフィックスを削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと国際プレフィックスの選択画面に戻ります。

- 自動変換に設定している国際プレフィックスは削除できません。別の国際プレフィックスを自動変換に設定してから削除します。

サブアドレスをつけて電話をかける

サブアドレスを指定して特定の電話機や通信機器を呼び出します。

- サブアドレスとは、同じ電話番号内にある複数の電話機や通信機器の中から、特定の機器を呼び出すときに使う番号です（ISDN回線で、サブアドレスが振られている機器を複数接続している場合など）。
- 電話番号に含まれる「＊」以降の番号をサブアドレスと認識します。

1 **待受画面で電話番号を入力▶(＊)（サブアドレスの区切り）▶サブアドレスを入力▶(発)を押す**

音声電話がかかります。

■ **テレビ電話をかける場合：(テレビ電話)を押す**

テレビ電話がかかります。

お知らせ

- ポーズ（「P」）やタイマー（「T」）を入力した後に「＊」を入力した場合は、サブアドレスの区切りとしては認識されず、「＊」を含んだプッシュ信号（DTMF）として送出されます。

ハンズフリー対応機器の利用

FOMA端末をカーナビなどのハンズフリー対応機器とUSB接続することにより、ハンズフリー対応機器から音声電話の発着信などの操作ができます。

- ハンズフリー対応機器の操作については、各ハンズフリー対応機器の取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

- ハンズフリー対応機器から音を鳴らす設定にしている場合、FOMA端末を閉じても通話は継続されます。また、FOMA端末でのマナーモードや着信音設定に関わらず、電話がかかってくるとハンズフリー対応機器から着信音が鳴ります。
- ハンズフリー対応機器からテレビ電話をかけたり受けたりした場合、相手にはカメラオフ画像（→p.79）が送信されます。
- 伝言メモ設定中の着信動作は、伝言メモの設定に従います。

電話／テレビ電話を受ける

かかってきた電話を受けます。

1 **電話がかかってくる**

着信音が鳴り、音声電話の場合はランプと(発)が、テレビ電話の場合はランプ、(テレビ電話)、(発)が点滅します。

2 **着信方法を選択してお話しする**

■ **音声電話を受ける場合：(発)を押す**

音声電話がつながります。

- ディスプレイには通話時間が表示されます。

■ **テレビ電話を受ける場合：(テレビ電話)を押す**

テレビ電話がつながります。

- テレビ電話接続中は、自分側の映像が表示されます。

■ **テレビ電話をカメラオフ画像で受ける場合：(発)を押す**

- マナーモード中にテレビ電話を受ける場合、スピーカーホンに切り替えるかどうかの確認画面が表示されます。「1切替える」を押すとスピーカーからの、「2切替えない」を押すと受話口からの通話になります。

3 **お話しが終わったら(終)を押す**

- FOMA端末を閉じても電話を切ることができます。

お知らせ

- FOMA端末から転送された電話がかかってきた場合は、着信画面に転送元の電話番号が「転：XXX…」と表示されます。転送元の電話番号を電話帳に登録している場合は名前が表示されます。ただし、転送元によっては電話番号が表示されないことがあります。

- 次の場合は、転送元の電話番号は表示されません。
  - 着信音に映像のある動画／ｉモーションを設定しているとき
  - 発信元の電話番号をワンタッチダイヤルに登録し、着信画像を設定しているとき
- 音声電話中にメールを受信すると✉が、メッセージR/Fを受信するとR/Fがディスプレイ上部に表示されます。
- サブアドレスが通知されてきた場合、発信者番号の後ろに「＊」とサブアドレスが表示されます。
- 国際電話を着信した場合、発信者番号の先頭に「＋」が表示されます。

着信中の表示について

電話番号が通知されたときは電話番号が、電話番号を電話帳に登録しているときは電話番号と名前が表示されます。→p.84
ワンタッチダイヤルに登録（→p.97）し、着信画像を設定（→p.101）しているときは、名前と着信画像が表示されます。

■ 電話番号が通知されなかったとき

発信者番号非通知理由が表示されます。

非通知設定：発信者の意思により発信者番号を通知しないで発信した場合
公衆電話：公衆電話などから発信した場合
通知不可能：海外や一般電話から各種転送サービスを経由した場合など、発信者番号を通知できない状態で発信した場合（経由する電話会社によっては通知される場合もあります）

- 非通知理由別着信設定で設定した着信動作が優先されます。→p.133

■ 着信中の背面ディスプレイの表示

FOMA端末を閉じているときは、「電話です」または「テレビ電話着信」と相手の名前や電話番号、発信者番号非通知理由、ワンタッチダイヤルに登録した着信画像が表示されます。背面ディスプレイの着信表示の設定によっては、相手の名前や電話番号、着信画像は表示されません。→p.115

着信中のサブメニューからの操作

着信中にメニューを押すとサブメニューから次の操作ができます。

1 **伝言メモ**：伝言メモで応対（クイック伝言メモ）
2 **留守番電話**※1：留守番電話サービスセンターに接続
3 **転送でんわ**※2：転送登録先に転送
4 **着信拒否**：電話を受けずに切断

※1 留守番電話サービス契約時に有効です。
※2 転送でんわサービス契約済みで転送先登録時に有効です。

通話中着信音が聞こえたとき

留守番電話サービス、キャッチホン、転送でんわサービスのいずれかを契約済みで、通話中の着信動作選択が「通常着信する」の場合、通話中に別の電話が着信すると「ププ…ププ…」という通話中着信音が聞こえます。このとき、留守番電話サービス、キャッチホン、転送でんわサービスを開始にしていると各サービスが動作します。着信中にサブメニューから操作する場合は、伝言メモは選択できません。

- キャッチホン中は「マルチ接続」と画面に表示されます。

ダイヤルボタンなどを押して電話に出る

音声電話がかかってきたとき、(t)以外に0～9、決定、＊、＃を押して電話に出られるようにするかどうかを設定します。〈エニーキーアンサー設定〉

- 音声電話にのみ有効です。ただし、通話中の着信に対しては無効です。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「2 電話着信時の設定を行う」▶「5 ダイヤル／決定ボタンで着信を受ける」を押す**

ダイヤルボタンや決定ボタンでも応答できるようにするかどうかの確認画面が表示されます。

2 **「1 応答する」または「2 応答しない」を押す**

ダイヤル／決定ボタンで応答する／しないに設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

FOMA端末を開いて電話に出る

音声電話がかかってきた時、FOMA端末を開いて応答できるように設定します。〈着信中オープン応答〉

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「2電話着信時の設定を行う」▶「6本体を開いて着信を受ける」を押す**

本体を開いて応答できるようにするかどうかの確認画面が表示されます。

2 **「1応答する」または「2応答しない」を押す**

本体を開いて応答する／しないに設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 本機能設定中は、応答保留中、伝言メモ応答ガイダンス中、伝言メモ録音中でもFOMA端末を開いて応答できます。

自動で電話を受ける

音声電話が着信してから約4秒後に自動で電話を受けるかどうかを設定します。〈オートスピーカーホン機能〉

- 電話を受けた後の動作は、スピーカーホン機能を使用した通話と同様です。→p.70

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「4電話・電話帳の詳細を設定する」▶「6オートスピーカーホンを設定する」を押す**

オートスピーカーホンを設定するかどうかの確認画面が表示されます。

2 **「1設定する」または「2解除する」を押す**

オートスピーカーホンを設定／解除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

- オートスピーカーホン設定中は待受画面に🔈が表示されます。

お知らせ

- 次の場合は、本機能を設定していても動作しません。
  - 自動的に電話がつながる前にを押して電話を受けた場合
  - 通話中に電話がかかってきた場合
  - FOMA端末を閉じている場合
  - 公共モード中（→p.74）またはマナーモード中（→p.112）
  - ステレオイヤホンマイク01（別売）や外部機器などを接続中の場合
- マナーモード中に本機能を設定しようとすると、マナーモードを解除するかどうかの確認画面が表示されます。
- 伝言メモ、留守番電話サービス、転送でんわサービスと本機能を同時に設定している場合、設定した呼出時間により、優先順位が異なります。
- 電話帳指定着信拒否／許可（→p.132）、非通知理由別着信設定（→p.133）、登録外着信拒否（→p.135）を設定中は、対象に設定している相手から電話がかかってくると、各機能が優先して動作します。
- 本機能と無音着信時間設定（→p.134）を同時に設定している場合、無音着信時間を4秒以上に設定すると、本機能は動作しません。

着信中の着信音量の調節

着信中に着信音量を調節します。

- 電話を切ると設定は解除されます。
- 「だんだん大きく」は設定できません。
- 待受中の音量設定→p.108
- マナーモード中は、本機能は動作しません。

1 **着信中にまたはを押す**

呼出音量の設定画面が表示されます。

2 **[メール][i][◁][▷]または[+][−]を押して音量を調節する**

着信中画面に戻ります。

■ **消音に設定する場合：音量1のときに[i][◁][−]のいずれかを押す**

通話中に保留にする

通話中に自分の声が相手に聞こえないようにします。

- 保留中も、電話をかけた方に通話料金がかかります。
- 保留中にFOMA端末を閉じると、電話は切れます。

1 **通話中に[決定]を押す**

通話が保留になり、ランプが緑色で点滅します。自分と相手にメロディ（エンターテイナー）が流れます。

保留中は、音声電話通話中画面では「通話保留」が点滅し、テレビ電話中はテレビ電話保留中画像が表示されます。

■ **音声電話の保留を解除する場合：[決定]または[ ]を押す**

通話中画面に戻ります。

■ **テレビ電話の保留を解除して保留前の通話状態に戻す場合：[決定]を押す**

テレビ電話通話中画面に戻ります。

■ **テレビ電話の保留を解除してカメラ映像を送信する場合：[テレビ電話]を押す**

■ **テレビ電話の保留を解除してカメラオフ画像を送信する場合：[ ]を押す**

お知らせ

- 保留中に流れるメロディ（エンターテイナー）は変更できません。
- ステレオイヤホンマイク01（別売）を接続して保留中にFOMA端末を閉じた場合は、保留は継続されます。テレビ電話の場合は、相手にテレビ電話保留中画像が継続して送信されます。
- 保留中は、3分経過するごとにFOMA端末が5回まで「パターンA」で振動します。ただし、公共モード（ドライブモード）中は振動しません。

スピーカーホンで通話する

相手の声がスピーカーから聞こえる状態で通話できます。

- テレビ電話は自動的にスピーカーホン機能を使用した通話となります。
- マナーモード中またはキャッチホン中でもスピーカーホン機能を使用できます。

1 **通話中に[ ]または[電話帳]を押す**

通話先が受話口／スピーカーで切り替わります。

- 通話中は、[ ]または[電話帳]を押すたびに切り替わります。
- 発信中または呼出中は、[ ]を押すと切り替わります。

■ スピーカーホン機能に切り替えると

- スピーカーホン機能に切り替えると、音量が急に大きくなりますので、FOMA端末を耳から離して使用してください。
- FOMA端末から約50cm以内の距離でお話しください。周囲や相手側の雑音が大きい場合は、聞き取りにくいことがあります。その場合は受話口からの通話に切り替えてください。

はっきりボイスを使う

音声電話中の相手の声を、周囲の騒音に応じて最適な方法で調節し、聞き取りやすくします。また、相手や自分の声が小さいときにも自動で音量を大きくします。

- 通話開始時は「はっきりボイスオン」に設定されています。通話終了後も設定は保持されます。
- スピーカーホン機能使用中は、本機能は動作しません。
- 本機能は受話音量を調節するものではありません。相手の声の音量は、受話音量で調節してください。→p.109

1 **音声電話中に[メニュー]▶「[5]はっきりボイスオフ」または「[5]はっきりボイスオン」を押す**

はっきりボイスをオンにすると、通話中画面に[はっきりボイス]が赤色で表示されます。オンでも動作しないときはグレーで表示されます。

ゆっくりボイスを使う

音声電話中に、相手の話す声がゆっくり聞こえるように調節し、聞き取りやすくします。

- 通話開始時は「ゆっくりボイスオフ」に設定されています。通話終了後、設定は解除されます。
- スピーカーホン機能使用中でも、本機能は動作します。

1 **音声電話中に[ゆっくり]を押す**

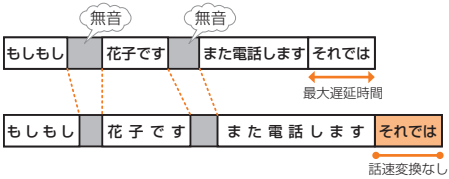
ゆっくりボイスがオンになり、通話中画面には[ボタンでゆっくりボイス解除]が表示されます。

■ **ゆっくりボイスをオフにする場合：ゆっくりボイス設定中に[ゆっくり]**

- 通話中画面には[ボタンでゆっくりボイス設定]が表示されます。

ゆっくりボイスとは

無音区間を利用して、相手の話す声がゆっくり聞こえるように調節する機能です。



お知らせ

- ゆっくりボイスを設定すると、相手の声質が変化する場合があります。時報や音楽などを聞くときは、ゆっくりボイスを設定しないでください。
- 相手が区切りのない話しかたをしたときなど、ゆっくりボイスが機能しない場合は、通常の速度に聞こえます。

音声電話／テレビ電話の切り替え

音声電話／テレビ電話切り替え対応機種どうしであれば、音声電話をテレビ電話に、テレビ電話を音声電話に切り替えられます。

- 音声電話／テレビ電話切り替えは、かけた側の端末からのみ操作できます。
- 切り替え中は電話を切り替える旨のガイダンスが流れます。
- 切り替え操作を行うには、相手がテレビ電話切替え通知を開始している必要があります。→p.81

お知らせ

- 切り替えには5秒程度かかります。電波状態によっては、切り替えに時間がかかる場合があります。
- 音声電話とテレビ電話の通話時間に応じて、通話料金がそれぞれ加算されます。切替中は通話時間に含まれず、料金は加算されません。
- 電波状態によっては切り替えができず、電話が切れる場合があります。
- 切り替えは繰り返し行えます。
- テレビ電話に切り替わるとスピーカーホン機能を使用した通話に、音声電話に切り替わると受話口からの通話になります。
- キャッチホンでの音声電話中または相手側がパケット通信中は、テレビ電話に切り替えられません。
- カメラの切り替えやカメラオフ画像の送信などテレビ電話中に行った設定は、音声電話とテレビ電話を切り替えるたびに解除されます。→p.79

発信側で切り替える

発信側で切り替え操作を行います。

1 **音声電話中に[メニュー]▶「[1]テレビ電話へ切替」を押す**

切り替えを行うかどうかの確認画面が表示されます。

■ **テレビ電話中に音声電話に切り替える場合：テレビ電話中に[メニュー]▶「[1]音声電話へ切替」を押す**

2 **「[1]切替える」を押す**

切替中画面が表示されます。

■ **切り替えない場合：「[2]切替えない」を押す**

元の通話画面に戻ります。

3 **画面に相手の映像／音声電話通話中画面が表示されたら、通話する**

着信側で対応する

電話をかけてきた相手がテレビ電話／音声電話に切り替えたときには対応する操作を行います。

1 **音声電話中にテレビ電話への切り替え要求を受ける**

切替中画面が表示され、自分の画像を相手に表示するかどうかの確認画面が表示されます。

■ **テレビ電話中に音声電話への切り替え要求を受けた場合：切替中画面が表示される▶操作3へ進む**

2 **「1表示する」を押す**

テレビ電話に切り替わり、相手にカメラ映像が送信されます。

■ **カメラ映像を送信しない場合：「2表示しない」を押す**

相手にはカメラオフ画像（→p.79）が送信されます。

3 **画面に相手の映像／音声電話通話中画面が表示されたら、通話する**

通話中に自分の電話番号を表示する

音声電話中の画面に自分の電話番号を表示するかどうかを設定します。〈通話中自局番号表示設定〉

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「4電話・電話帳の詳細を設定する」▶「9通話中に自分の番号を表示する」を押す**

通話中に自分の電話番号を表示するかどうかの確認画面が表示されます。

2 **「1表示する」または「2表示しない」を押す**

通話中の自局番号表示を設定／解除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

通話音声を録音する

音声通話を録音するかどうかを設定します。〈通話メモ〉

- 電話を切る約1分前からの通話が最大4件録音されます。4件を超えると、保護されていない古い通話メモから順に上書きされます。残しておきたい通話メモは保護してください。→p.73

1 **待受画面でメニュー▶「1電話帳・伝言メモ・音声メモを使う」▶「5伝言メモ・通話メモを使う」▶「5通話音声メモを開始／停止する」を押す**

通話音声メモを開始するかどうかの確認画面が表示されます。

2 **「1開始する」または「2停止する」を押す**

通話音声メモを開始／停止した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 通話保留中または位置情報のガイダンス中（→p.313「音声電話中に今いる場所を地図で見る」）は相手の音声のみ録音されます。
- 通話中に別の電話がかかってきたり電話をかけたりした場合は、それぞれの通話が録音されます。通話相手を切り替えるたびに新たに録音を開始します。
- 音声電話とテレビ電話が切り替わった場合は、音声電話に切り替わるたびに新たに録音が開始されます。
- ワンタッチブザーの自動音声発信先に登録した相手とのワンタッチブザー動作による発着信時の通話は録音されません。
- メモの表示画面から発信者番号の通知／非通知を選択して発信（→p.63）したり、電話帳に登録（→p.88）したりできます。

通話音声メモの再生

通話メモを再生します。

1 **待受画面でメニュー▶「1電話帳・伝言メモ・音声メモを使う」▶「5伝言メモ・通話メモを使う」▶「4通話音声メモを再生する」を押す**

保存されているメモの件数が表示されます。

2 **決定を押す**

1件目のメモが表示されます。

- 通話メモ表示画面の主な表示内容は次のとおりです。
  - メモの番号、録音された日時（海外滞在時は滞在国の日時）が表示されます。

- 国際電話の場合は が表示されます。海外滞在時（GMT9:00を除く）の場合は が表示されますが、録音日時が記録されないときなどは表示されない場合があります。
- 電話番号を電話帳に登録済みの場合は名前（→p.84）が、発信者番号が非通知の場合は発信者番号非通知理由（→p.68）が表示されます。

3 **を押して再生するメモを表示する**

通話メモが表示されます。

- を押すと音声電話が、テレビ電話を押すとテレビ電話がメモの相手にかかります。

4 **決定を押す**

メモが再生されます。再生が終了すると通話メモ表示画面に戻ります。

■ **再生を停止する場合：決定を押す**

■ **再生中に音量を調節する場合：のいずれかを押す**

■ **音声の再生先を受話口／スピーカーで切り替える場合：を押す**

通話音声メモの削除

通話メモを削除します。

1 **待受画面でメニュー▶「1電話帳・伝言メモ・音声メモを使う」▶「5伝言メモ・通話メモを使う」▶「4通話音声メモを再生する」▶決定▶を押して削除する通話メモを表示する**

通話メモが表示されます。

2 **メニュー▶「4削除する」▶「1選択1件」を押す**

メモを削除するかどうかの確認画面が表示されます。

■ **全件削除する場合：メニュー▶「4削除する」▶「2全件」▶暗証番号を入力▶決定を押す**

3 **「1削除する」または「2削除しない」を押す**

■ **削除する場合：「1削除する」▶決定を押すまたは約5秒後に次の伝言メモ画面が表示される**

- メモがない場合や全件削除した場合は、メニュー画面に戻ります。

■ **削除しない場合：「2削除しない」を押す**

通話メモ画面に戻ります。

通話音声メモの保護／解除

通話メモを削除したり、上書きされたりしないように保護します。

- 最大2件保護できます。

1 **待受画面でメニュー▶「1電話帳・伝言メモ・音声メモを使う」▶「5伝言メモ・通話メモを使う」▶「4通話音声メモを再生する」▶決定▶を押して保護／保護解除する通話メモを表示する**

通話メモが表示されます。

2 **メニュー▶「5保護する」または「5保護を解除する」を押す**

通話メモ画面に戻ります。通話メモが保護されると、通話メモの番号の横に保護と表示されます。

- 通話メモが2件保護されている状態で保護しようとすると、保護できない旨のメッセージが表示されます。不要な通話メモの保護を解除してください。

通話中の受話音量の調節

通話中に相手の声の音量を調節します。

- 通話終了後も設定は保持されます。
- 待受中の受話音量の調節→p.109
- スピーカーホン機能利用中の設定は通話終了後も保持されますが、受話音量には反映されません。

1 **通話中にまたはを押す**

受話音量の調節画面が表示されます。

2 **[メール][i][ペア][ペア]または[+][−]を押して音量を調節する**

ボタン操作後しばらくたつと音量が設定され、通話中の画面に戻ります。

■ **テレビ電話中に調節する場合：[+][−]を押す**

お知らせ

- 音量調節後すぐに通話中画面に戻す場合は、音声電話中は[決定][戻る/チャネル][電話]のいずれかを、テレビ電話中は[戻る/チャネル]を押します。

電話に出られないときに保留にする

電話がかかってきたとき、すぐに電話に出られないときは応答保留にします。〈応答保留〉

- 応答保留中に[電話]を押すか相手が電話を切ると、通話は終了します。
- 応答保留中でも相手側には通話料金がかかります。

1 **着信中に[電話]を押す**

応答保留になります。相手には「ただいま電話に出ることができません。そのままお待ちになるか、しばらくたってからおかけ直しください。」という応答保留ガイダンスが流れます。

- テレビ電話の場合は、相手には応答保留ガイダンスとともにテレビ電話応答保留画像が送信されます。
- 応答保留中にFOMA端末を閉じると、背面ディスプレイに「応答保留中」と着信の種別が表示されます。

2 **電話に出られる状態になったら応答方法を選択する**

■ **音声電話に応答する場合：[決定]または[電話]を押す**

音声電話がつながります。

■ **テレビ電話に応答する場合：[テレビ電話]を押す**

テレビ電話がつながります。

■ **テレビ電話にカメラオフ画像で応答する場合：[電話]を押す**

お知らせ

- オートスピーカーホン設定中は、着信してからオートスピーカーホン機能が動作するまでの約4秒間に応答保留の操作を行ってください。→p.69

公共モードの利用

公共モードは、公共性の高い場所でのマナーを重視した自動応答サービスです。設定中に着信した場合、相手にはガイダンスやメッセージで電話に出られない旨をお知らせし、通話を終了します。

- テレビ電話着信時は、相手に公共モードの映像ガイダンスが表示されます。
- 公共モードとネットワークサービスを同時に設定している場合、留守番電話サービス※1、転送でんわサービス※1、番号通知お願いサービス※2は、公共モードに優先して動作します。

※1 呼出時間が「0秒」以外では、公共モードのガイダンスの後にサービスが動作します。

※2 相手が電話番号を通知している場合は、公共モードが動作します。

- 迷惑電話ストップサービスで着信拒否した相手からの着信では公共モードは動作しません。

公共モード（ドライブモード）の設定

運転中など電話の利用を控えなければならない場合は、公共モード（ドライブモード）を設定します。公共モード（ドライブモード）中に着信すると、電話の利用を控えなければならない旨を発信者にガイダンスでお知らせし、通話を終了します。本機能設定中は、お客様のFOMA端末は着信動作を行わず、待受画面には新着情報（→p.25）が表示され、着信履歴に記録されます。

- 本機能の設定や解除は待受中にのみ操作できます。圏外でも操作できます。
- 本機能設定中は次の動作となります。
  - 通常どおり電話をかけることができます。
  - 緊急通報（110番、119番、118番）すると、応答可能とするために設定は解除されます。
  - マナーモード中、伝言メモ設定中でも、優先して動作します。

1 **待受画面で(＊)を1秒以上押す**

公共モード（ドライブモード）を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと待受画面に戻ります。

■ **公共モードを解除する場合：公共モード中に待受画面で(＊)を1秒以上押す**

公共モードを解除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと待受画面に戻ります。

- 本機能設定中、待受画面に🚗が、FOMA端末を閉じているときは背面ディスプレイに🚗が表示されます。

公共モード（ドライブモード）を起動すると

お客様のFOMA端末は着信動作を行わず、待受画面には新着情報（→p.25）が表示され、着信履歴に記録されます。

- 次の音が鳴りません。また、バイブレータやランプも動作しません。
  - 電話、メール・メッセージの着信音
  - お知らせタイマー音、目覚まし音、予定の通知音声
  - ｉアプリの音
  - 待受中の電池残量警告音※、充電確認音
  - GPSの位置提供中の音
  - バーコード読み取りの確認音
  - 音声入力メールのソフトの発信音

  ※ FOMA端末を閉じているとき、背面ディスプレイに「電池残量なし」と表示もされません。
- FOMA端末を閉じているときに、不在着信や新着メールなどがあると、背面ディスプレイに新着情報が表示されます。
- FOMA端末を持ち上げたときでも、背面ディスプレイの照明は点灯しません。
- 省電力の状態でも、決定は点滅しません。
- 開閉ロックを設定し、FOMA端末を閉じてもランプは点滅しません。
- エリアメール設定で公共モード中に音が鳴るように設定している場合は、エリアメール受信時に専用ブザー音や専用着信音が鳴ります。バイブレータやランプは設定により動作します。→p.197
- ｉチャネルのテロップは表示されません。

公共モード（電源OFF）の設定

病院など電波の影響が心配で電源を切る必要がある場合は、公共モード（電源OFF）を設定します。公共モード（電源OFF）中で電源を切っている間に着信すると、携帯電話の電源を切る必要がある旨を発信者にガイダンスでお知らせし、通話を終了します。

- 音声電話で発信して設定します。音声ガイダンスで設定／解除をお知らせします。

1 **待受画面で(＊)(2)(5)(2)(5)(1)▶(）を押す**

サービスを開始した旨のガイダンスが流れ、公共モード（電源OFF）が設定されます（待受画面上の変化はありません）。

■ **公共モードを解除する場合：公共モード中に待受画面で(＊)(2)(5)(2)(5)(0)▶(）を押す**

サービスを停止した旨のガイダンスが流れ、公共モード（電源OFF）が解除されます。

■ **公共モードの設定内容を確認する場合：待受画面で(＊)(2)(5)(2)(5)(9)▶(）を押す**

現在の設定がガイダンスで流れます。

公共モード（電源OFF）を起動すると

- 「＊25250」をダイヤルして公共モード（電源OFF）を解除するまで設定は継続されます。電源を入れるだけでは設定は解除されません。
- サービスエリア外または電波が届かない所にいる場合も、公共モード（電源OFF）のガイダンスが流れます。

伝言を録音／録画する

伝言メモを設定しておくと、電話に出られないときに応答メッセージを再生し、相手の用件を録音／録画します。〈伝言メモ〉

- 音声電話とテレビ電話を合わせて最大4件、1件につき約30秒間録音／録画できます。

伝言メモの設定

相手の用件を録音／録画できるようにします。

1 待受画面でメニュー▶「1電話帳・伝言メモ・音声メモを使う」▶「5伝言メモ・通話メモを使う」▶「2伝言メモを開始／停止する」▶「1開始する」または「2停止する」を押す

伝言メモを開始／停止した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

- 伝言メモ設定中は待受画面に（黒）が表示されます。

伝言メモを設定すると

電話がかかってくると、相手の用件を録音／録画します。

- 伝言メモ設定中でも電話を受けられます。

1 電話がかかってくる

呼出時間設定に従って着信音が鳴った後、伝言メモ応答中／伝言メモ録画準備中の画面が表示され、相手には伝言メモ応答メッセージが流れます。

- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに「伝言メモ起動中」または「テレビ電話伝言」が表示されます。

2 相手のメッセージが録音／録画される

音声電話伝言メモ録音中画面またはテレビ電話伝言メモ録画中画面が表示されます。

- 開始時と終了時に相手には「ピーッ」と音が鳴ります。また、開始時から約25秒後に、終了予告音（ピピッ）が鳴ります。
- 伝言メモ録音／録画中は、画面の下に終了までの時間の目安が表示されます。

3 録音／録画が終了すると、電話が切れる

伝言メモが録音／録画されると、待受画面に新着情報（→p.25）とが表示されます。

- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに伝言が表示されます。

お知らせ

- 伝言メモ応答中、伝言メモ録音／録画中でも電話に出ることができます。音声電話の場合はを押します。テレビ電話の場合はテレビ電話を押すと相手にカメラ映像を、を押すとカメラオフ画像（→p.79）を送信します。
- 伝言メモ録音／録画中に応答した場合、音声電話は電話を受けるまでの録音内容が通話メモとして記録されますが、テレビ電話は記録されません。
- FOMA端末の電源が入っていないときや圏外にいるときは、伝言メモ機能は動作しません。留守番電話サービスをご利用ください。
- 伝言メモが4件録音／録画されると、待受画面に（赤）が表示され伝言メモは動作しません。不要な伝言メモを削除してください。伝言メモが動作しない状態で伝言メモを設定しようとすると、削除を促す画面が表示されます。留守番電話サービスまたは転送でんわサービスを開始に設定している場合は、各サービスが動作します。
- 伝言メモが録音／録画された場合でも、着信履歴に記録されます。

録音／録画の開始時間の設定

電話がかかってきてから応答メッセージが流れるまでの時間を設定します。〈呼出時間設定〉

- お買い上げ時は「13秒」に設定されています。

1 待受画面でメニュー▶「1電話帳・伝言メモ・音声メモを使う」▶「5伝言メモ・通話メモを使う」▶「3伝言メモを設定する」▶「1伝言メモ呼出時間を設定する」を押す

呼出時間の設定画面が表示されます。

2 呼出時間を入力▶決定を押す

呼出時間を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

- 0～120秒の間で入力します。

お知らせ

- オートスピーカーホン機能（→p.69）、オート着信設定（→p.397）、留守番電話サービス、転送でんわサービスと本機能を同時に設定している場合、設定した呼出時間により、優先順位が異なります。伝言メモを優先させるには、伝言メモの呼出時間を各機能やサービスの呼出時間設定よりも短く設定してください。ただし、電波状態によっては伝言メモが優先されない場合があります。
- オート着信設定の応答時間と本機能の呼出時間を同じ時間に設定できません。
- 無音着信時間の設定に関わらず、着信した時点から伝言メモの呼出時間がカウントされます。→p.134

応答メッセージの選択

伝言メモ設定中に相手に流れる応答メッセージを選択します。〈伝言メモメッセージ選択〉

1 **待受画面でメニュー▶「1電話帳・伝言メモ・音声メモを使う」▶「5伝言メモ・通話メモを使う」▶「3伝言メモを設定する」▶「2伝言メモの応答メッセージを選ぶ」を押す**

応答メッセージの選択画面が表示されます。次の3種類から選択できます。

1 **標準**：ただいま、電話に出ることができません。「ピー」という発信音の後に、30秒以内でメッセージをお話しください。

2 **会議中用**：会議中のため、電話に出ることができません。「ピー」という発信音の後に、30秒以内でメッセージをお話しください。

3 **移動中用**：移動中のため、電話に出ることができません。「ピー」という発信音の後に、30秒以内でメッセージをお話しください。

■ **応答メッセージを再生する場合：メッセージを選択▶電話帳**

■ **再生を停止する場合：決定を押す**

■ **再生中に音量を調節する場合：メール＋－のいずれかを押す**

■ **音声の再生先を受話口／スピーカーで切り替える場合：を押す**

2 **「1標準」～「3移動中用」のいずれかを押す**

伝言メッセージを設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

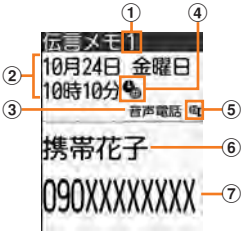
伝言メモの再生

伝言メモを再生します。

1 **待受画面でメニュー▶「1電話帳・伝言メモ・音声メモを使う」▶「5伝言メモ・通話メモを使う」▶「1伝言メモを再生する」を押す**

保存されているメモの件数が表示されます。

2 **決定を押す**



① メモの番号
② 録音／録画された日時（海外滞在時は滞在地の日時）
③ 着信の種別（音声電話／テレビ電話）
④ 海外滞在時の場合（GMT＋09:00を除きます。録音／録画日時が記録されていないときなど、表示されない場合があります）
⑤ 国際電話の場合
⑥ 電話帳に登録している場合は名前→p.84
発信者番号が非通知の場合は発信者番号非通知理由→p.68
⑦ 電話番号（国際電話の場合は、電話番号の前に「+」が表示されます）

3 **を押してメモを表示する**

伝言メモが表示されます。

- を押すと音声電話が、テレビ電話を押すとテレビ電話がメモの相手にかかります。

4 **決定を押す**

メモが再生されます。再生が終了すると、削除するかどうかの確認画面が表示されます。

- 再生中は画面の下に再生時間の経過の目安が表示されます。
- テレビ電話伝言メモ再生中はスピーカーから再生されます。受話口からの再生への切り替えはできません。
- マナーモード中にテレビ電話伝言メモを再生するときは、音声を再生するかどうかの確認画面が表示されます。「1再生する」を押すと、スピーカーから再生されます。「2再生しない」を押すと、消音で再生されます。

■ **再生を停止する場合：決定を押す**

■ **再生中に音量を調節する場合：[メール][i]+−のいずれかを押す**

■ **音声の再生先を受話口／スピーカーで切り替える場合：[ ]を押す**

5 **「1削除する」または「2削除しない」を押す**

■ **削除する場合：「1削除する」▶決定を押すまたは約5秒後に次の伝言メモ画面が表示される**

- 伝言メモがない場合はメニュー画面に戻ります。

■ **削除しない場合：「2削除しない」を押す**

伝言メモ表示画面に戻ります。

お知らせ

- メモの表示画面から発信者番号の通知／非通知を選択して発信（→p.63）したり、電話帳に登録（→p.88）したりできます。

伝言メモの削除

1件ずつ、またはすべての伝言メモをまとめて削除できます。

〈例〉1件削除する

1 **待受画面で[メニュー]▶「1電話帳・伝言メモ・音声メモを使う」▶「5伝言メモ・通話メモを使う」▶「1伝言メモを再生する」▶決定▶[メール][i]を押して削除するメモを表示する**

伝言メモが表示されます。

2 **[メニュー]▶「4削除する」▶「1選択1件」を押す**

メモを削除するかどうかの確認画面が表示されます。

■ **全件削除する場合：[メニュー]▶「4削除する」▶「2全件」▶暗証番号を入力▶決定を押す**

3 **「1削除する」▶決定を押すまたは約5秒後に次の伝言メモ画面が表示される**

- メモがない場合や、全件削除した場合は、メニュー画面に戻ります。

着信中に伝言を録音／録画する

伝言メモが停止中でも、着信中に操作を行うと、その着信に限り伝言メモを動作させることができます。〈クイック伝言メモ〉

- この操作は、伝言メモを設定するものではありません。

1 **着信中に[メニュー]▶「1伝言メモ」を押す**

伝言メモ応答中／伝言メモ録画準備中の画面が表示され、相手のメッセージが録音／録画されます。

お知らせ

- 伝言メモがすでに4件録音／録画されている場合は、本機能を使用できません。不要な伝言メモを削除してください。

テレビ電話中に送る映像を変更する

テレビ電話で会話をしながら、送信する映像を変更します。

カメラオン／オフの切り替え

相手に送信する映像を、カメラで撮影中のカメラ映像とカメラオフ画像で切り替えます。自分の映像を相手に送信したくない場合などにカメラオフ画像を使います。

- カメラオフ画像を送信中は、外側と内側のカメラを切り替えることはできません。→p.79

1 **通話中にテレビ電話を押す**

カメラオン／オフに切り替えた旨のメッセージが表示され、映像が切り替わります。

- カメラオフにすると自分の映像を表示する画面に「カメラオフ」と表示されます。
- テレビ電話を押すたびに切り替わります。
- テレビ電話接続中も同様に操作できます。→p.60、p.67

外側カメラ／内側カメラの切り替え

相手に送信する映像を、外側と内側のどちらのカメラで撮影するかを切り替えます。

- カメラオン（→p.79）の場合のみ切り替えることができます。

1 **通話中にを押す**

外側／内側のカメラを有効にした旨のメッセージが表示され、切り替わったカメラからの映像が表示されます。

- を押すたびに切り替わります。

撮影映像の拡大／縮小

相手に送信する映像を拡大したり縮小したりします。

- カメラオン（→p.79）の場合のみ利用できます。

1 **通話中にを押す**

表示倍率が変更されます。

- を押すたびに次の順で、を押すと逆の順で切り替わります。
  内側カメラ：標準→2倍
  外側カメラ：標準→2倍→4倍→6倍→8倍→10倍→12倍→16倍

接写撮影オン／オフの切り替え

約8～11cmのごく近い距離の映像を送信するときは、接写撮影に切り替えて映像のピントを合わせます。

- 外側カメラ（→p.79）の場合のみ切り替えることができます。外側／内側カメラを切り替えると設定は解除されます。
- 通話終了後、設定は解除されます。

1 **通話中にメニュー▶「4接写撮影オン」または「4接写撮影オフ」を押す**

接写撮影オンにするとが表示されます。

テレビ電話中に見る画面を変更する

テレビ電話で会話をしながら、画面の表示方法や明るさを変更します。

画面の表示方法の変更

テレビ電話中に、画面に表示される相手や自分の映像の表示方法を変更します。

- 通話終了後も設定は保持されます。

1 **通話中にメニュー▶「7画面表示を設定」▶「1相手を大きく」～「4自画像のみ」のいずれかを押す**

テレビ電話中の画面表示を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとテレビ電話通話中画面に戻ります。

- 「テレビ電話画面表示設定」→p.80

画面の明るさ変更

テレビ電話中に、画面の明るさを変更します。
- 通話終了後も設定は保持されます。

1 **通話中にメニュー▶「8明るさを選ぶ」▶「1明るく設定」～「3暗く設定」のいずれかを押す**

テレビ電話中の画面の明るさを設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとテレビ電話通話中画面に戻ります。

・「テレビ電話画面明るさ設定」→p.80

親画面の大きさ変更

テレビ電話中に、親画面の大きさを変更します。
- 通話終了後も設定は保持されます。

1 **通話中にメニュー▶「9親画面サイズ変更」▶「1標準の大きさ」または「2拡大して表示」を押す**

親画面の大きさを設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとテレビ電話通話中画面に戻ります。

・「テレビ電話画面大きさ設定」→p.80

テレビ電話画面表示設定

テレビ電話の映像の表示方法を設定します。相手の映像のみ表示したり、自分のカメラ映像のみ表示したりすることもできます。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「4電話・電話帳の詳細を設定する」▶「8テレビ電話を設定する」▶「1テレビ電話画面の表示を設定する」を押す**

画面表示の選択画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

1 **相手を大きく**：親画面に相手の映像を、子画面に自分の映像を表示します。
2 **自分を大きく**：親画面に自分の映像を、子画面に相手の映像を表示します。
3 **相手画像のみ**：親画面に相手の映像を表示し、子画面を表示しません。
4 **自画像のみ**：親画面に自分の映像を表示し、子画面を表示しません。

2 **「1相手を大きく」～「4自画像のみ」のいずれかを押す**

テレビ電話の画面表示を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

テレビ電話画面明るさ設定

テレビ電話の画面の明るさを設定します。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「4電話・電話帳の詳細を設定する」▶「8テレビ電話を設定する」▶「2テレビ電話画面の明るさを選ぶ」を押す**

画面の明るさの選択画面が表示されます。

2 **「1明るく設定」～「3暗く設定」のいずれかを押す**

テレビ電話の画面の明るさを設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

テレビ電話画面大きさ設定

テレビ電話の親画面の大きさを変更します。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「4電話・電話帳の詳細を設定する」▶「8テレビ電話を設定する」▶「5テレビ電話画面の大きさを選ぶ」を押す**

親画面の大きさの選択画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

1 **標準の大きさ**：親画面が小さく表示されます。
2 **拡大して表示**：親画面を拡大して表示します。

2 **「1標準の大きさ」または「2拡大して表示」を押す**

テレビ電話の親画面の大きさを設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

音声で再発信するかを設定

テレビ電話をかけたときに相手へのアクセスをより確実なものとするために、音声自動再発信があります。「かけ直す」に設定すると、テレビ電話をかけた相手がテレビ電話に対応していない端末の場合でテレビ電話を受けられないときなどに、自動的に音声電話に切り替えて再発信します。〈音声再発信設定〉

- ISDN同期64Kのアクセスポイント、3G-324Mに対応していないISDNのテレビ電話など（2014年8月現在）、間違い電話をした場合は、このような動作にならないことがあります。通話料金が発生する場合もあるため、ご注意ください。

1 **待受画面で メニュー ▶「＊設定を行う」▶「＃その他の設定を行う」▶「4電話・電話帳の詳細を設定する」▶「8テレビ電話を設定する」▶「3音声電話再発信を設定する」を押す**

自動的に音声電話でかけ直すかどうかの確認画面が表示されます。

2 **「1かけ直す」または「2かけ直さない」を押す**

音声再発信動作を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

発信時の自画像送信設定

テレビ電話をかけるとき自分のカメラ映像を送るかどうかを設定します。

1 **待受画面で メニュー ▶「＊設定を行う」▶「＃その他の設定を行う」▶「4電話・電話帳の詳細を設定する」▶「8テレビ電話を設定する」▶「4発信時の自画像送信を設定する」を押す**

自画像を送るかどうかの確認画面が表示されます。

2 **「1送る」または「2送らない」を押す**

自画像の送信方法を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

- 「送らない」にすると、相手にはカメラオフ画像（→p.79）が送信されます。

音声電話／テレビ電話切替の通知

自分の端末が音声電話とテレビ電話を切り替えられる端末であることをネットワークに通知しておくことで、音声電話／テレビ電話の切り替えに対応できます。〈テレビ電話切替機能通知〉

- 通話中は、テレビ電話切替え通知の設定を変更できません。
- 圏外では設定できません。電波状態のよい所で操作してください。
- お買い上げ時は、テレビ電話切替え通知は開始に設定されています。

1 **待受画面で メニュー ▶「＊設定を行う」▶「＃その他の設定を行う」▶「4電話・電話帳の詳細を設定する」▶「8テレビ電話を設定する」▶「6テレビ電話切替え通知を設定する」を押す**

テレビ電話切替え通知のメニュー画面が表示されます。

2 **メニュー項目を選択して操作する**

■ **開始する場合：「1テレビ電話切替え通知を開始する」▶「1開始する」を押す**

テレビ電話切替え通知を開始した旨のメッセージが表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

■ **停止する場合：「2テレビ電話切替え通知を停止する」▶「1停止する」を押す**

テレビ電話切替え通知を停止した旨のメッセージが表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

■ **設定を確認する場合：「3テレビ電話切替え通知を確認する」▶「1確認する」を押す**

設定内容が表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

ｉモード中テレビ電話着信の設定

ｉモード中にテレビ電話がかかってきたときの動作を設定します。〈パケット通信中着信設定〉

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「4電話・電話帳の詳細を設定する」▶「8テレビ電話を設定する」▶「7パケット通信中の着信動作を選ぶ」を押す**

パケット通信中にテレビ電話着信したときの動作選択画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

1 **テレビ電話優先**：テレビ電話の着信画面が表示され、応答するとパケット通信が切断されます。

2 **パケット通信優先**：パケット通信が継続されます。着信画面は表示されずに切断され、着信履歴に記録されます。

3 **留守番電話**：留守番電話サービスセンターに接続します。

4 **電話を転送する**：転送登録先へ転送します。

2 **「1テレビ電話優先」～「4電話を転送する」のいずれかを押す**

パケット通信中の着信動作を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 留守番電話サービスや転送でんわサービスを契約していない場合は、「留守番電話」または「電話を転送する」に設定しても「パケット通信優先」の動作となります。
- 留守番電話サービスまたは転送でんわサービスを開始に設定し、呼出時間を0秒に設定している場合は、本設定に関わらず各サービスが動作します。着信履歴には記録されません。

電話帳

FOMA端末で使用できる電話帳 84
FOMA端末電話帳の登録のしかた 85
電話帳を検索する 88
優先する検索方法を設定 . . . . . ＜電話帳検索優先設定＞ 91
電話帳一覧の文字サイズ設定 91
電話帳を利用する 92
電話帳の修正 93
電話帳のコピー 94
電話帳の削除 95
グループの設定を変更する 95
電話帳を隠す . . . . . ＜シークレット属性設定／解除＞ 96
電話帳の登録件数を確認する 97
ワンタッチダイヤルの登録のしかた 97
ワンタッチダイヤルの編集 100
ボタン１つで電話をかける . . . . . ＜ワンタッチダイヤル＞ 103
ボタン２つで電話をかける 103
microSDカードへの保存をお知らせする . . . . . ＜電話帳保存お知らせ設定＞ 104

FOMA端末で使用できる電話帳

本FOMA端末では、FOMA端末電話帳とドコモUIMカード電話帳を利用できます。

2つの電話帳の違い

- ドコモUIMカード電話帳には、直接登録したり修正したりできません。FOMA端末電話帳に登録またはコピーして修正してからドコモUIMカード電話帳にコピーしてください。→p.94

○：可　×：不可

項　目		FOMA端末電話帳	ドコモUIMカード電話帳
電話帳登録件数		最大1000件※1	最大50件
登録内容	名前	○	○
	フリガナ	○	○
	電話番号	1件につき3番号	1件につき1番号
	メールアドレス	1件につき3アドレス	1件につき1アドレス
	郵便番号と住所	○	×
	テキストメモ	○	×
	誕生日	○	×
	グループ	「グループなし」および30グループ	「グループなし」および10グループ
	電話帳No	○	×
	位置情報※2	○	×

※1 実際に登録できる件数は、各電話帳の登録内容により少なくなる場合があります。

※2 登録済みのFOMA端末電話帳に登録できます。

- お客様のドコモUIMカードを他のFOMA端末に挿入しても、ドコモUIMカード内の電話帳を利用できます。
- ｉコンシェルのインフォメーション（メモ、住所、URL）は自動的に更新されます（ｉコンシェル契約の場合）。ｉコンシェルのインフォメーションが登録されると、電話帳一覧画面に✍が表示されます。
- ケータイデータお預かりサービスを利用できます。→p.136

名前の表示について

電話帳に登録した相手と電話の発着信を行うと、電話帳の名前と電話番号が発信中、呼出中、着信中、通話中の画面に表示されます。

電話帳の名前は、発着信情報を記録しているリダイヤルや着信履歴、電話帳を検索せずに電話番号／メールアドレスを入力したとき、伝言メモ、通話メモ、受信メールの送信元、送信メール／未送信メールの宛先、メールの送受信履歴にも表示されます。

- FOMA端末電話帳に同じ電話番号／メールアドレスを異なる名前で登録している場合、最初に登録した電話帳の名前が表示されます。
- FOMA端末電話帳とドコモUIMカード電話帳に、同じ電話番号／メールアドレスを異なる名前で登録している場合、FOMA端末電話帳の名前が表示されます。
- ワンタッチダイヤルに同じ電話番号／メールアドレスを異なる名前で登録している場合、最も小さいワンタッチダイヤル番号に登録した電話帳の名前が表示されます。
- メールを受信した際、送信元と電話帳のメールアドレスが@以降のドメイン名も含めて完全に一致すると、電話帳の名前が表示されます。ただし、送信元がｉモード端末の場合は、ドメイン名（@docomo.ne.jp）を省略して登録しても、電話帳の名前が表示されます。メールアドレスが「携帯電話番号@docomo.ne.jp」の場合は、「@docomo.ne.jp」を省略して電話帳に登録してください。
- SMSを受信した際、電話番号が一致した場合は電話帳の名前が表示されます。
- 電話帳の名前が長い場合、発着信時の画面などには、画面に表示できる文字数分のみ名前が表示されます。
- GPSの位置提供の要求を受けた場合、要求者IDが電話帳と一致した場合は、要求元に電話帳の名前が表示されます。

FOMA端末電話帳の登録のしかた

よく利用する電話番号やメールアドレスなどを、名前とともに登録できます。

- ドコモショップなど窓口での機種変更時など、新機種へ登録内容をコピーする際は、仕様によってはFOMA端末にコピーできない場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- 電話帳を登録する場合、名前は必須入力項目です。それ以外の入力画面では何も入力しないで決定を押すと次の画面が表示されます。
- 最大登録件数→p.84
- 「電話帳に名前を登録する」～「電話帳に電話帳Noを登録する」まで順に操作します。

電話帳に名前を登録する

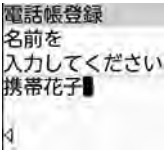
相手の名前や会社名などを入力します。

- 全角16文字、半角32文字以内で入力します。

1 **待受画面でメニュー▶「1電話帳・伝言メモ・音声メモを使う」▶「4電話帳に登録する」を押す**

名前の入力画面が表示されます。

2 **名前を入力する**



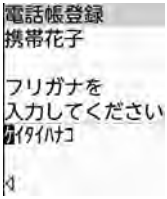
3 **決定を押す**

電話帳にフリガナを登録する

フリガナの入力画面が表示されます。「電話帳に名前を登録する」で入力した名前のフリガナを確認、必要に応じて修正します。

- フリガナは電話帳の音声検索（ボイスダイヤル）やフリガナ検索に使用しますので、正しく入力してください。
- 半角32文字以内で入力します。

1 **フリガナを確認する**



- 電話帳を音声で呼び出すには、記号、空白、濁点、半濁点を除いて3文字以上で入力します。→p.144

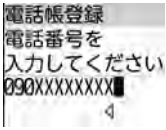
2 **決定を押す**

電話帳に電話番号を登録する

電話番号の登録方法選択画面が表示されます。

- 最大26桁入力できます。

1 **「1直接入力」▶電話番号を入力する**



- ポーズ（「P」）、タイマー（「T」）、国際電話発着信時に利用する「+」、「#」、サブアドレスの区切り（「＊」）を入力できます。
- 「186」、「184」を付けて電話帳に登録すると、SMS作成時の宛先に選択した際、送信できません。

■ **着信履歴／リダイヤルから登録する場合：「2着信履歴から」または「3リダイヤルから」▶を押して電話番号を表示▶決定を押す**

■ **登録しない場合：「4入力しない」を押す**

「電話帳にメールアドレスを登録する」に進みます。

2 **決定を押す**

2件目の電話番号を入力するかどうかの確認画面が表示されます。

3 「1入力する」または「2入力しない」を押す

■ 他の電話番号を登録する場合：「1入力する」を押す

操作1、2を繰り返します。

- 3件目を登録すると、「電話帳にメールアドレスを登録する」に進みます。

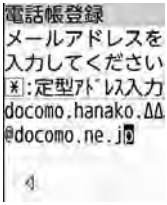
■ 他の電話番号を登録しない場合：「2入力しない」を押す

電話帳にメールアドレスを登録する

メールアドレスの登録方法選択画面が表示されます。

- 半角50文字以内で入力します。
- 半角英字、半角数字、半角記号を入力できます。
- シークレットコード入力→p.93

1 「1直接入力」▶メールアドレスを入力する



- 半角英字入力モード時に1：「.」「@」「-」などメールアドレスによく使う記号を入力できます。
- 半角英字入力モード時に*：「@docomo.ne.jp」「.com」「.or.jp」などを入力できます。

■ メールの送受信履歴から登録する場合：「2受信メールから」または「3送信メールから」▶✉を押してメールアドレスを選択▶決定を押す

■ 登録しない場合：「4入力しない」を押す

「電話帳に郵便番号と住所を登録する」に進みます。

2 決定を押す

2件目のメールアドレスを入力するかどうかの確認画面が表示されます。

3 「1入力する」または「2入力しない」を押す

■ 他のメールアドレスを登録する場合：「1入力する」を押す

操作1、2を繰り返します。

- 3件目を登録すると、「電話帳に郵便番号と住所を登録する」に進みます。

■ 他のメールアドレスを登録しない場合：「2入力しない」を押す

電話帳に郵便番号と住所を登録する

郵便番号と住所を入力するかどうかの確認画面が表示されます。

- 郵便番号は7桁で、住所は全角100文字、半角200文字以内で入力します。

1 「1入力する」または「2入力しない」を押す

郵便番号の入力画面が表示されます。

■ 郵便番号と住所を登録する場合：「1入力する」を押す

■ 郵便番号と住所を登録しない場合：「2入力しない」を押す

「電話帳にテキストメモを登録する」に進みます。

2 郵便番号を入力▶決定を押す

住所の入力画面が表示されます。

3 住所を入力▶決定を押す

電話帳にテキストメモを登録する

テキストメモを入力するかどうかの確認画面が表示されます。

- テキストメモは全角100文字、半角200文字以内で入力します。

1 「1入力する」または「2入力しない」を押す

テキストメモの入力画面が表示されます。

■ テキストメモを登録する場合：「1入力する」を押す

■ テキストメモを登録しない場合：「2入力しない」を押す

「電話帳に誕生日を登録する」に進みます。

2 テキストメモを入力▶決定を押す

電話帳に誕生日を登録する

誕生日を入力するかどうかの確認画面が表示されます。

- 誕生日は、月日だけを入力して決定を押しても登録できます。その場合、生年は入力されている年号となります。
- 入力した誕生日はスケジュール帳に表示されます。→p.383

1 「1入力する」または「2入力しない」を押す

誕生日の入力画面が表示されます。

■ **誕生日を登録する場合：「1入力する」を押す**

■ **誕生日を登録しない場合：「2入力しない」を押す**

「電話帳にグループを登録する」に進みます。

2 誕生日を入力▶決定を押す

電話帳にグループを登録する

グループの選択画面が表示されます。

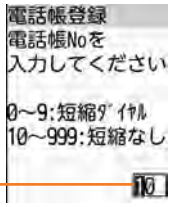
1 グループを選択▶決定を押す

電話帳に電話帳Noを登録する

電話帳Noの入力画面が表示されます。

- 電話帳Noを0～9に登録すると、短縮ダイヤルに設定されます。→p.103

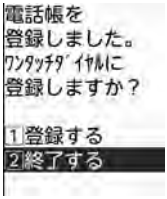
1 電話帳No（0～999）を入力する



10～999までの空いている最も小さい電話帳Noが自動的に入力されています。

- 10～999まですべて使用されている場合は、0～9までの空いている最も小さい電話帳Noが入力されます。
- 電話帳Noが「001」のように1桁の場合は「1」、「010」のように2桁の場合は「10」と入力します。

2 決定を押す



■ **すでに登録されている電話帳Noを指定した場合：上書きするかどうかの確認画面で「1上書きする」または「2新規登録する」を押す**

- 「2新規登録する」の場合、すでに登録されている電話帳Noの電話帳はそのままにして、新しい電話帳Noで登録します。

- ワンタッチブザーの自動音声発信先に登録している相手の電話帳Noを上書きすると、ワンタッチブザーの自動音声発信先は削除されます。

3 「2終了する」を押す

電話帳登録が終了し、メニュー画面に戻ります。

■ **続けてワンタッチダイヤルに登録する場合：**

① **「1登録する」を押す**

- ワンタッチダイヤル登録一覧画面が表示されます。シークレットモード中でない場合、シークレット属性を設定した電話帳の名前は、「＊」で表示されます。

② **「1ワンタッチダイヤル1」～「3ワンタッチダイヤル3」のいずれかを押して登録する**

以降の操作は「ワンタッチダイヤルに電話番号を登録する」以降をご覧ください。→p.97

リダイヤル／着信履歴からの電話帳登録

リダイヤル／着信履歴などから電話帳に登録したり追加したりできます。

- サイトやｉモードメールなどから電話番号やメールアドレスを登録することもできます。→p.215、p.235

〈例〉新規登録する

1 **待受画面で（リダイヤル）または（着信履歴）▶を押して登録する相手を表示する**

2 **▶「1電話帳に登録」を押す**

名前の入力画面が表示されます。
以降の操作は「電話帳に名前を登録する」操作2をご覧ください。→p.85

■ **電話帳に追加登録する場合：▶「2電話帳に追加」▶電話帳の検索結果一覧で相手を選択▶決定を押すまたは約5秒後にワンタッチダイヤル登録確認画面が表示される**

以降の操作は「電話帳に電話帳Noを登録する」操作3をご覧ください。→p.87

お知らせ

- 電話番号の入力画面には、選択したリダイヤル／着信履歴の電話番号が入力されています。
- すでに電話番号を3件登録している相手に追加登録するときは、上書きする電話番号の選択画面が表示されます。上書きする電話番号を選択して決定を押します。上書きしないときは戻るを押して電話帳の検索結果一覧に戻ります。

電話帳への位置情報の登録

登録済みの電話帳に位置情報を登録します。

- 測位した位置情報の詳細はすべて端末内に保存されており、地図の表示などで利用されます。

1 **待受画面で▶電話帳を検索する**

- 検索方法→p.88

2 **位置情報を登録する相手を選択▶決定▶▶「5位置情報を登録」を押す**

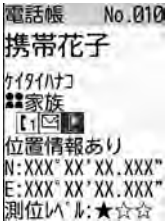
登録する位置情報の選択画面が表示されます。

■ **位置情報を削除する場合：位置情報を削除する相手を選択▶決定▶▶「5位置情報を削除」▶「1削除する」を押す**

位置情報を削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとFOMA端末電話帳の詳細画面に戻ります。

3 **「1現在地から」～「6写真から」のいずれかを押す**

電話帳に位置情報が登録されます。



- 操作の詳細は「位置情報貼付け／送信／登録」操作2をご覧ください。→p.311

電話帳を検索する

電話をかける相手を電話帳から呼び出し、簡単に電話をかけることができます。

- 電話帳の呼び出しかたには次の検索方法があります。
  - 50音順検索→p.89
  - グループ検索→p.89
  - 音声検索※→p.90
  - フリガナ検索→p.90
  - 電話番号検索→p.90
  - 電話帳No検索※→p.90
  - テキストメモ検索※→p.90

  ※ ドコモUIMカード電話帳では利用できません。

- 電話帳の検索方法選択画面で電話帳を押すたびに、FOMA端末／ドコモUIMカード電話帳の検索方法選択画面に切り替わります。FOMA端末電話帳の検索結果一覧でメニュー▶「#UIMカード電話帳」を、ドコモUIMカード電話帳の検索結果一覧でメニュー▶「6本体電話帳」を押しても切り替わります。
- FOMA端末電話帳の検索結果一覧で電話帳を押すと、電話帳を新規に登録できます。→p.85
- お買い上げ時は、50音順検索で表示されます。
- 検索方法を変更するときは、FOMA端末電話帳の検索結果一覧でメニュー▶「6検索方法を変更」を、ドコモUIMカード電話帳の検索結果一覧でメニュー▶「5検索方法を変更」を押します。
  FOMA端末電話帳では、よく利用する検索方法を優先表示することができます。→p.91
- シークレット属性を設定している電話帳は、シークレットモード中のみ検索できます。また、ワンタッチダイヤルやツータッチダイヤル、ツータッチメールなど電話帳を利用する機能の場合も同様です。→p.96

■検索結果一覧での操作

電話帳の検索結果一覧では、次の操作が行えます。

- 0～9、＊、#：ボタンに割り当てられている行の先頭を表示します。
  1：ア行 2：カ行 3：サ行 4：タ行
  5：ナ行 6：ハ行 7：マ行 8：ヤ行
  9：ラ行 0：ワ行
  ＊／#：他（アルファベット、数字、フリガナが空白で始まるもの、記号、フリガナなし順）
  たとえば、「携帯花子」を表示する場合は「け」（カ行）に対応する2を押します。
- ◁▷：画面上部にある50音表示のカーソルを移動して、各行の先頭を表示します（音声検索、フリガナ検索を除く）。

お知らせ

- 電話帳を検索しても検索結果がない場合は、該当する電話帳がない旨のメッセージが表示されます。決定を押すと直前の検索画面に戻るので、再度入力して検索するか、電話帳を押して別の検索方法を選択してください。

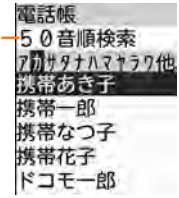
50音順検索

50音順に検索して表示します。

1 **待受画面でメニュー▶「1電話帳・伝言メモ・音声メモを使う」▶「3電話帳の内容を見る」▶「150音順検索」を押す**

検索結果一覧が表示されます。

検索方法が表示されます。



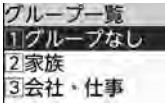
＜検索結果一覧＞
（50音順検索の場合）

■ ドコモUIMカード電話帳で検索する場合：待受画面でメニュー▶「1電話帳・伝言メモ・音声メモを使う」▶「3電話帳の内容を見る」▶電話帳▶「150音順検索」を押す

グループ検索

グループから検索します。

1 **待受画面でメニュー▶「1電話帳・伝言メモ・音声メモを使う」▶「3電話帳の内容を見る」▶「2グループ検索」を押す**



■ ドコモUIMカード電話帳で検索する場合：待受画面でメニュー▶「1電話帳・伝言メモ・音声メモを使う」▶「3電話帳の内容を見る」▶電話帳▶「2グループ検索」を押す

2 **検索するグループを選択▶決定を押す**

検索結果一覧が表示されます。

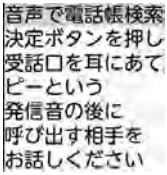
- 同じグループでは次のフリガナ順に表示されます。
  50音順→アルファベット順→数字→空白で始まるもの→記号→フリガナなし

音声検索

音声で検索します。

- 記号、空白、濁点、半濁点を除いて3文字以上のフリガナが登録されている電話帳が対象です。
- 周囲の状況や発声のしかたにより、音声が認識されない場合があります。
- ボイスダイヤルについて→p.144

1 **待受画面でメニュー▶「1電話帳・伝言メモ・音声メモを使う」▶「3電話帳の内容を見る」▶「3音声検索」を押す**



- 待受画面で電話帳を1秒以上押しても、音声で検索できます。
- 以降の操作は「音声で電話帳を呼び出す」操作2をご覧ください。→p.144

フリガナ検索

フリガナの先頭の一部を入力して検索します。

1 **待受画面でメニュー▶「1電話帳・伝言メモ・音声メモを使う」▶「3電話帳の内容を見る」▶「4フリガナ検索」を押す**

フリガナの入力画面が表示されます。

■ ドコモUIMカード電話帳で検索する場合：**待受画面でメニュー▶「1電話帳・伝言メモ・音声メモを使う」▶「3電話帳の内容を見る」▶電話帳▶「3フリガナ検索」を押す**

2 **フリガナを入力▶決定を押す**

検索結果一覧が表示されます。

電話番号検索

電話番号の一部を入力して検索します。

1 **待受画面でメニュー▶「1電話帳・伝言メモ・音声メモを使う」▶「3電話帳の内容を見る」▶「5電話番号検索」を押す**

電話番号の入力画面が表示されます。

■ ドコモUIMカード電話帳で検索する場合：**待受画面でメニュー▶「1電話帳・伝言メモ・音声メモを使う」▶「3電話帳の内容を見る」▶電話帳▶「4電話番号検索」を押す**

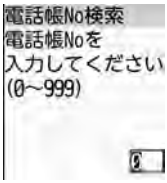
2 **電話番号の一部を入力▶決定を押す**

検索結果一覧が表示されます。

電話帳No検索

電話帳Noを入力して検索します。

1 **待受画面でメニュー▶「1電話帳・伝言メモ・音声メモを使う」▶「3電話帳の内容を見る」▶「6電話帳No検索」を押す**



2 **電話帳Noを入力▶決定を押す**

検索結果一覧が表示されます。

- 電話帳Noが「001」のように1桁の場合は「1」、「010」のように2桁の場合は「10」と入力します。

テキストメモ検索

テキストメモの一部を入力して検索します。

1 **待受画面でメニュー▶「1電話帳・伝言メモ・音声メモを使う」▶「3電話帳の内容を見る」▶「7テキストメモ検索」を押す**

2 **テキストメモの一部を入力▶決定を押す**

検索結果一覧が表示されます。

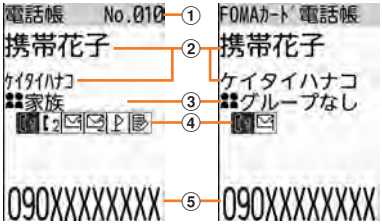
FOMA端末／ドコモUIMカード電話帳の詳細表示

登録内容を表示して確認します。

1 **待受画面で電話帳▶電話帳を検索する**

- 検索方法→p.88

2 **詳細表示する相手を選択▶決定を押す**



<FOMA端末電話帳詳細画面>　<ドコモUIMカード電話帳詳細画面>

① 電話帳No
② 名前、フリガナ
③ グループマーク、グループ名
④ 登録内容がわかるマーク（電話番号／メールアドレス／位置情報／郵便番号と住所／テキストメモ／誕生日）
⑤ 選択している電話番号／メールアドレス／位置情報の測位レベル／郵便番号と住所／テキストメモ／誕生日

- ：登録している各項目の表示を切り替えます。

■ **郵便番号と住所を確認する場合：**
を押して郵便番号と住所を表示▶決定を押す
郵便番号と住所が省略されずに表示されます。

■ **テキストメモを確認する場合：を押してテキストメモを表示▶決定を押す**
テキストメモが省略されずに表示されます。

■ **誕生日を確認する場合：を押して誕生日を表示▶決定を押す**
誕生日が表示されます。

お知らせ

- 電話帳の詳細画面では次の操作ができます。
  - 0～9、＊、#：ボタンに割り当てられている行の先頭の詳細画面を表示します。→p.89
  - ：前後の詳細画面を表示します。

優先する検索方法を設定

待受画面で電話帳を押したときに表示されるFOMA端末電話帳の検索方法を設定します。〈電話帳検索優先設定〉

1 **待受画面でメニュー▶「1電話帳・伝言メモ・音声メモを使う」▶「3電話帳の内容を見る」を押す**

電話帳の検索方法選択画面が表示されます。

2 **優先する検索方法を選択▶メニューを押す**

優先する検索方法を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと検索方法選択画面に戻ります。

- 優先設定している検索方法に優先が表示されます。お買い上げ時は50音順検索が優先設定されています。

電話帳一覧の文字サイズ設定

電話帳一覧の文字の大きさを設定します。

1 **待受画面でメニュー▶「1電話帳・伝言メモ・音声メモを使う」▶「9電話帳の文字の大きさを変更する」を押す**

電話帳一覧の文字の大きさの設定画面が表示されます。

2 **「1標準の大きさ」または「2大きく表示」を押す**

文字の大きさを設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

電話帳を利用する

電話帳を検索して電話をかけたりメールを送ったりします。

電話帳から電話をかける

1 待受画面で電話帳▶電話帳を検索する
- 検索方法→p.88

2 相手を選択▶(C)を押す
1件目の電話番号に電話がかかります。

■ テレビ電話をかける場合：相手を選択▶テレビ電話を押す

■ 電話帳の詳細画面から音声電話をかける場合：相手を選択▶決定▶◁▷を押して電話番号を表示▶(C)または決定を押す

■ 電話帳の詳細画面からテレビ電話をかける場合：相手を選択▶決定▶◁▷を押して電話番号を表示▶テレビ電話を押す

電話帳から発信方法を選択して電話をかける

- 本機能を利用して国際電話をかけるには、国番号を含めた電話番号を電話帳に登録してください。
- 選択した相手の1件目の電話番号が対象になります。

〈例〉電話帳の相手に国際電話をかける

1 待受画面で電話帳▶電話帳を検索する
- 検索方法→p.88

2 相手を選択▶メニュー▶「1電話をかける」▶「1音声電話」または「2テレビ電話」を押す
電話をかけるかどうかの確認画面が表示されます。

3 「1電話をかける」▶メニュー▶「3ワールドコール」▶「1電話をかける」を押す
国際電話がかかります。

■ 発信者番号を非通知にして電話をかける場合：「1非通知で電話」▶「1電話をかける」を押す
発信者番号を非通知にして電話がかかります。

■ 発信者番号を通知にして電話をかける場合：「2通知で電話」▶「1電話をかける」を押す
発信者番号を通知して電話がかかります。

電話帳からｉモードメール／SMSを作成する

1 待受画面で電話帳▶電話帳を検索する
- 検索方法→p.88

2 相手を選択▶メニュー▶「2メールを作る」または「3SMSを作る」を押す
1件目のメールアドレス／電話番号を宛先にしたメール／メッセージ作成画面が表示されます。→p.156、p.160

■ 電話帳の詳細画面からｉモードメールを作成する場合：◁▷を押してメールアドレスを表示▶決定を押す

■ 電話帳の詳細画面からSMSを作成する場合：◁▷を押して電話番号を表示▶メニュー▶「3SMSを作る」を押す

電話帳から位置情報を利用する

1 待受画面で電話帳▶電話帳を検索する
- 検索方法→p.88

2 相手を選択▶決定▶◁▷を押して位置情報を表示▶決定を押す
位置情報の利用方法の選択画面が表示されます。
- 以降の操作は「位置情報の利用」操作2をご覧ください。→p.312

電話帳から相手の居場所を確認する

1 **待受画面で電話帳▶電話帳を検索する**
- 検索方法→p.88

2 **相手を選択▶決定▶◁▷を押して電話番号を表示▶電話帳▶「1接続する」を押す**
電話番号を検索対象として「イマドコかんたんサーチ」に接続します。
- イマドコかんたんサーチの詳細はドコモのホームページをご覧ください。

電話帳の修正

FOMA端末電話帳の登録内容の修正やグループの移動ができます。メールアドレスを登録している場合はシークレットコードを入力できます。

〈例〉修正して電話帳Noを上書きする

1 **待受画面で電話帳▶電話帳を検索する**
- 検索方法→p.88

2 **修正する相手を選択▶メニュー▶「4修正する」を押す**
名前の入力画面が表示されます。

3 **電話帳の内容を修正▶決定を押す**
上書きするかどうかの確認画面が表示されます。
- 名前／フリガナ／電話番号／メールアドレス／郵便番号と住所／テキストメモ／誕生日／グループを修正します。
- 以降の操作は「電話帳に名前を登録する」操作2以降をご覧ください。→p.85

4 **「1上書きする」▶「2終了する」を押す**
続けてワンタッチダイヤルに登録する場合は、「1登録する」を押します。

■ **新しい電話帳Noで登録する場合：「2新規登録する」▶他の電話帳No（0～999）を入力▶決定▶「2終了する」を押す**

お知らせ

- 名前を修正してもフリガナは自動で変更されません。フリガナも修正してください。
- 複数の電話番号やメールアドレスを登録している場合、1件目の電話番号やメールアドレスを削除すると2件目以降、繰り上げ登録されます。

グループ変更

電話帳のグループを変更します。

1 **待受画面で電話帳▶電話帳を検索する**
- 検索方法→p.88

2 **グループを移動する相手を選択▶メニュー▶「8グループを移動」を押す**
グループ選択画面が表示されます。

■ **電話帳の詳細画面からグループを変更する場合：グループを移動する相手を選択▶決定▶メニュー▶「7グループを移動」を押す**

3 **移動するグループを選択▶決定を押す**
選択したグループに移動した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと検索結果一覧に戻ります。

シークレットコードを設定する

迷惑メール対策にはシークレットコード登録を利用します。<シークレットコード入力>
- メールアドレス（携帯電話番号@docomo.ne.jp）にシークレットコードを登録している相手には、そのシークレットコードを付加しないと返信できません。相手のメールアドレスにシークレットコードと同じ4桁の数字を設定すると、メール作成時に自動的にシークレットコードが付加され、返信することができます。

1 **待受画面で電話帳▶電話帳を検索する**
- 検索方法→p.88

2 **シークレットコードを設定する相手を選択▶決定▶◁▷でメールアドレスを選択▶メニュー▶「#シークレットコード入力」を押す**
端末暗証番号入力画面が表示されます。

3 **端末暗証番号を入力▶決定を押す**

シークレットコードの入力画面が表示されます。

4 **4桁のシークレットコードを入力▶決定を押す**

シークレットコードを設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと電話帳の詳細画面が表示されます。

■ **シークレットコードを削除する場合：入力されているシークレットコードを戻る(チャネル)ですべて削除▶決定を押す**

シークレットコードを削除した旨のメッセージが表示されます。

お知らせ

- 設定したシークレットコードは、FOMA端末電話帳の詳細画面やｉモードメール作成時の宛先などには表示されません。シークレットコードの設定と同様の操作で確認してください。

電話帳のコピー

FOMA端末電話帳をドコモUIMカード電話帳にコピーしたり、電話帳の項目をコピーして別の場所に貼り付けたりします。

FOMA端末／ドコモUIMカード電話帳へコピー

FOMA端末電話帳をドコモUIMカード電話帳に、ドコモUIMカード電話帳をFOMA端末電話帳にコピーします。

- 電話帳の検索結果一覧から操作する場合は、複数の電話帳をまとめてコピーできます。電話帳の詳細画面から操作する場合は、表示中の電話帳がコピーされます。
- コピー先に同じグループがないときは、「グループなし」にコピーされます。
- FOMA端末電話帳からドコモUIMカード電話帳にコピーする場合、次の項目がコピーされます。ただし、ドコモUIMカード電話帳に保存できる最大文字数を超えた部分とタイマー（「T」）は削除されます。
  - 名前：全角で最大10文字、半角で最大21文字コピーされます。ただし、全角／半角が混在している場合や、半角カタカナが含まれている場合は、最大10文字となります。
  - フリガナ：半角カタカナは全角カタカナに置き換えられます。全角で最大12文字、半角で最大25文字コピーされます。
  - 電話番号：1件目の電話番号が最大26桁コピーされます。
  - メールアドレス：1件目のメールアドレスが半角で最大50文字コピーされます。
- ドコモUIMカード電話帳からFOMA端末電話帳にコピーする場合、フリガナは半角カタカナに置き換えられます。
- ドコモUIMカードへコピーするとき、一部コピーできない項目があるがコピーするかどうかの確認画面が表示されます。「1コピーする」を押すと、ドコモUIMカード電話帳にコピー可能な項目がコピーされます。

1 **待受画面で電話帳▶電話帳を検索する**

- 検索方法→p.88

2 **コピーする相手を選択▶メニュー▶「9コピー／お預り」▶「1ドコモUIMカードへコピー」を押す**

電話帳の選択画面が表示されます。

■ **FOMA端末電話帳の詳細画面からコピーする場合：コピーする相手を選択▶決定▶メニュー▶「8コピー／お預り」▶「1ドコモUIMカードへコピー」を押す**

■ **ドコモUIMカード電話帳からコピーする場合：電話帳▶コピーする相手を選択▶メニュー▶「4本体へコピー」を押す**

3 **コピーする相手を選択▶決定を押す**

相手の□が☑に変わります。

■ **相手を選択／解除する場合：決定を押す**

■ **すべての相手を選択／解除する場合：メニューを押す**

4 **電話帳を押す**

ドコモUIMカード／本体電話帳にコピーした旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと検索結果一覧に戻ります。

- 電話帳の詳細画面から操作した場合は、表示中の詳細画面に戻ります。

登録内容のコピー

電話帳の個々の登録内容（名前や電話番号など）をコピーします。

1 **待受画面で電話帳▶電話帳を検索する**
- 検索方法→p.88

2 **コピーする相手を選択▶決定▶メニュー▶「0名前等をコピー」を押す**
電話帳の項目一覧画面が表示されます。

■ **ドコモUIMカード電話帳からコピーする場合：電話帳▶コピーする相手を選択▶決定▶メニュー▶「7名前等をコピー」を押す**

3 **コピーする項目を選択▶決定を押す**
選択した項目をコピーした旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと電話帳の詳細画面に戻ります。
- 貼り付け方法→p.408「文字のコピー／切り取り／貼り付け」操作5

電話帳の削除

1件分の電話帳を削除します。

〈例〉電話帳の検索結果一覧から削除する場合

1 **待受画面で電話帳▶電話帳を検索する**
- 検索方法→p.88

2 **削除する相手を選択▶メニュー▶「7電話帳から削除」を押す**
削除するかどうかの確認画面が表示されます。

■ **FOMA端末電話帳の詳細画面から削除する場合：削除する相手を選択▶決定▶メニュー▶「6電話帳から削除」を押す**

■ **ドコモUIMカード電話帳の詳細画面から削除する場合：削除する相手を選択▶決定▶メニュー▶「5電話帳から削除」を押す**

3 **「1削除する」を押す**
電話帳を1件削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと検索結果一覧に戻ります。
- 電話帳が1件もなくなった場合は、電話帳に登録がない旨のメッセージが表示されます。

お知らせ
- ワンタッチダイヤルやワンタッチブザーの自動音声発信先に登録している電話帳を削除すると、ワンタッチダイヤルやワンタッチブザーの自動音声発信先からも削除されます。

グループの設定を変更する

グループの名前を変更したり、グループごとの着信音を設定したりできます。

グループ名の変更

FOMA端末電話帳の「グループ1」～「グループ30」をわかりやすい名前に変更したり、グループ名称の一覧から選択したりできます。
- 「グループなし」は変更できません。
- 入力されているグループ名をすべて削除すると、お買い上げ時のグループ名に戻ります。

〈例〉グループ名称の一覧から選択する

1 **待受画面でメニュー▶「1電話帳・伝言メモ・音声メモを使う」▶「6電話帳のグループを設定する」▶「1グループ名を変更する」を押す**
グループの選択画面が表示されます。

2 **変更するグループを選択▶決定を押す**
グループ名の入力方法選択画面が表示されます。

3 **「1一覧から選ぶ」▶「1家族」～「0その他」のいずれかを押す**
グループ名を登録した旨のメッセージが表示されます。

■ **直接入力する場合：「2直接入力する」▶グループ名を入力▶決定を押す**
- 全角10文字、半角20文字以内で入力します。

4 **決定を押すまたは約5秒後にメニュー画面に戻る**

グループ別着信音の設定

電話がかかってきたときやメールを受信したときの着信音を、FOMA端末電話帳のグループごとに設定できます。

- 「グループなし」には設定できません。
- 電話着信音の優先順位→p.106
- メール着信音の優先順位→p.107

グループ別の電話着信音の設定

1 **待受画面でメニュー▶「1電話帳・伝言メモ・音声メモを使う」▶「6電話帳のグループを設定する」▶「2グループ専用電話着信音を選ぶ」を押す**

グループの選択画面が表示されます。

2 **設定するグループを選択▶決定▶「1着信音設定」▶「1設定する」を押す**

着信音の種類の選択画面が表示されます。

■ **グループ専用の着信音を設定しない場合：「2設定しない」を押す**

操作5に進みます。

3 **「1メロディ」または「2着モーション」を押す**

フォルダまたはアルバムの選択画面が表示されます。

■ **名前を読み上げるように設定する場合：「3名前の読み上げ」を押す**

操作5に進みます。

名前の読み上げについて→p.108

4 **フォルダまたはアルバムを選択▶決定▶着信音を選択▶決定を押す**

着信音の設定画面に戻ります。

- microSDカード内のデータは設定できません。
- 「ｉモードで探す」を選択して決定▶「1接続する」を押すと、ｉモードサイトからメロディまたはｉモーションを探せます。→p.231、p.240
- メロディまたは動画／ｉモーションの再生方法は「電話着信時の着信音の変更」操作5をご覧ください。→p.106

5 **電話帳を押す**

着信音を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとグループの選択画面に戻ります。

グループ別のメール着信音の設定

1 **待受画面でメニュー▶「1電話帳・伝言メモ・音声メモを使う」▶「6電話帳のグループを設定する」▶「3グループ専用メール着信音を選ぶ」を押す**

グループの選択画面が表示されます。

以降の操作は「グループ別の電話着信音の設定」の操作2をご覧ください。→p.96

電話帳を隠す

シークレット属性を設定した電話帳は、シークレットモード中のみ表示されます。シークレット属性を設定するには、FOMA端末をシークレットモードに設定する必要があります。〈シークレット属性設定／解除〉

- ドコモUIMカード電話帳には設定できません。

1 **シークレットモードを設定する**

- 操作方法→p.128

2 **待受画面で電話帳▶電話帳を検索する**

- 検索方法→p.88

3 **シークレット属性を設定する相手を選択▶決定▶メニュー▶「＊シークレット属性設定」を押す**

シークレット属性を設定した旨のメッセージが表示されます。

■ **シークレット属性を解除する場合：シークレットモード中にシークレット属性を設定している相手を選択▶決定▶メニュー▶「＊シークレット属性解除」を押す**

4 **決定を押すまたは約5秒後にFOMA端末電話帳の詳細画面に戻る**

- 設定中は🔑が点滅します。

お知らせ

- シークレットモード中に電話帳を登録・修正した場合、その電話帳にはシークレット属性が設定されます。
- シークレットモード中でない場合、シークレット属性を設定した相手から電話がかかってきたりメールを受信したりしても、グループ別着信音やワンタッチダイヤル専用の着信画像（→p.101）および着信音（→p.101）は動作しません。

電話帳の登録件数を確認する

電話帳の登録件数やシークレット属性設定の件数を確認します。

- シークレット属性（→p.96）を設定したFOMA端末電話帳の件数は、シークレットモード中のみ表示されます。→p.128

1 **待受画面でメニュー▶「1電話帳・伝言メモ・音声メモを使う」▶「8電話帳の登録件数を見る」を押す**

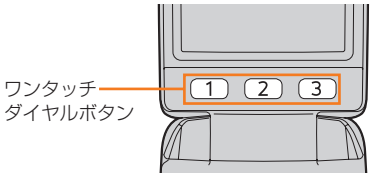
登録件数の確認画面が表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

■ **FOMA端末／ドコモUIMカード電話帳の表示を切り替える場合：電話帳を押す**

ワンタッチダイヤルの登録のしかた

よく連絡を取る相手をワンタッチダイヤルに登録しておくと、ワンタッチダイヤルボタンを押すだけで簡単に電話をかけることができます。

- ワンタッチダイヤルからｉモードメールや今いる場所を知らせるメールを送信できます。→p.103
- 着信音や着信画像を設定することができます。



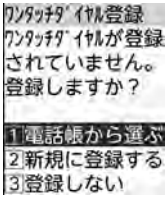
- ワンタッチダイヤルは3件登録できます。
- FOMA端末電話帳の登録時に続けて本機能に登録することもできます。→p.87
- 電話着信音の優先順位→p.106
- メール着信音の優先順位→p.107
- 名前の表示について→p.84
- 「ワンタッチダイヤルに登録する相手を選ぶ」～「ワンタッチダイヤルの着信音を設定する」まで順に操作します。

ワンタッチダイヤルに登録する相手を選ぶ

電話帳からワンタッチダイヤルに登録する相手を選択します。

- ドコモUIMカード電話帳から選択することはできません。

1 **待受画面でワンタッチダイヤルボタン1～3のいずれかを押す**



- FOMA端末電話帳に1件も登録していない場合は、新規に登録するかどうかの確認画面が表示されます。「1新規に登録する」を押して電話帳へ登録してください。→p.85

2 **「1電話帳から選ぶ」▶電話帳を検索▶登録する相手を選択▶決定を押す**

- 検索方法→p.88
- ワンタッチダイヤル登録時に電話帳にも登録する場合は「2新規に登録する」を押します。→p.99

ワンタッチダイヤルに電話番号を登録する

電話帳からワンタッチダイヤルに登録する電話番号を選択します。

1 **登録する電話番号を選択する**

■ **電話番号を1件登録している場合：決定を押す**

「ワンタッチダイヤルにメールアドレスを登録する」に進みます。

■ **電話番号を2件以上登録している場合：登録する電話番号を選択▶決定を押す**

- 電話帳に電話番号が登録されていない場合は、「ワンタッチダイヤルにメールアドレスを登録する」の画面が表示されます。

ワンタッチダイヤルにメールアドレスを登録する

電話帳からワンタッチダイヤルに登録するメールアドレスを選択します。

1 **登録するメールアドレスを選択する**

■ **メールアドレスを1件登録している場合：決定を押す**
「ワンタッチダイヤルの着信音を設定する」に進みます。

■ **メールアドレスを2件以上登録している場合：登録するメールアドレスを選択▶決定を押す**

- 電話帳にメールアドレスが登録されていない場合は、「ワンタッチダイヤルの着信音を設定する」の画面が表示されます。ただし、電話番号／メールアドレスともに電話帳に登録されていない場合はワンタッチダイヤルの詳細画面が表示され、着信音の設定はできません。

ワンタッチダイヤルの着信音を設定する

ワンタッチダイヤル専用の着信音を設定します。ワンタッチダイヤル専用の着信音を設定するかどうかの確認画面が表示されます。音声電話、テレビ電話、メールの順に着信音を設定します。

1 **ワンタッチダイヤル専用着信音の設定確認画面で「1設定する」または「2設定しない」を押す**

■ **ワンタッチダイヤル専用の着信音を設定する場合：「1設定する」を押す**
操作2に進みます。

- ワンタッチダイヤルに電話番号を登録していないときに「1設定する」を押すと、操作8に進みます。

■ **ワンタッチダイヤル専用の着信音を設定しない場合：「2設定しない」▶決定を押すまたは約5秒後にワンタッチダイヤル詳細画面が表示される**

2 **音声電話着信音の設定確認画面で「1設定する」または「2設定しない」を押す**

■ **音声電話着信音を設定する場合：「1設定する」を押す**
着信音の種類の選択画面が表示されます。

■ **音声電話着信音を設定しない場合：「2設定しない」を押す**
操作5に進みます。

3 **「1メロディ」または「2着モーション」を押す**

フォルダまたはアルバムの選択画面が表示されます。

■ **名前を読み上げるように設定する場合：「3名前の読み上げ」を押す**
操作5に進みます。
名前の読み上げについて→p.108

4 **フォルダまたはアルバムを選択▶決定▶着信音を選択▶決定を押す**

- microSDカード内のデータは設定できません。
- 「ｉモードで探す」を選択して決定▶「1接続する」を押すと、ｉモードサイトからメロディまたはｉモーションを探せます。→p.231、p.240
- 映像のある動画／ｉモーションを設定すると、着信時には着モーションの映像が表示される旨のメッセージが表示されます。
- メロディまたは動画／ｉモーションの再生方法は「電話着信時の着信音の変更」操作5をご覧ください。→p.106

5 **テレビ電話着信音の設定確認画面で「1設定する」または「2設定しない」を押す**

■ **テレビ電話着信音を設定する場合：「1設定する」を押す**
着信音の種類の選択画面が表示されます。

■ **テレビ電話着信音を設定しない場合：「2設定しない」を押す**
操作8に進みます。

6 **「1メロディ」または「2着モーション」を押す**

フォルダまたはアルバムの選択画面が表示されます。

■ **名前を読み上げるように設定する場合：「3名前の読み上げ」を押す**
操作8に進みます。
名前の読み上げについて→p.108

7 フォルダまたはアルバムを選択▶決定▶着信音を選択▶決定を押す

- 着信音選択時の注意については操作4をご覧ください。

8 メール着信音の設定確認画面で「1設定する」または「2設定しない」を押す

■ メール着信音を設定する場合：「1設定する」を押す
着信音の種類の選択画面が表示されます。

■ メール着信音を設定しない場合：「2設定しない」▶決定を押すまたは約5秒後にワンタッチダイヤル詳細画面が表示される

9 「1メロディ」または「2着モーション」を押す
フォルダまたはアルバムの選択画面が表示されます。

■ 名前を読み上げるように設定する場合：「3名前の読み上げ」▶決定を押すまたは約5秒後にワンタッチダイヤル詳細画面が表示される
名前の読み上げについて→p.108

10 フォルダまたはアルバムを選択▶決定▶着信音を選択▶決定▶決定を押すまたは約5秒後にワンタッチダイヤル詳細画面が表示される

- 着信音選択時の注意については操作4をご覧ください。

お知らせ

- ワンタッチダイヤルに登録した電話番号やメールアドレスを電話帳から変更した場合は、ワンタッチダイヤルの登録にも反映されます。ただし、ワンタッチダイヤル登録時に電話帳に未登録だった電話番号やメールアドレスが追加されても、ワンタッチダイヤルには反映されません。登録相手の電話帳を修正する（→p.100）か、ワンタッチダイヤルに登録し直してください（→p.97）。

ワンタッチダイヤル登録と同時に電話帳に登録する

電話帳に登録されていない相手を、ワンタッチダイヤル登録時に電話帳にも登録します。

- ワンタッチダイヤルから電話帳に新規登録する場合は、電話番号／メールアドレスはそれぞれ1件のみ登録できます。
- ワンタッチダイヤルを解除しても電話帳は削除されません。
- 操作の詳細は「FOMA端末電話帳の登録のしかた」をご覧ください。→p.85

1 待受画面でワンタッチダイヤルボタン1～3のいずれかを押す
ワンタッチダイヤルに登録するかどうかの確認画面が表示されます。

2 「2新規に登録する」を押す
名前の入力画面が表示されます。

3 名前を入力▶決定▶フリガナを確認▶決定を押す
電話番号の登録方法選択画面が表示されます。

- フリガナは必要に応じて修正します。

4 「1直接入力」～「3リダイヤルから」のいずれか▶電話番号を入力または選択▶決定▶決定を押す
メールアドレスの登録方法選択画面が表示されます。

■ 電話番号を登録しない場合：「4入力しない」を押す

5 「1直接入力」～「3送信メールから」のいずれか▶メールアドレスを入力または選択▶決定▶決定を押す
グループの選択画面が表示されます。

■ メールアドレスを登録しない場合：「4入力しない」を押す

6 グループを選択▶決定▶電話帳Noを入力▶決定を押す
ワンタッチダイヤル登録完了画面が表示されます。決定を押すか、約5秒たつとワンタッチダイヤル詳細画面が表示されます。

ワンタッチダイヤルの編集

ワンタッチダイヤルの登録内容を編集します。

ワンタッチダイヤル登録の変更

ワンタッチダイヤル登録する相手を変更します。

1 **待受画面でワンタッチダイヤルボタン1～3のいずれかを押す**

ワンタッチダイヤル詳細画面が表示されます。

2 **メニュー▶「1登録内容を修正」▶「1登録相手を変更」を押す**

電話帳の検索画面が表示されます。

3 **電話帳を検索▶登録する相手を選択▶決定を押す**

- 以降の操作は「ワンタッチダイヤルに電話番号を登録する」以降をご覧ください。→p.97

ワンタッチダイヤル登録の電話帳の修正

ワンタッチダイヤルから電話帳を修正します。その場合、続けてワンタッチダイヤルに電話番号やメールアドレスを登録し直します。

〈例〉電話帳修正後、電話帳Noを上書きする

1 **待受画面でワンタッチダイヤルボタン1～3のいずれかを押す**

ワンタッチダイヤル詳細画面が表示されます。

2 **メニュー▶「1登録内容を修正」▶「2電話帳を修正」を押す**

名前の入力画面が表示されます。

3 **電話帳の内容を修正▶決定を押す**

電話帳Noの上書き確認画面が表示されます。

- 名前／フリガナ／電話番号／メールアドレス／郵便番号と住所／テキストメモ／誕生日／グループを修正します。

4 **「1上書きする」を押す**

続けてワンタッチダイヤルに登録する画面が表示されます。

■ **新しい電話帳Noで登録する場合：「2新規登録する」▶他の電話帳No（0～999）を入力▶決定を押す**

5 **決定▶ワンタッチダイヤルに登録する電話番号／メールアドレスを選択▶決定を押す**

ワンタッチダイヤル登録完了画面が表示されます。決定を押すか、約5秒たつとワンタッチダイヤル詳細画面が表示されます。

- 以降の操作は「ワンタッチダイヤルに電話番号を登録する」（→p.97）、「ワンタッチダイヤルにメールアドレスを登録する」（→p.98）をご覧ください。

ワンタッチダイヤル登録の解除

ワンタッチダイヤル登録を解除します。

1 **待受画面でワンタッチダイヤルボタン1～3のいずれかを押す**

ワンタッチダイヤル詳細画面が表示されます。

2 **メニュー▶「1登録内容を修正」▶「3ワンタッチダイヤル解除」を押す**

ワンタッチダイヤル設定を解除するかどうかの確認画面が表示されます。

3 **「1解除する」を押す**

ワンタッチダイヤル設定を解除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと待受画面が表示されます。

ワンタッチダイヤル登録相手の着信画像の設定

ワンタッチダイヤルに登録した相手には着信画像を設定できます。電話がかかってきたり、メールを受信したりしたときに設定した画像を表示してお知らせします。

- 設定した画像の表示は、相手側が電話番号を通知してきた場合のみ有効です。
- 着信音に映像のある動画／ｉモーションを設定した場合、着信画像は表示されません。
- 背面ディスプレイの着信表示の設定で、背面ディスプレイに画像を表示しないように変更できます。→p.116

1 **待受画面でワンタッチダイヤルボタン1～3のいずれかを押す**

ワンタッチダイヤル詳細画面が表示されます。

2 **メニュー▶「5着信画像を設定」を押す**

設定する画像の選択画面が表示されます。

3 **「1今から撮影する」～「3解除する」のいずれかを押す**

■ 写真を撮影して設定する場合：

① **「1今から撮影する」を押す**

写真撮影画面が表示されます。

- 写真撮影→p.252
- ワンタッチダイヤルで撮影できる写真の大きさは、外側カメラでは「待受サイズ（480×800）」固定で、内側カメラでは「VGA（640×480）」固定です。
- メニュー：撮影時の設定ができます。→p.259

② **被写体にカメラを向けて決定を押す**

撮影確認音（シャッター音）が鳴り、撮影した写真が表示されます。

③ **決定▶決定▶決定を押すまたは約5秒後にワンタッチダイヤル詳細画面が表示される**

- 撮影した写真が本体に保存され、着信画像に設定されます。

■ 写真をアルバムから選択して設定する場合：**「2アルバムから選ぶ」▶アルバムを選択▶決定▶画像を選択▶決定▶決定を押すまたは約5秒後にワンタッチダイヤル詳細画面が表示される**

- 「ｉモードで探す」を選択して決定▶「1接続する」を押すと、ｉモードサイトから画像を探せます。→p.230
- ワンタッチダイヤルの着信画像に設定できる画像のサイズは、横縦（または縦横）が800×480（ドット）までです。

■ 着信画像を解除する場合：**「3解除する」▶決定を押すまたは約5秒後にワンタッチダイヤル詳細画面が表示される**

ワンタッチダイヤル登録相手の着信画像を確認する

1 **待受画面でワンタッチダイヤルボタン1～3のいずれか▶メニュー▶「6着信画像を確認」を押す**

着信画像の確認画面が表示されます。

- 決定を押すとワンタッチダイヤル詳細画面に戻ります。

ワンタッチダイヤル登録相手の着信音の変更

ワンタッチダイヤルに登録した相手の音声電話、テレビ電話、メールの着信音を設定します。

- 電話着信音の優先順位→p.106
- メール着信音の優先順位→p.107
- 名前の読み上げについて→p.108

〈例〉音声電話着信音を設定する

1 **待受画面でワンタッチダイヤルボタン1～3のいずれかを押す**

ワンタッチダイヤル詳細画面が表示されます。

2 メニュー▶「2音声電話着信音」を押す

ワンタッチダイヤル専用の音声電話着信音を設定するかどうかの確認画面が表示されます。

■ テレビ電話着信音を設定する場合：「3テレビ電話着信音」を押す

■ メール着信音を設定する場合：「4メール着信音」▶メール着信音の設定画面で「1メール着信音設定」▶「1鳴らす」▶メール着信音の設定画面で「2着信音」を押す

3 「1設定する」または「2設定しない」を押す

■ 着信音を選択する場合：「1設定する」を押す

着信音の種類の選択画面が表示されます。

■ 着信音を選択しない場合：「2設定しない」▶決定を押すまたは約5秒後にワンタッチダイヤル詳細画面が表示される

4 「1メロディ」または「2着モーション」を押す

フォルダまたはアルバムの選択画面が表示されます。

■ 名前を読み上げるように設定する場合：「3名前の読み上げ」▶決定を押すまたは約5秒後にワンタッチダイヤル詳細画面が表示される

名前の読み上げについて→p.108

5 フォルダまたはアルバムを選択▶決定▶着信音を選択▶決定を押す

ワンタッチダイヤル専用着信音設定完了画面が表示されます。決定を押すか、約5秒たつとワンタッチダイヤル詳細画面が表示されます。

- microSDカード内のデータは設定できません。
- 「ｉモードで探す」を選択して決定▶「1接続する」を押すと、ｉモードサイトからメロディまたはｉモーションを探せます。→p.231、p.240
- メロディまたは動画／ｉモーションの再生方法は「電話着信時の着信音の変更」操作5をご覧ください。→p.106

■ メール着信音の鳴らす時間／回数を設定する場合：メール着信音の設定画面で「3鳴らす時間」／「3鳴らす回数」▶鳴らす時間／鳴らす回数を入力▶決定▶電話帳を押す

ワンタッチダイヤル専用のメール着信音を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとワンタッチダイヤル詳細画面が表示されます。

お知らせ

- ワンタッチダイヤル専用の着信音に映像のある動画／ｉモーションを設定した場合は、着信時に着モーションの映像が表示される旨のメッセージが表示されます。
- 登録した複数の相手から同時にメールが送られてきた場合は、最後に受信したメールの相手の設定に従って動作します。

ワンタッチダイヤル登録相手の設定情報確認

ワンタッチダイヤルに登録した相手の設定情報（登録した電話番号、メールアドレス、着信音など）を確認します。

1 待受画面でワンタッチダイヤルボタン1～3のいずれかを押す

ワンタッチダイヤル詳細画面が表示されます。

2 メニュー▶「7設定情報を確認」を押す

設定情報詳細画面が表示されます。名前、電話番号、メールアドレスは省略されずに表示されます。

- 設定情報確認画面では次の操作ができます。
  - ：画面をスクロールします。
  - 決定：ワンタッチダイヤル詳細画面に戻ります。

ボタン1つで電話をかける

よく連絡を取る相手の電話番号をワンタッチダイヤルに登録すると、ワンタッチダイヤルボタン1つで簡単に音声電話をかけることができます。〈ワンタッチダイヤル〉

1 **待受画面でワンタッチダイヤルボタン1～3のいずれかを1秒以上押す**

ワンタッチダイヤルボタンに登録している相手に音声電話がかかります。

- 待受画面でワンタッチダイヤルボタン1～3のいずれかを押して(t)を押しても音声電話がかかります。

■ **ワンタッチダイヤルでテレビ電話をかける場合：待受画面でワンタッチダイヤルボタン1～3のいずれか▶テレビ電話を押す**

ワンタッチダイヤルからのメール作成

ワンタッチダイヤルに登録した相手にメールアドレスを登録している場合、ワンタッチダイヤル詳細画面から簡単な操作でｉモードメールや今いる場所を知らせるメールを作成できます。

ｉモードメールを作成する

1 **待受画面でワンタッチダイヤルボタン1～3のいずれか▶✉を押す**

登録しているメールアドレスを宛先にしたメール作成画面が表示されます。→p.156、p.160

今いる場所を知らせるメールを作成する

1 **待受画面でワンタッチダイヤルボタン1～3のいずれか▶電話帳▶「1通知する」を押す**

今いる場所を測位して、位置情報が添付されたメールが送信されます。送信が終了すると、送信した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと待受画面に戻ります。

- 題名欄に「位置メール」が、本文欄に「私の現在位置はこちらです。」と位置情報URLが入力されます。

ボタン2つで電話をかける

よく連絡を取る相手を短縮ダイヤルに登録しておくと、ボタン2つ押すだけで簡単に電話をかけることができます。

短縮ダイヤルの設定

よく連絡を取る相手の電話帳Noを0～9に登録しておくと、ツータッチダイヤル（→p.104）で簡単に電話をかけたり、ツータッチメール（→p.163）で簡単にメールを作成したりすることができます。〈短縮ダイヤル設定〉

- ツータッチダイヤルやツータッチメールに使用する電話番号／メールアドレスは、電話帳の1件目に登録してください。
- ドコモUIMカード電話帳には短縮ダイヤルを設定できません。

1 **待受画面で電話帳▶電話帳を検索する**

- 検索方法→p.88

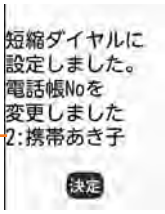
2 **短縮ダイヤルに登録する相手を選択▶メニュー▶「＊短縮ダイヤル設定」を押す**

短縮ダイヤル一覧画面が表示されます。

■ **短縮ダイヤルを解除する場合：短縮ダイヤルを解除する相手を選択▶メニュー▶「＊短縮ダイヤル解除」を押す**

短縮ダイヤルを解除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとFOMA端末電話帳の検索結果一覧に戻ります。

3 **設定する短縮ダイヤルNoを選択▶決定を押す**



変更後の電話帳No

- 決定を押すか、約5秒たつとFOMA端末電話帳の検索結果一覧に戻ります。
- 設定済みの短縮ダイヤルへ上書きすると、上書きされた電話帳は10～999までの空いている最も小さい電話帳Noに変更されます。

お知らせ

- シークレットモード中でない場合は、シークレット属性を設定した電話帳の名前は、短縮ダイヤル一覧画面では「＊」と表示されます。
- 10～999までの電話帳Noがすべて使用されている場合は、短縮ダイヤルを解除できません。

ツータッチダイヤルで電話をかける

ボタンを2つ押すだけで、短縮ダイヤルを設定した相手に電話をかけることができます。〈ツータッチダイヤル〉

1 **待受画面で電話帳No（0～9）を入力▶（）を押す**

電話がかかります。

■ テレビ電話をかける場合：テレビ電話を押す

microSDカードへの保存をお知らせする

FOMA端末電話帳の登録や修正を行ってから一度もmicroSDカードに保存していない場合、毎月1日0時00分にFOMA端末電話帳のすべての電話帳をmicroSDカードに保存するように待受画面にマークを表示してお知らせします。〈電話帳保存お知らせ設定〉

- 1日0時00分に電源が入っていない場合は、電源を入れたときに、お知らせ情報（→p.25）とが表示されます。
- 次の場合は、本機能を設定していてもお知らせ情報とが表示されません。
  - microSDカードが挿入されていないとき
  - 個人情報表示制限中※
  - ダイヤル発信制限中※
  - オールロック中※
  - おまかせロック中※

  ※ 制限やロックを解除すると、お知らせ情報とが表示されます。
- 開閉ロック中でもお知らせ情報とが表示されます。開閉ロックを解除すると保存できます。
- FOMA端末電話帳を手動でmicroSDカードに保存できます。→p.350

保存のお知らせの設定／解除

保存のお知らせを通知するかどうかを設定します。

1 **待受画面でメニュー▶「5便利なツールを使う」▶「0microSDカードを使う」▶「1電話帳の保存をお知らせする」を押す**

保存のお知らせを通知するかどうかの確認画面が表示されます。

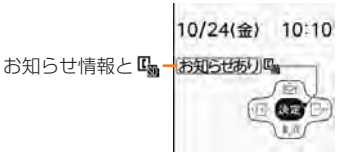
2 **「1通知する」または「2通知しない」を押す**

保存のお知らせを設定／解除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

保存のお知らせが表示されたとき

保存のお知らせが表示されたときに続けて保存の操作を行うと、FOMA端末電話帳のすべての電話帳がmicroSDカードに保存されます。

1 **待受画面に保存のお知らせが表示される**



2 **決定▶「1保存する」▶端末暗証番号を入力▶決定**

■ 電話帳の保存を行わない場合：決定▶「2保存しない」▶「1解除する」または「1解除しない」を押す

- 保存のお知らせが表示されてから「保存しない」を選択すると、電話帳の保存のお知らせ通知を再度設定します。

3 **「1開始する」を押す**

保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと待受画面に戻ります。

- 中止するときは保存中に決定を押します。

音／画面／照明設定

音の設定

着信音の変更 ..... ＜着信音設定＞ 106
音量の調節 ..... ＜音量調節＞ 108
着信を振動で知らせる ..... ＜バイブレータ設定＞ 110
電話の呼出音の変更 ..... ＜メロディコール設定＞ 111
ボタンを押したときに音を鳴らす ..... ＜ボタン確認音＞ 111
充電開始／完了時に音を鳴らす ..... ＜充電確認音＞ 111
通話状態が悪いときの音を設定 ..... ＜通話品質アラーム＞ 111
電話を再接続するときの音を設定 ..... ＜再接続アラーム＞ 112
電話から鳴る音を消す ..... ＜マナーモード＞ 112

画面／照明の設定

待受画面の表示の変更 ..... ＜待受画面設定＞ 112
背面ディスプレイの表示の変更 ..... ＜背面ディスプレイ設定＞ 115
メニューの表示形式を変更 ..... ＜メニュー形式選択＞ 117
画面の配色を変更 ..... ＜画面配色設定＞ 117
待受画面にキャラクタを表示する ..... ＜マチキャラ＞ 118
ディスプレイの明るさを設定 ..... ＜照明設定＞ 118
電池の消費を節約する ..... ＜エコモード＞ 118
着信時のランプ色の変更 ..... ＜ランプ色設定＞ 119
新着情報をランプで知らせる ..... ＜新着お知らせ設定＞ 119
文字の種類の変更 ..... ＜文字種類選択＞ 120
時計の表示を設定 ..... ＜時計表示設定＞ 120

着信音の変更

電話着信時、メール・メッセージ受信時、ｉコンシェルのインフォメーション受信時の着信音を設定します。〈着信音設定〉

- お買い上げ時に登録されている着信音用メロディ→p.450

電話着信時の着信音の変更

音声電話やテレビ電話がかかってきたときの着信音を設定します。

1 待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「2電話着信時の設定を行う」▶「1電話着信時の音を選ぶ」▶「1音声電話の着信音を選ぶ」または「2テレビ電話の着信音を選ぶ」を押す

着信音の設定画面が表示されます。

2 「1着信音設定」▶「1鳴らす」を押す

着信音の種類の選択画面が表示されます。

■ **鳴らさないように設定する場合：「2鳴らさない」を押す**

操作6に進みます。

3 「1メロディ」または「2着モーション」を押す

フォルダまたはアルバムの選択画面が表示されます。

■ **名前を読み上げるように設定する場合：「3名前の読み上げ」を押す**

操作6に進みます。

名前の読み上げについて→p.108

4 フォルダまたはアルバムを選択▶決定を押す

一覧画面が表示されます。

- microSDカード内のデータは設定できません。
- 「ｉモードで探す」を選択して決定▶「1接続する」を押すと、ｉモードサイトからメロディまたはｉモーションを探せます。→p.231、p.240

5 着信音を選択▶決定を押す

着信音の設定画面に戻ります。

- メロディ選択して電話帳を押すと、メロディが再生できます。
  再生中は次の操作ができます。
  決定：再生中のメロディを着信音に設定
  ◁／▷／＋－：音量調節
  ✉／i-αppli：前後のメロディ再生
  戻る：停止
- 動画／ｉモーションを選択してメニューを押すと、動画／ｉモーションが再生できます。再生が終了すると動画一覧に戻ります。
  再生中は次の操作ができます。
  決定：一時停止／再生
  ✉／i-αppli／＋－：音量調節
  電話帳：停止
  ◁／▷：巻き戻し再生／早送り再生

6 電話帳を押す

着信音を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

電話着信音の優先順位

発信者番号が通知された電話がかかってきたときの着信音は、次の優先順位で鳴ります。

① ワンタッチダイヤルの電話着信音の設定
② 電話帳のグループ専用の電話着信音の設定
③ 本機能の設定

お知らせ

- 音声のない動画／ｉモーション、または情報の着信音設定（→p.333）が「設定不可」になっている動画／ｉモーションは、着信音の着モーションに設定できません。
- 発信者番号非通知の場合、音声電話の着信音は非通知理由別着信設定（→p.133）の設定に従います。テレビ電話の着信音は、非通知理由別着信設定で「着信を拒否」以外に設定すると本機能のテレビ電話の設定に従います。

メール・メッセージ受信時の着信音の変更

メール（ｉモードメール、SMS）やメッセージR/Fを受信したときの着信音を設定します。

〈例〉メール受信時の着信音を設定する

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「3メール・メッセージの受信設定を行う」▶「1メール・メッセージ受信時の音を選ぶ」を押す**

受信音のメニュー画面が表示されます。

2 **「1メール受信時の音を選ぶ」▶「1メール着信音設定」を押す**

着信音を鳴らすかどうかの確認画面が表示されます。

■ **メッセージ着信音を設定する場合：「2メッセージ受信時の音を選ぶ」▶「1メッセージR」または「2メッセージF」▶「1着信音設定」を押す**

3 **「1鳴らす」を押す**

着信音の種類の選択画面が表示されます。

■ **鳴らさないように設定する場合：「2鳴らさない」を押す**

操作7に進みます。

4 **「1メロディ」または「2着モーション」を押す**

フォルダまたはアルバムの選択画面が表示されます。

■ **名前を読み上げるように設定する場合（メールのみ）：「3名前の読み上げ」を押す**

操作6に進みます。

名前の読み上げについて→p.108

5 **フォルダまたはアルバムを選択▶決定▶着信音を選択▶決定を押す**

着信音を鳴らす時間を設定する画面が表示されます。

- microSDカード内のデータは設定できません。
- 「ｉモードで探す」を選択して決定▶「1接続する」を押すと、ｉモードサイトからメロディまたはｉモーションを探せます。→p.231、p.240
- メロディまたは動画／ｉモーションの再生方法は「電話着信時の着信音の変更」操作5をご覧ください。→p.106

6 **鳴らす時間または鳴らす回数を入力▶決定を押す**

着信音の設定画面が表示されます。

- 着信音を鳴らす時間は1～30秒の間、鳴らす回数は1～7回の間で入力します。

7 **電話帳を押す**

着信音を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

メール着信音の優先順位

メールを受信したときの着信音は、次の優先順位で鳴ります。

① ワンタッチダイヤルのメール着信音の設定
② 電話帳のグループ専用のメール着信音の設定
③ 本機能の設定

ｉコンシェル受信時の着信音の変更

ｉコンシェルのインフォメーションを受信したときの着信音を設定します。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「4ｉコンシェルの受信設定を行う」▶「1ｉコンシェル受信時の音を選ぶ」を押す**

着信音の設定画面が表示されます。

2 **「1着信音設定」▶「1鳴らす」を押す**

着信音の種類の選択画面が表示されます。

■ **鳴らさないように設定する場合：「2鳴らさない」を押す**

操作6に進みます。

3 **「1メロディ」または「2着モーション」を押す**

フォルダまたはアルバムの選択画面が表示されます。

4 **フォルダまたはアルバムを選択▶決定▶着信音を選択▶決定を押す**

着信音を鳴らす時間を設定する画面が表示されます。

- microSDカード内のデータは設定できません。
- 「ｉモードで探す」を選択して決定▶「1接続する」を押すと、ｉモードサイトからメロディまたはｉモーションを探せます。→p.231、p.240
- メロディまたは動画／ｉモーションの再生方法は「電話着信時の着信音の変更」操作5をご覧ください。→p.106

5 **鳴らす時間を入力▶決定を押す**

着信音の設定画面に戻ります。

- 着信音を鳴らす時間は1～30秒の間で入力します。

6 **電話帳を押す**

着信音を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

着信・受信時の名前の読み上げ

着信音に名前の読み上げを設定すると、電話帳に電話番号やメールアドレスを登録している相手からの着信時や受信時に、専用メロディが鳴り、「XXXさんから電話です」「XXXさんからテレビ電話です」「XXXさんからメールです」（XXXは登録しているフリガナまたは名前）と音声でお知らせします。

- 発信者番号非通知の場合や、電話帳に登録していない相手からの着信や受信時には、専用メロディのみが鳴ります。
- 音声読み上げの動作を「読み上げなし」に設定しても、名前が読み上げられます。
- 名前が読み上げられるときの音量は電話着信音量またはメール・メッセージ受信音量に、声質と速さは音声読み上げの設定に従います。

音量の調節

着信・受信音の音量、iアプリの音量、受話音量を調節します。〈音量調節〉

電話着信音量の調節

音声電話やテレビ電話がかかってきたときの着信音の音量を調節します。

- 着信音量は、電池残量確認音や位置提供を受けた時の音の音量にも反映されます。本機能を「だんだん大きく」に設定した場合、電池残量確認音は「音量4」で鳴動します。
- 自動音量設定を「大きくする」に設定すると、周囲の状態に合わせて着信音やバイブレータを自動で切り替えます（おまかせでか着信）。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「2電話着信時の設定を行う」▶「2電話着信時の音量を調節する」を押す**

呼出音量の設定画面が表示されます。

2 **「1呼出音量」を押す**

呼出音量の調節画面が表示されます。

3 **または＋－を押して音量を調節▶決定を押す**

呼出音量の設定画面に戻ります。

■ 消音に設定する場合：音量1のときに－のいずれか▶決定を押す

操作6に進みます。

4 **「2自動音量設定」を押す**

呼出音量を自動で大きくするかどうかの確認画面が表示されます。

5 **「1大きくする」または「2設定音量のまま」を押す**

呼出音量の設定画面に戻ります。

- 「1大きくする」に設定すると、周囲が騒がしい場合や、歩数計・活動量計を「利用する」に設定しているときに揺れなどが多い場合、着信音量を大きくします。さらに着信音が鳴り続けるとバイブレータが振動し、電話着信音の設定に関わらず「でか着信音」になります。

6 電話帳を押す

呼出音量を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 着信音量を消音に設定すると、待受画面に（電話のバイブレータを設定中は）が表示されます。ただし、マナーモード中はが表示されます。

メール・メッセージ受信音量の調節

メール（ｉモードメール、SMS）やメッセージR/Fを受信したときの着信音の音量を調節します。

1 待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「3メール・メッセージの受信設定を行う」▶「2メール・メッセージ受信音量を調節する」を押す

音量の調節画面が表示されます。

2 または＋－を押して音量を調節▶決定を押す

音量を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

■ 消音に設定する場合：音量1のときに－のいずれか▶決定を押す

ｉコンシェル受信音量の調節

ｉコンシェルのインフォメーションを受信したときの着信音の音量を設定します。

1 待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「4ｉコンシェルの受信設定を行う」▶「2ｉコンシェル受信音量を調節する」を押す

音量の調節画面が表示されます。

2 または＋－を押して音量を調節▶決定を押す

音量を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

■ 消音に設定する場合：音量1のときに－のいずれか▶決定を押す

ｉアプリの音量調節

iアプリの音量を調節します。

1 待受画面でメニュー▶「8ｉアプリを使う」▶「2ｉアプリを設定する」▶「1ｉアプリの音量を設定する」を押す

音量の調節画面が表示されます。

2 または＋－を押して音量を調節▶決定を押す

音量を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

■ 消音に設定する場合：音量1のときに－のいずれか▶決定を押す

受話音量の調節

通話中の相手の声の音量をあらかじめ設定します。

- 受話音量は、ボタン確認音、通話メモ、音声電話の伝言メモの再生音量にも反映されます。
- 通話中の受話音量の調節→p.73

1 待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「5相手の声の音量を調節する」を押す

音量の調節画面が表示されます。

2 または＋－を押して音量を調節▶決定を押す

音量を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

着信を振動で知らせる

電話着信時、メール・メッセージ受信時、ｉコンシェルのインフォメーション受信時の振動を設定します。〈バイブレータ設定〉

- バイブレータ動作時にFOMA端末が机の上などにあると、振動が原因で落下するおそれがあります。
- 通話中に着信や受信があった場合は振動しません。

電話着信時の振動の変更

音声電話やテレビ電話がかかってきたときの振動を設定します。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「2電話着信時の設定を行う」▶「3電話着信時の振動を選ぶ」▶「1音声電話の振動を選ぶ」または「2テレビ電話の振動を選ぶ」を押す**

振動の選択画面が表示されます。

2 **「1パターンA」～「5振動させない」のいずれかを押す**

振動パターンを設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

- を押してパターンを選択すると、選択されているパターンで約60秒間振動します。

お知らせ

- 音声電話のバイブレータを設定すると、待受画面に（電話着信音量を消音に設定中は）が表示されます。ただし、マナーモード中はが表示されます。

メール・メッセージ受信時の振動の変更

メール（ｉモードメール、SMS）やメッセージR/Fを受信したときの振動を設定します。

〈例〉メール受信時の振動パターンを設定する

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「3メール・メッセージの受信設定を行う」▶「3メール・メッセージ受信時の振動を選ぶ」を押す**

メール・メッセージ受信振動のメニュー画面が表示されます。

2 **「1メール受信時の振動を選ぶ」を押す**

振動の選択画面が表示されます。

■ **メッセージ受信振動を設定する場合：**
「2メッセージ受信時の振動を選ぶ」▶「1メッセージR」または「2メッセージF」を押す

3 **「1パターンA」～「5振動させない」のいずれかを押す**

振動パターンを設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

- を押してパターンを選択すると、選択されているパターンで約60秒間振動します。

ｉコンシェル受信時の振動の変更

ｉコンシェルのインフォメーションを受信したときの振動を設定します。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「4ｉコンシェルの受信設定を行う」▶「3ｉコンシェル受信時の振動を選ぶ」を押す**

振動の選択画面が表示されます。

2 **「1パターンA」～「5振動させない」のいずれかを押す**

振動パターンを設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

- を押してパターンを選択すると、選択されているパターンで約60秒間振動します。

電話の呼出音の変更

FOMA端末に音声電話をかけてきた相手に聞こえる呼出音をメロディに変更できるサービスです。〈メロディコール設定〉

- 設定サイトはパケット通信料がかかりません。ただし、IPサイト、ｉモードメニューサイト、無料楽曲コーナーに接続した場合はパケット通信料がかかります。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「4電話・電話帳の詳細を設定する」▶「0メロディコールを設定する」を押す**

ｉモードサイトに接続するかどうかの確認画面が表示されます。

2 **「1接続する」を押す**

ｉモードサイトに接続されます。

- 詳細はドコモのホームページをご覧ください。

ボタンを押したときに音を鳴らす

ボタンを押したときに、スピーカーから音を鳴らすかどうかを設定します。〈ボタン確認音〉

- 電池残量確認音、バーコード読み取りの確認音、赤外線通信やパソコンと接続したデータ転送の通信完了音を鳴らすかどうかも本設定に従います。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「6ボタンを押した時の音を設定する」を押す**

ボタンを押したときに音を鳴らすかどうかの確認画面が表示されます。

2 **「1鳴らす」または「2鳴らさない」を押す**

ボタン確認音を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

充電開始／完了時に音を鳴らす

充電の開始時と完了時に確認音を鳴らすかどうかを設定します。〈充電確認音〉

- マナーモード中、公共モード（ドライブモード）中、通話中、通信中は充電確認音は鳴りません。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「5音を設定する」▶「1充電開始と完了を音で通知する」を押す**

充電の開始と完了を音で知らせるかどうかの確認画面が表示されます。

2 **「1知らせる」または「2知らせない」を押す**

充電確認音を設定／解除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

通話状態が悪いときの音を設定

電波状態により通話が途切れそうなときにアラームを鳴らしてお知らせします。〈通話品質アラーム〉

- 利用状態や電波状態により、アラームが鳴らずに通話が切れる場合があります。
- アラームが鳴るように設定しても、テレビ電話中は動作しません。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「5音を設定する」▶「4通話状態が悪い時の音を選ぶ」を押す**

アラーム音の選択画面が表示されます。

2 **「1高音で鳴らす」～「3鳴らさない」のいずれかを押す**

アラーム音を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

電話を再接続するときの音を設定

電波状態により途切れた通話を再接続するまでに鳴らすアラームを設定します。〈再接続アラーム〉

- 電波が途切れている間は、相手は無音状態となります。
- 利用状態や電波状態により、再接続されるまでの時間は異なります。目安は最長10秒間です。
- 再接続されるまでの時間（最長10秒間）も通話料金がかかります。
- 利用状態や電波状態により、アラームが鳴らずに通話が切れる場合があります。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「5音を設定する」▶「5再接続した時の音を選ぶ」を押す**

アラーム音の選択画面が表示されます。

2 **「1高音で鳴らす」～「3鳴らさない」のいずれかを押す**

アラーム音を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

電話から鳴る音を消す

着信を振動で知らせたり、ボタンを押したときの確認音を消したりして、周囲の迷惑にならないようにする機能です。〈マナーモード〉

マナーモードの設定

1 **待受画面で#を1秒以上押す**

バイブレータが振動して、マナーモードを設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと待受画面に戻ります。

- 本機能を設定中は、待受画面にが、FOMA端末を閉じているときに背面ディスプレイにが表示されます。

マナーモードの解除

1 **マナーモード中に待受画面で#を1秒以上押す**

マナーモードを解除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと待受画面に戻ります。

マナーモードを設定すると

- 着信音や目覚まし音、ボタン確認音など、スピーカーから出る音を消します。ただし、写真やビデオ撮影時の撮影確認音（シャッター音）、音声録音時の録音確認音は鳴ります。
- エリアメール設定でマナーモード中に音が鳴るように設定している場合は、エリアメール受信時に専用ブザー音や専用着信音が鳴ります。
- 音声読み上げの音声も消えますが、マナーモード中の読み上げ設定を「読み上げる」に設定すると受話口から読み上げます。→p.147
- オートスピーカーホン機能は動作しません。
- 自動演奏設定を「自動演奏する」に設定していても、ｉモードメールやメッセージR/Fを表示したときに、添付のメロディを自動的に演奏しません。
- 着信時（通話中を除く）、お知らせタイマーや目覚ましの時刻、予定を通知する日時には、バイブレータが「パターンA」で振動します。
- メロディや動画／ｉモーションの再生、ワンセグの起動をしようとすると、音を再生／出力するかどうかの確認画面が表示されます。

待受画面の表示の変更

待受画面の画像を変更したり、カレンダーやｉアプリを表示したりすることができます。〈待受画面設定〉

待受画面に画像を設定

待受画面に設定されている画像を変更します。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「1画面の設定を行う」▶「1待受画面の表示を設定する」を押す**

待受画面の設定の選択画面が表示されます。

2 「1画像を表示」を押す

アルバムの選択画面が表示されます。

3 アルバムを選択▶決定を押す

一覧画面が表示されます。

- 「ｉモードで探す」を選択して決定▶「1接続する」を押すと、ｉモードサイトから画像を探せます。→p.230

4 画像を選択▶決定を押す

待受画面に設定するかどうかの確認画面が表示されます。

- 画像を選択してメニューを押すと画像を確認できます。

5 「1設定する」を押す

待受画面に設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと待受画面に戻ります。

お知らせ

- アニメーションを設定すると、FOMA端末を開いたときや待受画面に戻ったとき、待受画面でを押したときに再生します。再生中にを押すと一時停止／再生します。
- アニメーションは一定時間再生した後に停止します。時計として機能するFlash画像を設定している場合に時計が止まった時は、Flash画像の再生を行うと再開できます。
- 「内蔵写真」アルバムの「空」や「四季」を設定すると時刻や季節などによって画像が、「雫のダンス」を設定すると時刻によって色が変化します。
- 歩数計・活動量計を「利用する」に設定中は、「内蔵写真」アルバムの「空」を設定すると歩数などが表示されます。また、「世界一周」を設定すると累積歩数に、「チャレンジ23」を設定すると今週の累積活動量や日時によって画像が変化します。「チャレンジ23」を設定した場合の画面の見かたは次のとおりです。
  - x日目：今週（日曜始まり）の累積活動量
  - 先週：先週の累積活動量
  - メーター：青い針は今週、赤い針は先週の累積活動量、「23」は一週間の目標活動量

  ※ 累積活動量の数値は小数点以下を切り捨てて表示、メーターは小数点第一位まで表示します。

待受画面に配信された画像を設定

待受画像配信元設定により保存された画像を待受画面に表示します。複数の画像が保存されている場合、FOMA端末を開閉するたびに切り替えて表示します。

- あらかじめ待受画像配信元の設定が必要です。→p.113

1 待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「1画面の設定を行う」▶「1待受画面の表示を設定する」を押す

待受画面の設定の選択画面が表示されます。

2 「4待受自動切替え」▶「1利用する」を押す

表示方法の設定画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

1 **画像全体を表示**：ディスプレイに収まるように画像を縮小して表示します。

2 **画面いっぱいに調整して表示**：ディスプレイの横幅に合わせて画像を縮小／拡大して表示します。縦長の画像の上下が収まらない場合、その部分は表示されません。また、GIF形式の画像の場合は「画像全体を表示」の動作になります。

3 「1画像全体を表示」または「2画面いっぱいに調整して表示」を押す

自動切替えを設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと待受画面に戻ります。

- 待受画像配信元を設定していない場合は配信元を設定するかの確認画面が表示されます。

待受画像配信元設定

メールの題名とアドレスを設定すると、条件に一致したメールの受信時に添付された画像を自動で保存し、待受画面（→p.113）や背面ディスプレイ（→p.116）に配信された画像を表示します（おまかせランダム待受）。

- 画像は写真・画像一覧の「待受アルバム」に保存されます。
- 待受画面、背面ディスプレイのどちらにも待受自動切替えを設定していない場合は画像は保存されません。

- メールの題名とメールアドレス（複数設定した場合はいずれか1つ）のすべての文字が一致した場合のみ動作します。メールアドレスや題名のいずれかが一致しないときや、題名に設定していない文字が含まれている場合には動作しません。

1 **待受画面でメニュー▶「*設定を行う」▶「1画面の設定を行う」▶「*待受画像配信元を設定する」を押す**

配信元情報の設定画面が表示されます。

2 **「1メールの題名」▶題名を入力▶決定を押す**

配信元情報の設定画面に戻ります。

- 全角100文字、半角200文字以内で入力します。

3 **「2メールアドレス1」～「4メールアドレス3」のいずれかを押す**

配信元メールアドレスの選択画面が表示されます。

- 複数のメールアドレスを設定する場合は操作3、4を繰り返します。

4 **「2直接入力する」▶メールアドレスを入力▶決定を押す**

配信元情報の設定画面に戻ります。

- 半角英数字50文字以内で入力します。
- @以降の文字も含めたメールアドレス全体を指定します。
- 指定するメールアドレスがｉモード端末の場合は、ドメイン（@docomo.ne.jp）を省略して指定しても登録できます。ただし、「携帯電話番号@docomo.ne.jp」の場合は、ドメイン（@docomo.ne.jp）を除いた携帯電話番号のみを登録してください。

■ **電話帳から選択する場合：「1電話帳から選択」▶電話帳を検索▶登録する相手を選択▶決定▶メールアドレスを選択▶決定を押す**

- 検索方法→p.88

■ **設定しない場合：「3設定しない」を押す**

5 **電話帳を押す**

配信元情報を登録／解除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

- 1件もメールアドレスを設定しないで登録を完了すると、配信元情報は解除されます。

お知らせ

- Flash画像やフレーム、メール本文中に貼り付けられた画像、選択受信添付データなどは保存されません。
- メールに複数の画像が添付されている場合は、保存可能な1件目の画像を保存します。
- 画像の保存に失敗したときは、待受画面にお知らせ情報（→p.25）と が表示されます。決定を押すとメッセージが確認できます。
- アニメーションGIFは保存されますが、待受画面に表示されません。
- 「待受アルバム」に画像が21件以上保存されている場合は、一覧の先頭から20件までの画像を切り替えて表示します。表示可能な画像が保存されていない場合は、お買い上げ時の画像を表示します。
- 配信元情報を解除しても、「待受自動切替え」に設定中は保存済みの画像を表示します。

待受画面を画像以外に変更

画像の代わりにカレンダーやｉアプリを表示します。何も表示しないようにも設定できます。

1 **待受画面でメニュー▶「*設定を行う」▶「1画面の設定を行う」▶「1待受画面の表示を設定する」を押す**

待受画面の設定の選択画面が表示されます。

2 **「2カレンダーを表示」「3ｉアプリを表示」「5表示なし」のいずれかを押す**

設定／解除するかどうかの確認画面が表示されます。

- 「ｉアプリを表示する」を選択するとｉアプリ一覧が表示されます。ｉアプリを選択▶決定を押します。

3 **「1設定する」（「表示なし」のときは「1解除する」）を押す**

設定／解除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと待受画面に戻ります。

お知らせ

- カレンダーを設定すると、次のような動作になります。
  - 予定を登録している日付は右上に◥が表示されます。
  - お知らせ情報や新着情報が表示されると、情報を確認するまでカレンダーは表示されません。
- ｉアプリ待受画面を設定すると、次のような動作になります。
  - ディスプレイ上部に✉または✉がグレーで表示されます。
  - お知らせ情報や新着情報が表示されると、情報を確認するまでｉアプリ待受画面は表示されません。
  - テロップ表示設定のテロップ表示を「表示する」にしている場合は、テロップ表示が解除されます。ｉアプリ待受画面を解除すると、テロップ表示設定のテロップ表示は「表示する」に設定されます。
  - 待受画面に画像やカレンダーを設定しようとすると、ｉアプリ待受画面の解除の確認画面が表示されます。「1解除する」を押すと、ｉアプリ待受画面が解除されます。

背面ディスプレイの表示の変更

背面ディスプレイの表示や照明などを変更します。
〈背面ディスプレイ設定〉

- FOMA端末を開いているときは、背面ディスプレイに何も表示されません。

背面ディスプレイの時計表示を設定

背面ディスプレイの時計表示を設定します。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「1画面の設定を行う」▶「5背面画面の表示を設定する」▶「1背面画面の時計表示を設定する」を押す**

時計表示の選択画面が表示されます。

2 **「1小さい時計」～「4アナログ時計」のいずれかを押す**

時計の色の選択画面が表示されます。

■ **画面例を確認する場合：選択画面で電話帳を押す**

- もう一度電話帳を押すと選択画面に戻ります。

3 **「白」または「黒」の画面例を選択▶決定を押す**

背面の時計表示を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 他の情報を表示中は「標準時計」が表示されます。

背面ディスプレイに画像を設定

背面ディスプレイの待受画面に画像を設定します。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「1画面の設定を行う」▶「5背面画面の表示を設定する」▶「2背面の待受画像を設定する」を押す**

背面待受画面の設定の選択画面が表示されます。

2 **「1画像を表示」を押す**

アルバムの選択画面が表示されます。

3 **アルバムを選択▶決定を押す**

一覧画面が表示されます。

- 「ｉモードで探す」を選択して決定▶「1接続する」を押すと、ｉモードサイトから画像を探せます。→p.230

■ **画像を表示しない場合：「3表示なし」を押す**

4 **画像を選択▶決定を押す**

背面待受画面に設定するかどうかの確認画面が表示されます。

- 画像を選択してメニューを押すと画像を確認できます。

5 **「1設定する」（「表示なし」のときは「1解除する」）を押す**

背面待受表示を設定／解除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと待受画面に戻ります。

お知らせ

- 歩数計・活動量計を「利用する」に設定中は、「背面用内蔵写真」アルバムの「ウォーキングフラワー」を設定すると累計歩数よって画像が変化します。

背面ディスプレイに配信された画像を設定

待受画像配信元設定により保存された画像を背面ディスプレイの待受画面に表示します。複数の画像が保存されている場合、背面ディスプレイが点灯するたびに切り替えて表示します。
また、FOMA端末を閉じた状態で充電すると、約20分間、30秒ごとに画像を切り替えて表示します（スライドショー表示機能）。

- あらかじめ待受画像配信元の設定が必要です。→p.113

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「1画面の設定を行う」▶「5背面画面の表示を設定する」▶「2背面の待受画像を設定する」を押す**

背面待受画面の設定の選択画面が表示されます。

2 **「2待受自動切替え」▶「1利用する」を押す**

表示方法の設定画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

1 **画像全体を表示**：背面ディスプレイに収まるように画像を縮小して表示します。
2 **画面いっぱいに調整して表示**：背面ディスプレイの横幅に合わせて画像を縮小／拡大して表示します。縦長の画像の上下収まらない場合、その部分は表示されません。また、GIF形式の画像の場合は「画像全体を表示」の動作になります。

3 **「1画像全体を表示」または「2画面いっぱいに調整して表示」を押す**

自動切替えを設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと待受画面に戻ります。

- 待受画像配信元を設定していない場合は配信元を設定するかの確認画面が表示されます。

背面ディスプレイの情報表示を設定

背面ディスプレイに表示する情報を選択します。

- 背面ディスプレイの表示中にを押すと、表示する情報を切り替えられます。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「1画面の設定を行う」▶「5背面画面の表示を設定する」▶「3背面の情報表示を設定する」を押す**

背面に表示する情報の選択画面が表示されます。

2 **「1天気予報」～「3誕生日・祝日・暦」のいずれか▶「1表示する」または「2表示しない」を押す**

背面に表示する情報の選択画面に戻ります。

- 他の情報も設定する場合は操作を繰り返します。

3 **電話帳を押す**

背面に表示する情報を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

背面ディスプレイの着信表示を設定

背面ディスプレイの着信時の表示を設定します。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「1画面の設定を行う」▶「5背面画面の表示を設定する」▶「4着信時の表示を設定する」を押す**

着信時の背面表示の選択画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

1 **相手の情報と画像を表示する**：ワンタッチダイヤルに着信画像を設定した相手からの着信時に、着信画像と名前を表示します。その他の動作は「相手の情報のみ表示する」と同じです。
2 **相手の情報のみ表示する**：相手の電話番号やメールアドレス、電話帳に登録した名前を表示します。電話番号が通知されない着信の場合は発信者番号非通知理由が表示されます。
3 **情報を表示しない**：「電話です」などの状態のみ表示します。

2 **「1相手の情報と画像を表示する」～「3情報を表示しない」のいずれかを押す**

背面の相手表示を設定／解除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

背面ディスプレイの明るさを設定

背面ディスプレイの明るさを変更します。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「1画面の設定を行う」▶「5背面画面の表示を設定する」▶「5背面の明るさを設定する」を押す**

背面の明るさの選択画面が表示されます。

2 **「1明るく設定」～「3暗く設定」のいずれかを押す**

背面の明るさを設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

背面ディスプレイの点灯を設定

FOMA端末を持ち上げて傾けたときに背面ディスプレイの照明を自動点灯させるかを設定します（おまかせバックライト）。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「1画面の設定を行う」▶「5背面画面の表示を設定する」▶「6背面画面の点灯を設定する」を押す**

背面の照明を点灯するかどうかの確認画面が表示されます。

2 **「1点灯する」または「2点灯しない」を押す**

背面の照明を設定／解除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 「点灯する」に設定しても、歩行中や振動の多い場所では、背面ディスプレイの照明は点灯しません。また、FOMA端末を閉じた静止状態から持ち上げて傾けたときの速度や角度などによっては、背面ディスプレイの照明が点灯しない場合があります。

メニューの表示形式を変更

メニューのデザインを変更します。〈メニュー形式選択〉

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「1画面の設定を行う」▶「3メニュー形式と配色を設定する」を押す**

メニュー形式・画面の配色の選択画面が表示されます。

2 **「1メニュー形式」を押す**

メニュー形式の選択画面が表示されます。

3 **「1リスト」～「3タイル（文字）」のいずれか▶電話帳を押す**

メニュー形式・画面の配色を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

■ **画面例を確認する場合：電話帳を押す**

- もう一度電話帳を押すと選択画面に戻ります。
- リストとタイルでメニューから選択できる機能は同じですが、表示されるメニュー項目名は異なります。

画面の配色を変更

画面の配色を変更します。〈画面配色設定〉

- ｉアプリの画面配色は変更されません。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「1画面の設定を行う」▶「3メニュー形式と配色を設定する」を押す**

メニュー形式・画面の配色の選択画面が表示されます。

2 **「2画面の配色」を押す**

画面の配色の選択画面が表示されます。

- ✉を押して配色の種類を選択すると、選択されている配色で画面が表示されます。

3 **「1青」～「3白黒反転」のいずれか▶電話帳を押す**

メニュー形式・画面の配色を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

待受画面にキャラクタを表示する

待受画面にキャラクタを表示するように設定します。〈マチキャラ〉

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「1画面の設定を行う」▶「7マチキャラを設定する」を押す**

マチキャラの設定画面が表示されます。

2 **「1表示設定」▶「1表示する」を押す**

フォルダの選択画面が表示されます。

■ マチキャラを表示しない場合：「1表示設定」▶「2表示しない」▶電話帳を押す

3 **フォルダを選択▶決定を押す**

マチキャラの選択画面が表示されます。

- 「ｉモードで探す」を選択して決定▶「1接続する」を押すと、ｉモードサイトからマチキャラを探せます。→p.232

4 **マチキャラを選択▶決定▶電話帳を押す**

マチキャラを設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 待受画面にiアプリを設定している場合はマチキャラは表示されません。
- マチキャラによっては、時刻や新着情報、通話時間などによりマチキャラの動作が変化するものがあります。

ディスプレイの明るさを設定

ディスプレイの照明の明るさを設定します。〈照明設定〉

- 照明の点灯時間は約1分間です。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「1画面の設定を行う」▶「4画面の明るさを設定する」を押す**

画面の明るさの選択画面が表示されます。

- ✉を押して明るさを選択すると、選択されている明るさで照明が点灯します。

2 **「1自動で調整」～「5さらに暗く設定」のいずれかを押す**

明るさを設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 「自動で調整」に設定すると、周囲の明るさによってボタン部分も点灯します（それ以外の設定では常に点灯）。このときの明るさは画面の明るさの設定に関わらず一定です。

電池の消費を節約する

一時的にディスプレイの照明などを調整し、電池の消費を抑えます。〈エコモード〉

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「＊エコモードを設定する」▶「1設定する」を押す**

エコモードを設定した旨のメッセージが表示されます。

- 本機能を設定中は待受画面にECOが表示されます。

■ 解除する場合：「2解除する」を押す

エコモードを解除した旨のメッセージが表示されます。

エコモードを設定すると

- FOMA端末を開いたまま操作しないでいると、約1分でディスプレイに何も表示されない省電力の状態になります。いずれかのボタンを押すか、電話の着信などがあったりすると、ディスプレイは再び表示されます。
- ディスプレイに何も表示されない省電力の状態のときは、決定が点滅して省電力の状態であることをお知らせします。約1時間経過すると決定の点滅は止まります。
- ボタン部分の照明は周囲の明るさによって点灯します。
- 各設定項目が次のように変更されます。エコモードを解除すると、元の設定に戻ります。
  - オートローテーション設定：切替えない
  - 背面ディスプレイの明るさ設定：暗く設定
  - 背面ディスプレイの点灯設定：点灯しない
  - 照明設定：暗く設定（ワンセグ視聴中に周囲が暗い場合はより暗く自動調整）
  - 新着お知らせ設定：通知しない
  - カメラの照明設定：端末設定に従う
  - ｉモード、動画／ｉモーションの照明設定：1分で消灯
- エコモードによって変更された項目を個別に変更すると、エコモードを解除するかの確認画面が表示されます。「1解除する」を押すとエコモードが解除されます。

お知らせ

- 照明設定が「さらに暗く設定」の場合、エコモードにしても照明設定は変更されません。また、エコモード中に「さらに暗く設定」「暗く設定」のいずれかに変更してもエコモードは解除されません。
- ｉアプリ起動中は、各ｉアプリの照明設定が優先される場合があります。

着信時のランプ色の変更

電話着信時やメール・メッセージ受信時に点滅するランプの色を変更します。〈ランプ色設定〉

電話着信時のランプ色の変更

音声電話やテレビ電話がかかってきたときに点滅するランプの色を変更します。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「2電話着信時の設定を行う」▶「4電話着信ランプの色を選ぶ」▶「1音声電話の着信ランプの色を選ぶ」または「2テレビ電話の着信ランプの色を選ぶ」を押す**

色の選択画面が表示されます。

2 **色を選択▶決定を押す**

色を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

メール・メッセージ受信時のランプ色の変更

メール（ｉモードメール、SMS）やメッセージR/Fを受信したときに点滅するランプの色を変更します。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「3メール・メッセージの受信設定を行う」▶「4メール・メッセージのランプ色を選ぶ」を押す**

色の選択画面が表示されます。

2 **色を選択▶決定を押す**

色を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

新着情報をランプで知らせる

FOMA端末を閉じている場合、不在着信や新着メールなどの新着情報があると、ランプが着信時の点灯色で、約6秒間隔で点滅します。〈新着お知らせ設定〉

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「6新着お知らせを設定する」を押す**

ランプで通知するかどうかの確認画面が表示されます。

2 「1通知する」または「2通知しない」を押す

新着お知らせを設定／解除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 最新の新着情報から約6時間経過したり、待受画面の新着情報（「着信あり」、「メールあり」など）を消去したりするとランプの点滅は停止します。
- 未確認の不在着信や伝言メモがある場合、ランプ色は電話着信ランプ色の設定に従います。新着メールやメッセージR/Fがある場合は、メール・メッセージ受信ランプ色の設定に従います。
- 新着情報が複数件ある場合は、最新の新着情報の点灯色で点滅します。

文字の種類の変更

画面に表示する文字の種類を選びます。〈文字種類選択〉

- 背面ディスプレイの文字は変更できません。

1 待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「1画面の設定を行う」▶「6文字の種類を選ぶ」を押す

文字の書体の選択画面が表示されます。

- を押して書体を選択すると、文字種の例が表示されます。

2 「1丸ゴシック体」または「2明朝体」を押す

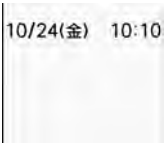
設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

時計の表示を設定

待受画面の時計表示の有無や大きさ、表示形式（24時間／12時間）を設定します。〈時計表示設定〉

＜特大で表示＞

＜大きく表示＞



＜小さく表示＞

1 待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「1画面の設定を行う」▶「2待受画面の時計を設定する」を押す

時計表示の設定画面が表示されます。

2 「1待受時計表示」▶「1特大で表示」～「4表示しない」のいずれかを押す

時計表示の設定画面に戻ります。

3 「2表示形式」▶「1 24時間形式」または「2 12時間形式」を押す

時計表示の設定画面に戻ります。

4 電話帳を押す

時計表示を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 表示形式の設定は背面ディスプレイにも反映されます。
- お知らせ情報や新着情報の表示中、待受画面にカレンダーやｉアプリを設定している場合は、「小さく表示」で表示されます。

あんしん設定

暗証番号について

FOMA端末で利用する暗証番号について 122
端末暗証番号の変更 ..... ＜端末暗証番号変更＞ 123
PINコードの設定 ..... ＜PINコード設定＞ 123
PINロックの解除 125

携帯電話の操作や機能を制限します

他の人が使用できないようにする ..... ＜オールロック＞ 126
紛失時などに使用できないようにロックする ..... ＜おまかせロック＞ 126
発信や着信ができないようにする ..... ＜セルフモード＞ 127
シークレット属性が設定された情報の表示 ..... ＜シークレットモード＞ 128
リダイヤル／着信履歴などの表示制限 ..... ＜履歴表示制限＞ 128
電話帳やメールなどの表示制限 ..... ＜個人情報表示制限＞ 129
ボタンを使用する電話発信の禁止 ..... ＜ダイヤル発信制限＞ 130
閉じるたびにボタンをロックする ..... ＜開閉ロック＞ 131

発着信や送受信を制限します

電話番号を指定して着信許可／拒否 ..... ＜電話帳指定着信拒否／許可＞ 132
発信者番号が不明な電話を拒否 ..... ＜非通知理由別着信設定＞ 133
電話帳未登録者からの着信音を無音にする ..... ＜無音着信時間設定＞ 134
電話帳未登録者からの電話を拒否 ..... ＜登録外着信拒否＞ 135

その他の「あんしん設定」について

保存データをお預かりセンターに預ける .... ＜ケータイデータお預かりサービス＞ 136
各種機能の設定をリセット ..... ＜各種設定リセット＞ 140
登録したデータを一括して削除 ..... ＜データ一括削除＞ 141
その他の「あんしん設定」について 141

FOMA端末で利用する暗証番号について

FOMA端末を便利にお使いいただくための各種機能には、暗証番号が必要な場合があります。暗証番号には、各種端末操作用の端末暗証番号の他、ネットワークサービスでお使いになるネットワーク暗証番号、ｉモードパスワードなどがあります。用途ごとに上手に使い分けて、FOMA端末を活用してください。

各種暗証番号に関するご注意

- 設定する暗証番号は「生年月日」「電話番号の一部」「所在地番号や部屋番号」「1111」「1234」などの他人にわかりやすい番号はお避けください。また、設定した暗証番号はメモを取るなどしてお忘れにならないようお気をつけください。
- 暗証番号は、他人に知られないように十分ご注意ください。万が一暗証番号が他人に知られ悪用された場合、その損害については、当社は一切の責任を負いかねます。
- 各種暗証番号を忘れてしまった場合は、ご契約者本人であることが確認できる書類（運転免許証など）やFOMA端末、ドコモUIMカードをドコモショップ窓口までご持参いただく必要があります。
  詳細は取扱説明書裏面の「総合お問い合わせ先」までご相談ください。
- PINロック解除コードは、ドコモショップでご契約時にお渡しする契約申込書（お客様控え）に記載されています。ドコモショップ以外でご契約されたお客様は、契約者ご本人であることが確認できる書類（運転免許証など）とドコモUIMカードをドコモショップ窓口までご持参いただくか、取扱説明書裏面の「総合お問い合わせ先」までご相談ください。

端末暗証番号

FOMA端末には、設定や解除の際に端末暗証番号の入力が必要な機能があります。お買い上げ時の端末暗証番号は「0000」に設定されていますが、お客様ご自身で番号を変更できます。→p.123

- 端末暗証番号入力画面で誤った端末暗証番号を連続5回入力すると、電源が自動的に切れます。誤った端末暗証番号を入力した累積回数は、正しい端末暗証番号を入力したり、新たに端末暗証番号入力画面を表示したりするとクリアされます。

ネットワーク暗証番号

ドコモショップまたはドコモ インフォメーションセンターや「お客様サポート」でのご注文受付時に契約者ご本人を確認させていただく際や各種ネットワークサービスご利用時などに必要な数字4桁の番号です。ご契約時に任意の番号を設定いただきますが、お客様ご自身で番号を変更できます。ネットワーク暗証番号の詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。

- 「My docomo」「お客様サポート」については、取扱説明書裏面の裏側をご覧ください。

ｉモードパスワード

マイメニューの登録／削除、メッセージサービス、ｉモード有料サービスのお申し込み／解約などを行う際には、4桁の「ｉモードパスワード」が必要です。ご契約時は「0000」に設定されていますが、お客様ご自身で番号を変更できます。→p.223
この他にも各IP（情報サービス提供者）が独自にパスワードを設定している場合があります。

PIN1コード／PIN2コード

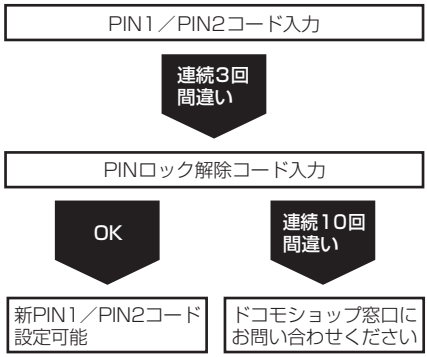
ドコモUIMカードには、PIN1コード、PIN2コードという2つの暗証番号を設定できます。ご契約時はどちらも「0000」に設定されていますが、お客様ご自身で番号を変更できます。→p.124
PIN1コードは、第三者によるFOMA端末の無断使用を防ぐため、ドコモUIMカードを取り付けるたび、またはFOMA端末の電源を入れるたびに使用者を確認するために入力する4～8桁の暗証番号（コード）です。PIN1コードを入力することにより、発着信および端末操作ができます。
PIN2コードは、積算通話料金リセットを行うときなどに使用する4～8桁の暗証番号（コード）です。

- 別のFOMA端末で利用していたドコモUIMカードを差し替えてお使いになる場合は、以前に設定されたPIN1コード／PIN2コードをご利用ください。設定を変更されていない場合は、「0000」となります。

PINロック解除コード

PINロック解除コードは、PIN1コード、PIN2コードがロックされた状態を解除するための数字8桁の番号です。なお、お客様ご自身では変更することができません。

- PINロック解除コードの入力を連続10回間違えると、ドコモUIMカードがロックされます。



お知らせ

- いたずら防止のため、端末暗証番号、ｉモードパスワード、PIN1コード、PIN2コードはご契約後にお好きな番号に変更してください。

端末暗証番号の変更

お買い上げ時の端末暗証番号や、現在設定している端末暗証番号を変更します。ご契約時の端末暗証番号は「0000」に設定されています。〈端末暗証番号変更〉

- 入力した端末暗証番号は「✱」で表示されます。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「8操作の制限をする」▶「7端末暗証番号を変更する」を押す**
端末暗証番号入力画面が表示されます。

2 **端末暗証番号を入力▶決定を押す**
新しい端末暗証番号を入力する入力画面が表示されます。

3 **新しい端末暗証番号を入力▶決定を押す**
確認のため新しい端末暗証番号を再度入力する入力画面が表示されます。

4 **操作3で入力した新しい端末暗証番号をもう一度入力▶決定を押す**
端末暗証番号を変更した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

PINコードの設定

電源を入れたときにPIN1コードを入力するように設定したり、PIN1／PIN2コードを変更したりします。〈PINコード設定〉

- PINコードの設定はドコモUIMカードに記録されます。ドコモUIMカードを別のFOMA端末に差し替えてお使いになる場合は、現在の設定のままご利用になれます。
- PIN1コード、PIN2コードには、4～8桁の数字を設定します。

PIN1コード使用

FOMA端末の電源を入れたときにPIN1コードを入力するように設定します。

- 入力した端末暗証番号またはPIN1コードは「*」で表示されます。

1 **待受画面でメニュー▶「*設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「8操作の制限をする」▶「8ドコモUIMカードのPINコードを設定する」を押す**

ドコモUIMカードのPINコード設定の画面が表示されます。

2 **「3PIN1コード使用」を押す**

PIN1コードを使用するかどうかの確認画面が表示されます。

3 **「1使用する」または「2使用しない」を押す**

PIN1コード入力画面が表示されます。
PIN1コードは3回入力できます。

4 **PIN1コードを入力▶決定を押す**

PIN1コードを使用する／しない旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

- 現在の設定を変更しない場合、PIN1コードの入力画面は表示されません。
- ご契約時のPIN1コードは「0000」に設定されています。
- 本機能を設定した後に、FOMA端末の電源を入れると、PIN1コード入力画面が表示されます。正しいPIN1コードを入力すると、待受画面が表示されます。正しいPIN1コードを入力しないと、すべての操作ができません。

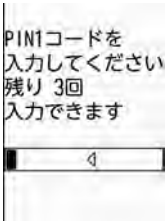
PIN1コード使用を設定すると

FOMA端末の電源を入れると、PIN1コード入力画面が表示されます。正しいPIN1コードを入力すると、待受画面が表示されます。正しいPIN1コードを入力しないと、すべての操作ができません。

- 入力したPIN1コードは「*」で表示されます。

1 **FOMA端末の電源が入っていない状態で⊖を2秒以上押す**

電源が入ります。



2 **PIN1コードを入力▶決定を押す**

PIN1コードが認識された旨のメッセージが表示され、待受画面が表示されます。

お知らせ

- PIN1コードの入力を連続3回間違えると、PIN1コードが認識できなかった旨のメッセージが表示され、PIN1コードがロックされます。決定を押すか、約5秒たつとPINロック解除コードの入力画面が表示されます。→p.125
- 通知時刻自動電源ON設定により自動的に電源が入ると、PIN1コード入力画面よりも優先して目覚ましや予定の通知が動作します。⊖を押すと、PIN1コードの入力画面が表示されます。

PIN1／PIN2コードの変更

PIN1／PIN2コードの暗証番号を変更します。ご契約時はどちらも「0000」に設定されています。

- PIN1コードを変更するときは、あらかじめPIN1コードを使用するように設定する必要があります。→p.124
- PIN2コードは、積算通話料金リセットを行うときなどに使用します。→p.238、p.390
- 入力した端末暗証番号またはPIN1コード、PIN2コードは「*」で表示されます。

1 **待受画面でメニュー▶「*設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「8操作の制限をする」▶「8ドコモUIMカードのPINコードを設定する」を押す**

ドコモUIMカードのPINコード設定の画面が表示されます。

2 **「1PIN1コード変更」または「2PIN2コード変更」を押す**

PIN1／PIN2コード入力画面が表示されます。PIN1／PIN2コードは3回入力できます。

3 **現在のPIN1／PIN2コードを入力▶決定を押す**

新しいPIN1／PIN2コードを入力する入力画面が表示されます。

4 **新しいPIN1／PIN2コードを入力▶決定を押す**

確認のため新しいPIN1／PIN2コードを再度入力する入力画面が表示されます。

5 **操作4で入力した新しいPIN1／PIN2コードをもう一度入力▶決定を押す**

PIN1／PIN2コードを変更した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

- 現在のPIN1／PIN2コードの入力に失敗すると、PIN1／PIN2コードが認識できなかった旨のメッセージが表示されます。決定を押して操作3からやり直してください。
- 操作4で入力した新しいPIN1／PIN2コードと一致しない場合、新しいPIN1／PIN2コードが一致しない旨のメッセージが表示されます。決定を押して操作4からやり直してください。

お知らせ

- 現在のPIN1コード／PIN2コードの入力を連続3回間違えると、PIN1コード／PIN2コードが認識できなかった旨のメッセージが表示され、決定を押すとPIN1コード／PIN2コードがロックされます。決定を押すか、約5秒たつとPINロック解除コード入力画面が表示されます。→p.125
- PIN2コードを連続3回間違えてPIN2コードがロックされた場合でも、電話の発着信やメールの送受信などはできますが、PIN1コードを連続3回間違えてPIN1コードがロックされた場合には、それらの操作はできなくなります。

PINロックの解除

PINコード入力画面でPINコードの入力を連続3回間違えると、PINコードがロックされます。その場合は、ロックを解除してから新しいPINコードを設定します。

- PINロック解除コードの入力を連続10回間違えると、ドコモUIMカードがロックされます。
- 入力したPINロック解除コード、PIN1／PIN2コードは「*」で表示されます。

1 **PINロック解除コード入力画面でPINロック解除コードを入力▶決定を押す**

新しいPIN1／PIN2コードを入力する入力画面が表示されます。

2 **新しいPIN1／PIN2コードを入力▶決定を押す**

確認のため新しいPIN1／PIN2コードを再度入力する入力画面が表示されます。

3 **操作2で入力した新しいPIN1／PIN2コードをもう一度入力▶決定を押す**

PINロック解除コードが認識された旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

- PINロック解除コードの入力に失敗すると、PINロック解除コードが認識できなかった旨のメッセージが表示されます。決定を押して操作1からやり直してください。
- 操作2で入力した新しいPIN1／PIN2コードと一致しない場合、新しいPIN1／PIN2コードが一致しない旨のメッセージが表示されます。決定を押して操作2からやり直してください。

他の人が使用できないようにする

各機能のメニュー操作などをできないようにして、他人が不正に使用するのを防げます。〈オールロック〉

オールロック中に緊急通報（110番、119番、118番）を行うには、待受画面で緊急通報番号を入力して(t)を押します。
※端末暗証番号入力画面で入力した緊急通報番号は「*」で表示されます。

- ドコモUIMカードやmicroSDカードにはロックはかかりません。

オールロックの設定

1 **待受画面で(メニュー)▶「[*]設定を行う」▶「[#]その他の設定を行う」▶「[8]操作の制限をする」▶「[2]全ての操作を制限する」を押す**
端末暗証番号入力画面が表示されます。

2 **端末暗証番号を入力▶(決定)を押す**
全ての操作を制限した旨のメッセージが表示されます。(決定)を押すか、約5秒たつと待受画面に戻ります。待受画面に「全ての操作を制限しています」と表示されます。
- オールロック中は、FOMA端末を閉じているときに[iα]または[+][−]を押すと、背面ディスプレイに「オールロック中」と表示されます。

オールロックの解除

1 **オールロック中に待受画面で端末暗証番号を入力▶(決定)を押す**
全ての操作の制限を解除した旨のメッセージが表示されます。(決定)を押すか、約5秒たつと待受画面に戻ります。

お知らせ

- オールロック中の待受画面に画像やカレンダー、マチキャラ、ｉアプリを表示するように設定していても、お買い上げ時の画像が表示されます。
- 本機能設定中は、背面ディスプレイに誕生日を表示するように設定していても表示されません。
- 電話帳指定着信拒否／許可、登録外着信拒否の設定に関わらず着信します。
- 開閉ロックを「設定する」に設定していても、オールロックが優先されます。
- オールロック中は、目覚ましや予定の通知は動作しません。
- 次の機能は利用できます。
  - 音声電話やテレビ電話を受ける操作※1、緊急通報（110番、119番、118番）への発信
  - ケータイデータお預かりサービスの自動更新
  - ｉモードメールやSMS、メッセージR/Fの受信※2
  - おまかせロックの起動
  - エリアメールの受信
  - GPSの位置提供の要求を受けたときの操作※3
  - ワンタッチブザーの自動音声発信
  - ソフトウェア更新
  - パターンデータの自動更新

※1 電話帳に登録している相手の名前は表示されず、電話番号が表示されます。また、着信時の着信画像や着信音などはお買い上げ時の状態に戻ります。オールロックを解除すると着信履歴に表示されます。
※2 着信時や受信時の動作はしません。
※3 位置提供の要求者IDが電話帳と一致しても、要求者名は表示されません。

紛失時などに使用できないようにロックする

FOMA端末を紛失した際などに、ドコモにお電話でご連絡いただくだけで、電話帳などの個人データにロックをかけることができます。お客様の大切なプライバシーを守ります。また、お申し込み時に圏外などでおまかせロックがかからなくても、1年以内に通信が可能になった場合、自動的にロックがかかります。ただし、解約を行った場合、電話番号変更・紛失時などで新しいドコモUIMカードの発行（番号を指定してロックした場合のみ）を行った場合など、1年以内であっても自動的にロックがかからないことがあります。
お客様からのお電話などによりロックを解除することができます。〈おまかせロック〉

※ おまかせロック中でも位置提供機能の設定が「受信する」の場合は、ケータイお探しサービスなどのGPS機能の位置提供要求に対応します。

おまかせロックの設定／解除
0120-524-360
受付時間　24時間（年中無休）
※一部のIP電話からは接続できない場合があります。
※パソコンなどでMy docomoのサイトからも設定／解除ができます。

おまかせロックの詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。

おまかせロックを起動すると

待受画面に「おまかせロック中です」と表示されます。

- おまかせロック中は、FOMA端末を閉じているときに[ ]または[+][−]を押すと、背面ディスプレイに「おまかせロック中」と表示されます。
- 電源を入れる／切る操作や、音声電話やテレビ電話を受ける操作、GPSの位置提供の要求を受けたときの操作以外のボタン操作ができなくなります。
- ドコモUIMカードやmicroSDカードにはロックはかかりません。
- 音声電話やテレビ電話の着信はしますが、電話帳に登録している相手の名前は表示されず、電話番号が表示されます。また、着信時の着信画像や着信音などは、お買い上げ時の状態に戻ります。おまかせロックを解除すると設定は元の状態に戻ります。
- 本機能設定中は、背面ディスプレイに誕生日を表示するように設定していても表示されません。
- 受信したメールは、ｉモードセンターに保存されます。
- 電源を入れ直してもロックは解除されません。

お知らせ

- GPSの位置提供の要求者IDが電話帳と一致しても、要求者名は表示されません。
- 他の機能が起動中の場合は、動作中の機能を終了してロックをかけます。
- 各種ロック機能を設定中でも、おまかせロックを使用することができます。
- FOMA端末に電源が入っていない場合や圏外、セルフモード中、海外での使用時はロックおよびロック解除はできません。その他お客様のご利用方法などにより、ロックおよびロック解除ができない場合があります。
- ご契約者本人とFOMA端末を所持しているお客様が異なる場合でも、ご契約者本人からのお申し出がある場合は、おまかせロックがかかります。
- おまかせロックの解除は、おまかせロックをかけたときと同じ電話番号のドコモUIMカードをFOMA端末に挿入している場合のみ行うことができます。万が一解除できない場合は、取扱説明書裏面の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。

発信や着信ができないようにする

電話やｉモード、メール、赤外線通信などの通信を必要とするすべての機能を利用できないようにします。〈セルフモード〉

- 緊急通報（110番、119番、118番）やワンタッチブザーの自動音声発信を行うと、発信後に本機能は解除されます。

1 **待受画面で[メニュー]▶「[*]設定を行う」▶「[#]その他の設定を行う」▶「[8]操作の制限をする」▶「[3]セルフモードを設定する」を押す**

セルフモードを設定するかどうかの確認画面が表示されます。

2 **「[1]設定する」または「[2]解除する」を押す**

セルフモードを設定／解除した旨のメッセージが表示されます。[決定]を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

- 本機能を使用中は、ディスプレイ上部に SELF が表示されます。FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに SELF が表示されます。

お知らせ

- 次の機能が利用できません。
  - 電話やテレビ電話の発着信
  - ｉモード、メールの送受信
  - GPS（現在地通知一覧への通知先の登録や編集、削除含む）
  - 赤外線通信
  - パソコンとつないだパケット通信、64Kデータ通信
- 本機能を使用中は、電話をかけてきた相手には電波が届かないか電源が入っていない旨のガイダンスが流れます。
- セルフモード中に電話の着信があっても、セルフモード解除後、ディスプレイに「着信あり」は表示されず、着信履歴にも記録されません。
- 留守番電話サービス、転送でんわサービスは利用できますが、本機能を解除しても留守番電話サービスセンターに伝言メッセージがあることをお知らせするアイコンは表示されません。
- 本機能設定中に受信したｉモードメールやメッセージR/Fはｉモードセンターに、SMSはSMSセンターに保管されます。受信する場合は本機能を解除してからｉモード問い合わせ、SMS問い合わせを行ってください。
- 本機能を設定中に使用できない機能は、ボイスメニューでの呼び出しはできません。

シークレット属性が設定された情報の表示

本機能を設定すると、シークレット属性を設定している電話帳やスケジュール帳を表示できます。また、シークレット属性を設定したり、解除したりする場合にも本機能を設定する必要があります。〈シークレットモード〉

シークレットモードの設定

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「8操作の制限をする」▶「4シークレットモードに設定する」を押す**

シークレットモードを設定するかどうかの確認画面が表示されます。

2 **「1設定する」または「2解除する」を押す**

端末暗証番号入力画面が表示されます。

- 解除したときは、端末暗証番号入力画面は表示されません。

3 **端末暗証番号を入力▶決定を押す**

シークレットモードを設定／解除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

- 本機能を使用中は、ディスプレイ上部にが表示されます。

シークレットモードの解除

1 **シークレットモード中に待受画面でを押す**

シークレットモードが解除されます。

- シークレットモード解除後、シークレット属性を設定している電話帳やスケジュール帳は表示されなくなります。

お知らせ

- 電話帳にシークレット属性を設定する→p.96
- 予定にシークレット属性を設定する→p.387
- 本機能設定中に電源を切ると、本機能は解除されます。
- 背面ディスプレイに誕生日を表示するように設定している場合に、シークレット属性を設定した電話帳に誕生日を登録しているときは、本機能を設定しているときのみ背面ディスプレイに誕生日が表示されます。

リダイヤル／着信履歴などの表示制限

リダイヤル／着信履歴などの表示を制限して、他人に発着信情報を知られないようにします。〈履歴表示制限〉

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「8操作の制限をする」▶「5電話の履歴表示を制限する」を押す**

端末暗証番号入力画面が表示されます。

2 **端末暗証番号を入力▶決定を押す**

着信履歴／リダイヤル／伝言メモ／通話音声メモの表示を制限するかどうかの確認画面が表示されます。

3 **「1制限する」または「2制限しない」を押す**

履歴表示を制限／解除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 次の機能が利用できません。
  - リダイヤル／着信履歴
  - 伝言メモ、通話メモ
- 本機能を「制限する」に設定しても、発着信情報はリダイヤル／着信履歴に記録されます。制限を解除すると、制限中に記録された発着信情報を表示することができます。
- 本機能を「制限する」に設定しても、伝言メモの録音／録画や通話メモの録音はできます。
- 本機能を設定中に使用できない機能は、ボイスメニューでの呼び出しはできません。

電話帳やメールなどの表示制限

電話帳やメールなどの個人情報の表示や改ざんを防げます。〈個人情報表示制限〉

- 登録外着信拒否中は、本機能を使用できません。→p.135
- 本機能を使用中でも発着信は記録されます。リダイヤルや着信履歴からは電話をかけることができます。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「8操作の制限をする」▶「6個人の情報表示を制限する」を押す**

端末暗証番号入力画面が表示されます。

2 **端末暗証番号を入力▶決定を押す**

個人の情報表示を制限するかどうかの確認画面が表示されます。

3 **「1制限する」または「2制限しない」を押す**

個人の情報表示を制限／解除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

- 本機能を使用中は、待受画面に が表示されます。

個人情報の表示を制限すると

- 次の機能（すべて、または一部の設定）が利用できなくなります。ただし、ドコモUIMカードやmicroSDカードにはロックはかかりません。
  - 個人情報
  - 伝言メモ、通話メモ
  - 電話帳
  - ワンタッチダイヤル
  - 着信音設定、メロディコール設定
  - 待受画面設定（「カレンダーを表示」「表示なし」を除く）
  - 背面ディスプレイ待受画面の画像設定
  - 背面ディスプレイ待受画面での誕生日表示
  - マチキャラ
  - 電話帳指定着信拒否／許可
  - 非通知理由別着信設定
  - 登録外着信拒否
  - ケータイデータお預かりサービス（自動更新を除く）
  - 各種設定リセット、データ一括削除
  - ボイスダイヤル
  - メール※1、SMS※1、メッセージR/F※1、ｉモード問い合わせ、メール送受信履歴※2
  - ｉモード、ｉチャネル、ｉコンシェル
  - 写真（アルバムや拡大鏡、手書きメモ、バーコード読取りを含む）、ビデオ（アルバムや映像のない動画／ｉモーションの利用を含む）
  - ワンセグ
  - ｉアプリ
  - トルカ
  - 地図・GPS※3
  - メロディ
  - microSDカードの利用
  - 赤外線送信／受信
  - ボイスレコーダ

- 歩数計・活動量計※4、ｉボディモ（i Bodymo）、健康生活日記、メモ、音声入力メールのソフト
- 通知時刻自動電源ON設定
- 目覚まし、スケジュール帳（待受カレンダーに表示される予定を含む）
- ワンタッチブザー設定※5
- イヤホンスイッチ設定※6
- データ転送

※1 自動受信はできますが、受信中および受信結果の画面表示や着信音の鳴動などの受信時の動作はしません。また、メールの設定もできません。
※2 電話帳に登録している相手の名前は表示されず、メールアドレスのみ表示されます。
※3 イマドコサーチによる位置提供の要求を受けたときの操作はできます。ただし、要求者IDが電話帳と一致しても要求者名は表示されません。
※4 歩数のカウントは行いますが、その他の操作はできません。
※5 本機能を「有効にする」に設定できますが、自動音声発信先を設定できません。
※6 イヤホンスイッチを利用しての音声電話の発信はできません。

お知らせ

- 本機能を使用中に制限されている機能をメニューから選択すると、個人の情報表示が制限されている旨のメッセージが表示され実行できません。サブメニューの場合は、実行できない機能はグレーなどで薄く表示され選択できません。
- 本機能を使用中は、電話帳に登録している相手から電話がかかってきても、相手の名前は表示されず、電話番号のみ表示されます。
- 本機能の対象となっている画像やメロディを待受画面や着信音などに設定していると、本機能を使用中は設定がお買い上げ時の状態に戻ります。本機能を解除すると、設定は元の状態に戻ります。ただし、「内蔵写真」「背面用内蔵写真」「内蔵メロディ」「内蔵ビデオ」フォルダのデータを設定している場合は、本機能を使用してもお買い上げ時の状態には戻りません。
- 本機能を設定中に使用できない機能は、ボイスメニューでの呼び出しはできません。

ボタンを使用する電話発信の禁止

電話帳やワンタッチダイヤルボタンを利用する以外の方法では、電話を発信できないように設定します。〈ダイヤル発信制限〉

- ダイヤル発信制限中でも、緊急通報（110番、119番、118番）はできます。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「8操作の制限をする」▶「9ダイヤル入力での発信を制限する」を押す**

端末暗証番号入力画面が表示されます。

2 **端末暗証番号を入力▶決定を押す**

ダイヤル入力での発信を制限するかどうかの確認画面が表示されます。

3 **「1制限する」または「2制限しない」を押す**

ダイヤル入力での発信を制限／解除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

- 本機能を使用中は、待受画面に⊘が表示されます。

ダイヤル入力での発信を制限すると

- 次の操作ができなくなります。
  - 個人情報の登録、修正
  - ダイヤル入力による発信
  - リダイヤルや着信履歴からの発信※1
  - 外部機器と接続しての発信※2
  - 電話帳の登録、修正、削除、シークレットコード入力
  - FOMA端末電話帳とドコモUIMカード電話帳間でのコピー
  - ワンタッチダイヤルの新規登録、電話帳の修正
  - 待受画像配信元設定のメールアドレスの入力
  - ｉモードメール／SMSの送信※3、メール送受信履歴からの送信※3
  - Phone To（AV Phone To）、Mail To、SMS To機能
  - GPSの現在地通知※4
  - 電話帳と個人情報の赤外線送受信
  - microSDカード内の電話帳の参照
  - 電話帳のmicroSDカードへの保存／復元
  - ワンタッチブザー設定の自動音声発信先の電話帳新規登録

- ダイヤル入力操作によるネットワークサービスの利用
- パソコンとつないだパケット通信、64Kデータ通信

※1 電話帳やワンタッチダイヤルに登録している相手への発信や送信はできます。
※2 外部機器からFOMA端末電話帳のメモリ番号を指定しての発信はできます。
※3 電話帳やワンタッチダイヤルを利用しての送信、または電話帳やワンタッチダイヤルに登録された相手からのメールに返信はできます。
※4 登録した通知先への通知はできます。通知先一覧への通知先の登録や編集、削除はできません。

お知らせ

- 本機能を設定中に使用できない機能は、ボイスメニューでの呼び出しはできません。

閉じるたびにボタンをロックする

開閉ロックを設定すると、FOMA端末を閉じるたびに[ボタン]、[+][−]以外のボタンがロックされます。FOMA端末を開くたびに端末暗証番号の入力が必要なため、他人が不正にFOMA端末を使用するのを防げます。〈開閉ロック〉

開閉ロック中に緊急通報（110番、119番、118番）を行うには、端末暗証番号入力画面または待受画面、開閉ロック中画面で緊急通報番号を入力して[ボタン]を押します。

※端末暗証番号入力画面で入力した緊急通報番号は「*」で表示されます。

- 次の場合は、開閉ロックがかかりません。
  - 発信中※1、2、着信中※2、通話中※1、2、保留中※1、2、切断中※1、2
  - エリアメール受信中（内容表示中を含む）※2
  - メロディ再生中（添付メロディ再生中は除く）
  - GPSで位置提供中※2
  - 目覚まし（スヌーズ動作中を含む）、予定の通知、お知らせタイマー鳴動中（停止中、カウントダウン中を含む）
  - ワンタッチブザー動作中
  - ソフトウェア更新中
  - ｉモーション再生中（再生画面表示中を含む）
  - 64Kデータ通信※2、USB接続によるデータ転送※2、赤外線によるデータ転送※2

※1 ステレオイヤホンマイク 01（別売）を接続している場合の動作です。
※2 FOMA端末を閉じている状態で動作が終了した場合は、開閉ロックがかかります。

開閉ロックの設定／解除

1 待受画面で[メニュー]▶「[*]設定を行う」▶「[#]その他の設定を行う」▶「[8]操作の制限をする」▶「[1]開閉ロックを設定する」を押す

端末暗証番号入力画面が表示されます。

2 端末暗証番号を入力▶[決定]を押す

開閉ロックを設定するかどうかの確認画面が表示されます。

3 「[1]設定する」または「[2]解除する」を押す

開閉ロックを設定／解除した旨のメッセージが表示されます。[決定]を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

開閉ロックが起動すると

FOMA端末を閉じるたびに開閉ロックが起動すると[ボタン]、[+][−]以外のボタンがロックされます。このとき、背面ディスプレイには「開閉ロック成功」と表示され、ランプが青色で約3秒間点灯し、開閉ロックが起動したことをお知らせします。また、FOMA端末を閉じても開閉ロックが起動しなかったときは、ランプが赤色で約3秒間点灯し、開閉ロックが起動しなかったことをお知らせします。

- 解除するときは、FOMA端末を開いて端末暗証番号の入力を行います。次の画面が表示されたときは、端末暗証番号を直接入力するか、メニューを押して端末暗証番号を入力してください。

待受画面で開閉ロックを起動した場合の待受画面

待受画面やｉアプリ画面以外で開閉ロックを起動した場合の開閉ロック中画面

お知らせ

- 開閉ロック中の待受画面に画像やカレンダー、ｉアプリを表示するように設定していても、お買い上げ時の画像が表示されます。
- 本機能を設定中に電源を入れ直すと、端末暗証番号入力画面が表示されます。端末暗証番号の入力をしなかった場合は開閉ロックが起動します。また、おまかせロックが起動したときは、おまかせロックを解除した後に開閉ロックが起動します。
- 本機能を設定中にオートGPS機能を起動中の場合は、認証画面表示中に電話帳を押すと、オートGPS機能を一時停止できます。→p.318
- 次の機能は利用できます。
  - 電源を入れる／切る操作
  - 音声電話やテレビ電話を受ける操作、緊急通報（110番、119番、118番）への発信
  - 伝言メモの録音／録画、通話メモ
  - ケータイデータお預かりサービスの自動更新
  - ｉモードメールやメッセージR/F、SMSの受信※
  - エリアメールの受信
  - おまかせロックの起動
  - GPSの位置提供の要求を受けたときの操作
  - 予定の通知（視聴予約通知含む）
  - 目覚まし
  - ワンタッチブザーの自動音声発信
  - イヤホンスイッチ発信
  - ソフトウェア更新
  - パターンデータの自動更新

※ FOMA端末を開いた状態で受信した場合は、受信中および受信結果の画面表示や着信音の鳴動などの受信時の動作はしません。

電話番号を指定して着信許可／拒否

FOMA端末電話帳から相手を選んで着信拒否／許可一覧に登録し、その相手の電話番号に対して着信拒否／許可を設定します。拒否を設定すると、登録した相手からの電話はつながりません。また、許可を設定すると、登録した相手からの電話のみつながります。相手が電話番号を通知してきた場合のみ有効です。着信拒否／許可相手の登録を行っただけでは設定されません。必ず着信拒否／許可の設定も行ってください。〈電話帳指定着信拒否／許可〉

- あらかじめ電話帳の登録が必要です。→p.85
- 番号通知お願いサービス（→p.417）や非通知理由別着信設定（→p.133）を併用することをおすすめします。

着信拒否／許可相手の登録

- 拒否／許可する相手は、それぞれ最大20件登録できます。
- ドコモUIMカード電話帳から指定することはできません。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「4電話・電話帳の詳細を設定する」▶「1着信を拒否する相手を指定する」または「2着信を許可する相手を指定する」を押す**

端末暗証番号入力画面が表示されます。

2 **端末暗証番号を入力▶決定を押す**

登録した相手を着信拒否／許可に設定する画面が表示されます。

3 **「3相手を登録する」を押す**

着信拒否／許可登録一覧画面が表示されます。

4 **登録先の番号を選択▶決定を押す**

電話帳の検索画面が表示されます。

■ 登録済みの相手を変更する場合：**相手を選択▶メニュー▶「1編集する」を押す**

操作5に進みます。

■ **登録済みの相手を削除する場合：相手を選択▶メニュー▶「2削除する」▶「1削除する」を押す**

登録データを削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと着信拒否／許可登録一覧に戻ります。

5 登録する相手を検索して選択▶決定を押す

着信を拒否／許可する相手に登録した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと着信拒否／許可登録一覧に戻ります。

- 検索方法→p.88
- 戻る/チャネルを押すと続けて着信拒否／許可の設定ができます。以降の操作は「着信拒否／許可の設定」操作3をご覧ください。→p.133

お知らせ

- シークレット属性を設定した電話帳は、着信拒否／許可登録一覧では［**********］と表示されます。また、着信があっても着信拒否／許可の動作は行われません。シークレットモード中は名前が表示され、着信拒否／許可の動作が行われます。
- 登録した相手の電話帳を修正／削除した場合は、着信を拒否／許可に登録した相手のデータも修正／削除されます。

着信拒否／許可の設定

電話帳指定着信拒否または電話帳指定着信許可を設定します。あらかじめ着信拒否／許可相手の登録が必要です。

- 電話帳指定着信拒否と電話帳指定着信許可を同時に設定できません。

1 待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「4電話・電話帳の詳細を設定する」▶「1着信を拒否する相手を指定する」または「2着信を許可する相手を指定する」を押す

端末暗証番号入力画面が表示されます。

2 端末暗証番号を入力▶決定を押す

登録した相手を着信拒否／許可に設定する画面が表示されます。

3 「1設定する」または「2解除する」を押す

着信拒否または着信許可を設定／解除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

- 着信を拒否／許可する相手を登録していない場合は、相手が登録されていない旨のメッセージが表示されます。決定を押して相手を登録してください。以降の操作は「着信拒否／許可相手の登録」操作3以降をご覧ください。→p.132

お知らせ

- 電話帳指定着信拒否を設定中に拒否した電話番号の着信があった場合、または電話帳指定着信許可を設定中に許可していない電話番号の着信があった場合は、着信音は鳴らずに電話が切れ、相手には話中音が流れます。ただし、その場合でも着信履歴には記録されます。留守番電話サービス、転送でんわサービスの呼出時間を0秒に設定していた場合は、各サービスが動作して、着信履歴には記録されません。
- ｉモードメールやSMSは、本機能の設定に関わらず受信されます。

発信者番号が不明な電話を拒否

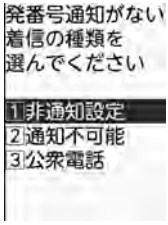
発信者番号が通知されない着信があった場合、通知されない理由ごとに着信動作を設定します。〈非通知理由別着信設定〉

- 電話番号が通知されない理由（発信者番号非通知理由）について→p.68

1 待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「4電話・電話帳の詳細を設定する」▶「4発番号なしの着信動作を選ぶ」を押す

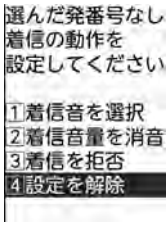
端末暗証番号入力画面が表示されます。

2 端末暗証番号を入力▶決定を押す



1 **非通知設定**：非通知による着信動作を設定します。
2 **通知不可能**：通知不可能の着信動作を設定します。
3 **公衆電話**：公衆電話などの着信動作を設定します。

3 「1非通知設定」～「3公衆電話」のいずれかを押す



1 **着信音を選択**：発信者番号の非通知理由ごとに着信音を設定します。
2 **着信音量を消音**：着信音を鳴らさないようにします。
3 **着信を拒否**：着信を拒否します。
4 **設定を解除**：着信動作の設定を解除します。

4 「1着信音を選択」～「4設定を解除」のいずれかを押す

- 「2着信音量を消音」～「4設定を解除」のいずれかを押した場合は操作6に進みます。

5 「1メロディ」または「2着モーション」▶フォルダを選択▶決定▶着信音を選択▶決定を押す

着信音を設定した旨のメッセージが表示されます。

- 「ｉモードで探す」を選択して決定▶「1接続する」を押すと、ｉモードサイトからメロディまたはｉモーションを探せます。→p.231、p.240
- メロディまたは動画／ｉモーションの再生方法は「電話着信時の着信音の変更」操作5をご覧ください。→p.106

6 決定を押すまたは約5秒後に発番号通知がない着信の種類を選択する画面に戻る

- 着信動作を設定した項目には「＊」が表示されます。

お知らせ

- 本機能を「着信を拒否」に設定中に発信者番号が通知されない着信があった場合は、着信音は鳴らずに電話が切れ、相手には話中音が流れます。ただし、その場合でも着信履歴には記録されます。留守番電話サービス、転送でんわサービスの呼出時間を0秒に設定していた場合は、各サービスが動作して、着信履歴には記録されません。
- 本機能と番号通知お願いサービス（→p.417）を同時に設定した場合は、番号通知お願いサービスが優先して動作します。
- ｉモードメールやSMSは、本機能の設定に関わらず受信します。
- 発信者番号が通知されない音声電話やテレビ電話がかかってくると、音声電話は着信音設定より本機能で設定した着信音が優先して鳴ります。テレビ電話の場合は、着信動作を「着信を拒否」に設定したときのみ本機能が動作します。それ以外に設定した場合は、着信音設定のテレビ電話の設定に従って動作します。→p.106

電話帳未登録者からの着信音を無音にする

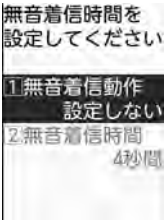
登録していない相手や電話番号を通知してこない相手から音声電話やテレビ電話がかかってきたとき、設定した時間が経過した後に着信音などの呼出動作を開始するように設定します。「ワン切り」などの迷惑電話に効果的です。〈無音着信時間設定〉

- 本機能を使用中は、次のように動作します。
  - 待受中または通話中に音声電話がかかってくると、無音着信時間内はディスプレイの表示のみで着信を知らせます。無音着信時間が経過すると、待受中の場合は通常の呼出動作を開始します。通話中の場合は「ププ…ププ…」という通話中着信音（→p.68）が受話口から聞こえます。

- 呼出時間が無音着信時間内の不在着信は、着信履歴に表示されません。また、新着情報と📳も表示されません。ただし、表示の切り替えにより、無音着信時間内の不在着信を表示できます。表示方法については「着信履歴の表示」のお知らせをご覧ください。→p.61
- 通常の着信履歴と無音着信時間内の不在着信は、合わせて最大30件記録されます。

• 登録外着信拒否中は、本機能を使用できません。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「4電話・電話帳の詳細を設定する」▶「7無音着信時間を設定する」を押す**



1 **無音着信動作**：本機能を有効にするかどうかを設定します。
2 **無音着信時間**：着信してから呼出動作を開始するまでの時間を設定します。

2 **「1無音着信動作」を押す**

無音着信動作を設定するかどうかの確認画面が表示されます。

3 **「1設定する」または「2設定しない」を押す**

無音着信時間の設定画面が表示されます。
- 「2設定しない」を押した場合は操作5に進みます。

4 **無音着信時間を入力▶決定を押す**

操作1の画面に戻ります。
- 1～99秒の間で入力します。

5 **電話帳を押す**

無音着信時間を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 電話帳に登録されている相手から電話がかかってきても、次のような場合は無音着信時間内の不在着信として記録され、着信履歴に表示されません。
  - 個人情報表示制限中（→p.129）で、相手が無音着信時間内で電話を切ったとき
  - シークレットモード中でない場合で、シークレット属性が設定されている相手が無音着信時間内で電話を切ったとき
  - 発信者番号を非通知で電話をかけてきた相手が、無音着信時間内で電話を切ったとき
- 留守番電話サービスや転送でんわサービス、伝言メモを設定しているときは、電話がかかってくると、本機能の設定に関わらず各機能が動作します。
- 公共モード中は、本機能は動作しません。
- 電話帳指定着信拒否／許可（→p.132）、非通知理由別着信設定（→p.133）を設定中は、着信拒否の対象に設定している相手から電話がかかってくると、各機能が優先して動作します。
- 本機能とオート着信設定（→p.397）を同時に設定している場合、無音着信時間をオート着信設定の応答時間以上に設定すると、オート着信設定は動作しません。
- 本機能とオートスピーカーホン機能（→p.69）を同時に設定している場合、無音着信時間を4秒以上に設定すると、オートスピーカーホン機能は動作しません。

電話帳未登録者からの電話を拒否

電話帳に登録していない相手から音声電話やテレビ電話がかかってきたときに着信を拒否します。

〈登録外着信拒否〉

- 電話がかかってきたときの表示については「電話／テレビ電話を受ける」操作1をご覧ください。→p.67
- 相手が電話番号を通知してきた場合に有効です。電話番号が通知されない相手からの着信は非通知理由別着信設定に従って動作します。非通知理由別着信設定（→p.133）、および番号通知お願いサービス（→p.417）を併用することをおすすめします。
- 個人情報表示制限中（→p.129）や無音着信時間設定中（→p.134）は、本機能を使用できません。
- 緊急通報をかけた場合、通話終了後約5分間は設定が無効になり、緊急機関からの折り返し着信を受けることができます。

1 **待受画面でメニュー▶「*設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「4電話・電話帳の詳細を設定する」▶「3電話帳登録外の着信を拒否する」を押す**

端末暗証番号入力画面が表示されます。

2 **端末暗証番号を入力▶決定を押す**

電話帳に登録されていない相手からの着信を受けるかどうかの確認画面が表示されます。

3 **「1拒否する」または「2許可する」を押す**

電話帳登録外の着信を拒否／許可するように設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 本機能を「拒否する」に設定中に電話帳未登録の相手やシークレット属性を設定した電話帳からシークレットモード中でないときに着信があった場合は、着信音は鳴らずに電話が切れ、相手には話中音が流れます。ただし、その場合でも着信履歴には記録されます。
- 留守番電話サービス、転送でんわサービスの呼出時間を0秒に設定していた場合は、各サービスが動作して、着信履歴には記録されません。
- ｉモードメールやSMSは、本機能の設定に関わらず受信します。

保存データをお預かりセンターに預ける

FOMA端末に保存されている電話帳、画像、メール、スケジュール、トルカ（以下「端末データ」といいます）を、ドコモのお預かりセンターに預けることができ、万が一の紛失時や誤って削除した際などに復元できるサービスです。また、メールアドレスを変更したことを一斉通知することもできます。パソコン（My docomo）があれば、さらに便利にご利用いただけます。〈ケータイデータお預かりサービス〉

- WORLD WINGご契約の場合、海外でも利用することができます。ただし、パケット通信料が日本国内よりも高額になる恐れがありますのでご注意ください（お客様がパケットパック／パケット定額サービスをご契約されていても、国際ローミング利用中におけるFOMAパケット通信料は、パケットパック／パケット定額サービスの対象外となります）。
- ケータイデータお預かりサービスの詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。
- ケータイデータお預かりサービスはお申し込みが必要な有料サービスです（お申し込みにはｉモード契約が必要です）。

■ 自動更新機能について

- 電話帳、スケジュール、トルカは自動更新機能により定期的に自動で預けることができます。自動更新の設定は、「お預かりサービスサイト」よりご確認・変更してください。
- 自動更新機能をご利用になる場合、パケット通信料が高額になる恐れがありますのでご注意ください。

各種データをお預かりセンターに保存

ケータイデータお預かりサービスを利用して、FOMA端末に保存してある電話帳、画像、ｉモードメール、SMS、スケジュール、トルカをお預かりセンターに保存します。

- 画像、トルカのデータは、著作権保護されていないデータのみお預かりセンターに保存できます。
- ｉモードメールにデータが添付されている場合は、保存するときに削除されます。ただし、本文中の画像やメロディ（メール添付やFOMA端末外への出力が禁止されたデータを除く）は削除されません。
- 送達通知は保存できません。
- 画像を含むトルカ（詳細）は、詳細が含まれずに保存される場合があります。
- 更新はFOMA端末電話帳データからの上書き更新になります。お預かりセンターとFOMA端末電話帳の両方に、1件もデータがない場合は、更新は実行されません。

〈例〉電話帳をお預かりセンターに保存する

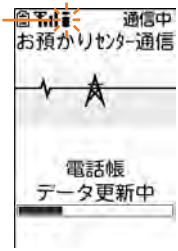
1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「＊ケータイデータお預かりサービスを使う」▶「1お預かりセンターに接続する」を押す**

FOMA端末内に保存されているデータを最新の状態にするかどうかの確認画面が表示されます。

■ 電話帳からお預かりセンターに保存する場合：待受画面で電話帳▶メニュー▶「9コピー／お預り」▶「2お預りセンター接続」を押す

2 **「1接続する」▶端末暗証番号を入力▶決定を押す**

点滅します。



- 中止するときは保存中に決定を押します。
- 保存が完了すると、通信結果画面が表示されます。

3 **通信結果画面を確認する**

決定を押すとメニュー画面に戻ります。

〈例〉受信メールをお預かりセンターに保存する

1 **待受画面で✉▶「1受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶決定を押す**

受信メール一覧が表示されます。

- 未送信／送信メール一覧の表示方法は「未送信／送信したｉモードメールを見る」操作1～2をご覧ください。→p.174

2 **保存するメールを選択▶メニュー▶「＊お預りセンター保存」を押す**

お預かりセンターに保存するかどうかの確認画面が表示されます。

- 未送信／送信メールを保存する場合は、保存するメールを選択▶メニュー▶「9お預りセンター保存」を押します。

3 **「1保存する」▶端末暗証番号を入力▶決定を押す**

- 中止するときは保存中に決定を押します。
- 保存が完了すると、送信した旨のメッセージが表示されます。

4 **決定または約5秒後▶通信結果画面を確認する**

決定を押すと受信メール一覧に戻ります。

〈例〉画像をお預かりセンターに保存する

1 **待受画面でメニュー▶「3写真・ビデオを撮る・見る」▶「2写真・画像を見る」▶アルバムを選択▶決定を押す**

2 **保存する画像を選択▶メニュー▶「#お預りセンター保存」を押す**

お預かりセンターに保存するかどうかの確認画面が表示されます。

3 **「1保存する」▶端末暗証番号を入力▶決定を押す**

- 中止するときは保存中に決定を押します。
- 保存が完了すると、送信した旨のメッセージが表示されます。

4 **決定または約5秒後▶通信結果画面を確認する**

決定を押すと画像一覧画面に戻ります。

〈例〉スケジュールをお預かりセンターに保存する

1 **待受画面でメニュー▶「5便利なツールを使う」▶「2スケジュール帳・目覚ましを使う」▶「1予定を見る・登録する」を押す**
カレンダー画面が表示されます。

2 **保存する日付を選択▶決定を押す**
予定一覧画面が表示されます。

3 **メニュー▶「8お預りセンター接続」を押す**
FOMA端末内に保存されているデータを最新の状態にするかどうかの確認画面が表示されます。

4 **「1接続する」▶端末暗証番号を入力▶決定を押す**
- 中止するときは保存中に決定を押します。
- 保存が完了すると、通信結果画面が表示されます。

5 **通信結果画面を確認する**
決定を押すと待受画面に戻ります。

〈例〉トルカをお預かりセンターに保存する

1 **待受画面でメニュー▶「5便利なツールを使う」▶「*トルカを使う」を押す**
トルカ一覧が表示されます。

2 **メニュー▶「8お預りセンター接続」を押す**
FOMA端末内に保存されているデータを最新の状態にするかどうかの確認画面が表示されます。

3 **「1接続する」▶端末暗証番号を入力▶決定を押す**
- 中止するときは保存中に決定を押します。
- 保存が完了すると、通信結果画面が表示されます。

4 **通信結果画面を確認する**
決定を押すと待受画面に戻ります。

保存したデータを復元する場合

- 電話帳の復元や自動更新設定などは、ｉモードのケータイデータお預かりサイトからご利用いただけます。
  待受画面で[i]▶「1ｉMenuを見る」▶「マイページ」▶「ドコモのサービス」内の「ケータイデータお預かり※」
  ※ ｉコンシェルをご契約の場合は、「ケータイデータお預かり／ｉコンシェル」と表示されます。
- 自動更新や復元などの詳細はドコモのホームページをご覧ください。

お知らせ

- ドコモUIMカード電話帳の電話帳は保存できません。
- FOMA端末電話帳の電話帳を削除した後に自動更新を行うと、お預かりセンターの電話帳も同様に削除されます。
- FOMA端末電話帳の電話帳を削除した場合は、次の手順でｉモードの電話帳お預かりサイトから電話帳をダウンロードすると復元できます。
  - 待受画面で[i]▶「1ｉMenuを見る」▶「マイページ」▶「ドコモのサービス」内の「ケータイデータお預かり※」▶「お預かりデータ確認」▶ｉモードパスワードを入力▶「決定」▶「電話帳」内の「ケータイへの復元」▶「実行」を押します。ダウンロードが開始されるため、通信を終了して待受画面に戻します。
  ※ ｉコンシェルをご契約の場合は、「ケータイデータお預かり／ｉコンシェル」と表示されます。
- 電話帳の自動更新時に他の機能を起動している場合は、待受画面に戻ると自動更新を開始します。FOMA端末の電源が入っていないときやFOMAサービスエリア外にいるとき、ドコモUIMカードが挿入されていないときは自動更新されません。
- 電話帳の自動更新が失敗したときは、待受画面にお知らせ情報（→p.25）と[ ]が表示されます。決定を押してメッセージを確認した後、手動でお預かりセンターに接続して電話帳を保存してください。
- 電話帳のグループの並び順は、復元しても保存したときの並び順に戻らない場合があります。

- 電話帳をお預かりセンターに保存すると、画像を除くワンタッチダイヤルの登録内容やワンタッチブザーの自動音声発信も保存されます。ただし、FOMA端末の機種変更などで、お預かりセンターから電話帳を復元する場合はすべて上書きされます。また、ワンタッチダイヤルやワンタッチブザー自動音声発信先に登録している電話番号などをMy docomoのサイトで削除した場合は、ワンタッチダイヤルの登録内容やワンタッチブザーの自動音声発信先が正しく引き継げない場合があります。
- お預かりセンター接続中に、ワンタッチブザーを動作させた場合は、接続を中止します。
- 保存したデータは、お預かりセンターに接続して、FOMA端末に更新・復元できます。
- 1件あたりのファイルサイズが100Kバイトを超える画像やFlash画像は保存／復元できません。
- 「microSDの写真」「内蔵写真」「背面用内蔵写真」「アイテム」アルバムの画像は保存できません。
- 復元操作の詳細はドコモのホームページをご覧ください。なお、復元したメールは次の場合を除き保護されます。
  - お預かりセンターに保存されている受信メール、受信SMSが未読だった場合
  - 保存されているメールの保護が最大保護件数に達している場合
- 日付・時刻を設定していないときに、スケジュール帳の自動更新があった場合は自動更新できません。日付・時刻を設定する旨のメッセージが表示されます。
- トルカをお預かりセンターから自動更新後、初めてトルカを参照した場合は、このトルカを保存するかの確認画面が表示されます。「保存する」を選択すると保存されますが、「削除する」を選択した場合は参照しているトルカが削除されます。

iコンシェルからお預かりセンターに保存

iコンシェルのメニューからもFOMA端末内に保存されている電話帳、スケジュール、トルカをお預かりセンターに保存できます。お預かりセンターに接続することによって、それらのデータをFOMA端末に更新・復元することができます。

- iコンシェルはお申し込みが必要な有料サービスです。注意事項およびご利用方法の詳細などについては、ドコモのホームページをご覧ください。

1 **待受画面でメニュー▶「7 iコンシェルを使う」を押す**

契約情報取得中の画面が表示され、iコンシェルのインフォメーション一覧が表示されます。

2 **メニュー▶「設定」▶「3 お預かりデータの確認・設定・更新をする」▶「3 電話帳やスケジュールなどの更新をする」を押す**

FOMA端末内に保存されているデータを最新の状態にする選択画面が表示されます。

3 **「1 電話帳」～「3 トルカ」のうち、保存する項目の番号を押す**

項目の□が☑に変わります。

- 決定：項目を選択／解除します。
- メニュー：すべての項目を選択／解除します。

4 **電話帳を押す**

FOMA端末内に保存されているデータを最新の状態にするかどうかの確認画面が表示されます。

5 **「1 接続する」▶端末暗証番号を入力▶決定を押す**

- 中止するときは保存中に決定を押します。
- 保存が完了すると、通信結果画面が表示されます。

6 **通信結果画面を確認する**

決定を押すとiコンシェルのお預かりメニュー画面に戻ります。

お預かりセンターと通信した履歴の表示

各機能でお預かりセンターに保存した通信履歴を確認できます。〈通信履歴表示〉

- 通信履歴は最大30件記録できます。30件を超えると、古いものから順に消去されます。

1 **待受画面でメニュー▶「*設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「*ケータイデータお預かりサービスを使う」▶「2通信履歴を表示する」を押す**

通信日時一覧画面が表示されます。

2 **確認する履歴を選択▶決定を押す**

通信履歴詳細画面が表示されます。決定または戻るを押すと通信日時一覧画面に戻ります。

各種機能の設定をリセット

設定した内容をお買い上げ時の状態に戻します。

〈各種設定リセット〉

- メニュー一覧のオレンジ色の文字の機能を、お買い上げ時の状態に戻します。→p.438
- 「メニュー一覧」に記載されていない機能やデータで、お買い上げ時の状態に戻るものは次のとおりです。

リセットする項目	お買い上げ時の状態に戻る機能／データ
基本設定	マナーモード、公共モード（ドライブモード）、ワンタッチダイヤル登録、簡単メール作成、使い方ガイドの文字サイズ（詳細画面も含む）
メール設定	おまかせ絵文字装飾設定
ｉモード設定	キャッシュデータ
ｉアプリ設定	ｉアプリ一覧のソフトの並べ替え
予測辞書データ	予測変換機能で登録されたデータ
ユーザ辞書データ	単語登録のデータ

1 **待受画面でメニュー▶「*設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「7情報の表示やリセットを行う」▶「7設定を初めの状態に戻す」を押す**

端末暗証番号入力画面が表示されます。

2 **端末暗証番号を入力▶決定を押す**

3 **「1基本設定」～「0歩数計設定」のうち、お買い上げ時の状態に戻さない項目の番号を押す**

チェックボックスが☑から☐に切り替わり、選択が解除されます。

- 決定：項目を選択／解除します。
- メニュー：すべての項目を選択／解除します。

4 **電話帳を押す**

選んだ項目をお買い上げ時の状態に戻すかどうかの確認画面が表示されます。

5 **「1戻す」を押す**

選んだ項目をお買い上げ時の状態に戻した旨のメッセージが表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- ｉモード設定をリセットすると、待受画面にｉチャネルの情報がテロップ表示されなくなります。待受画面で戻るを押してチャネル一覧を表示すると、最新の情報を受信し、待受画面にテロップ表示されるようになります。

登録したデータを一括して削除

FOMA端末に保存、登録したデータを削除し、各機能の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

〈データ一括削除〉

- 保護したデータも削除されます。
- 次のデータは削除されません。また、お買い上げ時の設定に戻りません。
  - お買い上げ時に登録されているデータ
  - ドコモUIMカードやmicroSDカードに保存、登録、設定されているデータ
  - パソコンから設定したデータ通信の設定
- お買い上げ時に登録されているｉアプリは、お買い上げ時の状態に戻ります。ただし、お買い上げ時に登録されている「メモ」「健康生活日記」以外のｉアプリを最新にした場合は削除されます。
- 受信メールの「受信箱」フォルダに保存されている「はじめまして」「らくらくホン8のご紹介」を削除した場合は、再び保存されます。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「#その他の設定を行う」▶「7情報の表示やリセットを行う」▶「8本体内データを全て削除する」を押す**

端末暗証番号入力画面が表示されます。

2 **端末暗証番号を入力▶決定を押す**

本体内の全てのデータを削除するかどうかの確認画面が表示されます。

3 **「1削除する」を押す**

FOMA端末が再起動します。

お知らせ

- データ一括削除の再起動後は、初めて電源を入れたときの画面が表示されます。→p.48
- 削除されるデータが多い場合は、再起動に時間がかかることがあります。途中で電源を切らないようご注意ください。

その他の「あんしん設定」について

ドコモでは、本章でご紹介した以外にも、「あんしん」に関するさまざまな機能やサービスをご提供しております。詳しくはドコモのホームページをご覧ください。

音声呼び出し／読み上げ

音声で呼び出す

音声で電話帳を呼び出す ..... ＜ボイスダイヤル＞ 144
音声で呼び出す機能を単語登録 ..... ＜ボイスメニュー登録＞ 144
音声で機能を呼び出す ..... ＜ボイスメニュー＞ 146

音声で読み上げる

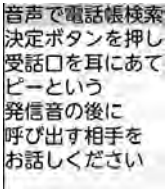
音声読み上げを設定する 146
機能説明や情報などの読み上げ 147
音声読み上げ辞書に単語を登録 ..... ＜音声読み上げ単語登録＞ 152

音声で電話帳を呼び出す

電話帳を音声で呼び出せます。〈ボイスダイヤル〉

- 音声とフリガナが一致した電話帳を表示します。
- 該当する電話帳が複数あるときは、該当する電話帳を全て表示します。
- 登録されているフリガナを全て発声しなくても、途中まで当てはまる電話帳を検索して表示します。
- 3文字以上32文字以下の音声を認識します。33文字以降は発声しても認識されません。
- 発声によっては、近い読みの電話帳が表示されることがあります。
- フリガナの英字・数字は1文字ずつ発声してください。たとえば「yomi」は「ワイオーエムアイ」、「10」は「イチゼロ」または「イチレイ」と発声してください。
- 次の文字は認識されません。その部分を抜かして発声してください。
  - 記号
  - 空白
  - フリガナの1文字目や不適切な文字の後ろにある濁点、半濁点、「ン」「ッ」「ー」「ァ」「ィ」「ゥ」「ェ」「ォ」「ャ」「ュ」「ョ」
    〈例〉「アゞ」の「ゞ」、「ッー」の「ー」、「ヒュゥ」の「ゥ」など
  - 読みの最後にある「ッ」
- フリガナが2文字以下の電話帳は呼び出せません（「ヨミ」、「ww」など）。
- 濁点や半濁点は前の文字と合わせて1文字として認識されます。
- 次の場合は、音声を認識しないことがあります。
  - 周囲の雑音が大きい場合
  - 発声が4秒以内に終わらなかった場合
  - 発声が明瞭でない場合
  - 発声の前後に咳払いをしたり、呼吸音などの雑音を出したりした場合
  - ボタンを押したり、こすったりした場合
- ステレオイヤホンマイク01（別売）などの使用時、マイク部分を口に近づけて発声してください。
- 個人情報表示制限中は、本機能を使用できません。→p.129

1 待受画面で電話帳を1秒以上押す



2 決定▶受話口から「ピー」と聞こえたら、電話帳のフリガナの読みを発声する

該当する電話帳が50音順に表示されます。

- 電話帳の利用方法→p.92
- 呼び出そうとした電話帳が表示されない場合は、を押して操作1からやり直してください。
- 音声が認識されなかった場合、その旨のメッセージが表示されます。決定を押して操作1からやり直してください。

音声で呼び出す機能を単語登録

機能を音声で呼び出せるように登録できます。〈ボイスメニュー登録〉

- 最大100件登録できます。
- お買い上げ時は、次の機能が登録されています。

呼び出す機能	単語の読み
音声電話の着信音を選ぶ	オンセイ
電話着信時の音量を調節する	オンリョウ
伝言メモを再生する	デンゴン
受信したメールを見る	ジュシンメール
例文を使ってメールを作る	レイブン
メール･メッセージを受信する	トイアワセ
写真を撮影する	シャシンサツエイ
ビデオを撮影する	ビデオサツエイ
写真・画像を見る	シャシン
ビデオを見る　録音音声を聞く	ビデオ
目覚ましを使う	メザマシ
電卓を使う	デンタク
発信者番号通知を設定する	バンゴウツウチ
自分の電話番号を見る	デンワバンゴウ
電池残量を確認する	デンチザンリョウ

- メニュー画面で表示される機能のみ登録できます。
- 登録済みの機能を複数登録することはできません。

- 新たに機能を登録するとき、登録済みの単語の読みを使用できません。

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「8音声で呼び出す機能を登録する」を押す**

登録済みの機能の数と、登録可能な機能の数が表示されます。

2 **決定を押す**

登録済みの機能が「新規登録」の下に表示されます。

3 **「新規登録」を選択▶決定を押す**

登録可能な機能の一覧が表示されます。

4 **登録する機能を選択▶決定を押す**

登録する読みの入力画面が表示されます。

- 登録済みの機能を選択した場合、同じ機能が登録されている旨のメッセージが表示されます。決定を押すと、登録済みの機能の一覧に戻ります。

5 **読みを入力▶決定を押す**

音声呼び出し用の単語を登録した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと登録済みの機能の一覧に戻ります。

- 半角カタカナ、半角数字で3～10文字入力できます。
- 次の文字を含む単語は登録できません。
  - 空白
  - フリガナの1文字目や不適切な文字の後ろにある濁点、半濁点、「ン」「ッ」「ー」「ァ」「ィ」「ゥ」「ェ」「ォ」「ャ」「ュ」「ョ」
    〈例〉「ア゛」の「゛」、「ッー」の「ー」、「ヒュゥ」の「ゥ」など
  - 読みの最後にある「ッ」
- 登録済みの単語の読みを入力した場合、読みがすでに登録されている旨のメッセージが表示されます。決定を押すと単語の読みの入力画面に戻ります。
- 次の場合は、音声で機能を呼び出せないことがあります。
  - 登録した読みが短いとき
  - 似た読みが他の機能に登録されているとき

音声で呼び出す機能を確認・管理

登録済みの機能の内容を確認したり、読みの変更をしたり、削除したりします。

〈例〉登録済みの機能の内容を確認する

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「8音声で呼び出す機能を登録する」を押す**

登録済みの機能の数と、登録可能な機能の数が表示されます。

2 **決定を押す**

登録済みの機能が「新規登録」の下に表示されます。

3 **確認先を選択▶決定を押す**

登録内容が表示されます。

- 決定を押すと登録済みの機能の一覧に戻ります。

■ 登録内容の読みを変更する場合：

① **変更先を選択▶電話帳を押す**
読みの入力画面が表示されます。

② **読みを入力▶決定を押す**
音声呼び出し用の単語を登録した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと登録済みの機能の一覧に戻ります。
- 半角カタカナ、半角数字で3～10文字入力できます。

■ 登録内容を削除する場合：

① **削除する機能を選択▶メニュー▶「2削除する」を押す**
選択した単語を削除するかどうかの確認画面が表示されます。

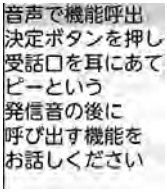
② **「1削除する」を押す**
音声呼び出し用の単語を削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと登録済みの機能の一覧に戻ります。

音声で機能を呼び出す

音声で機能を呼び出して、使用できます。〈ボイスメニュー〉

- 音声で呼び出す機能をあらかじめ登録しておく必要があります。→p.144
- 次の場合は、音声を認識しないことがあります。
  - 周囲の雑音が大きい場合
  - 発声が4秒以内に終わらなかった場合
  - 発声が明瞭でない場合
  - 発声が中断された場合
  - 発声の前後に咳払いをしたり、呼吸音などの雑音を出したりした場合
  - ボタンを押したり、こすったりした場合
- ステレオイヤホンマイク01（別売）などの使用時、マイク部分を口に近づけて発声してください。
- 次の機能は、音声で呼び出すことができません。
  - セルフモード中に使用できない機能→p.127
  - 履歴表示制限中に使用できない機能→p.128
  - 個人情報表示制限中に使用できない機能→p.129
  - ダイヤル発信制限中に使用できない機能→p.130

1 **待受画面でメニューを1秒以上押す**



2 **決定▶受話口から「ピー」と聞こえたら、登録済みの単語の読みを発声する**

呼び出した機能が表示されます。

- 呼び出そうとした機能が表示されない場合は、を押して操作1からやり直してください。
- 音声が認識されなかった場合、その旨のメッセージが表示されます。決定を押して操作1からやり直してください。

音声読み上げを設定する

読み上げの動作、声質、速さ、音量を設定します。

- 動作を「自動で読み上げ」または「手動で読み上げ」にすると、音声読み上げが利用できます。→p.147

1 **待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「7音声読み上げを使う」▶「1音声読み上げを設定する」を押す**

音声読み上げの設定画面が表示されます。
項目の意味は次のとおりです。

1 **動作**：読み上げの動作（自動／手動）を設定または解除します。
2 **声質**：読み上げの声質（女声／男声）を設定します。
3 **速さ**：読み上げの速さを調節します。
4 **音量**：読み上げの音量を調節します。

2 **「1動作」を押す**

読み上げる動作の選択画面が表示されます。

3 **「1自動で読み上げ」または「2手動で読み上げ」を押す**

読み上げる声質の選択画面が表示されます。

■ **音声読み上げを利用しない場合：「3読み上げなし」を押す**
操作7に進みます。

4 **「1女性の声」または「2男性の声」を押す**

読み上げる速さの選択画面が表示されます。

5 **を押して速さを変更▶決定を押す**

読み上げる音量の調節画面が表示されます。

6 **または＋－を押して音量を調節▶決定を押す**

操作1の設定画面に戻ります。

7 **電話帳を押す**

音声読み上げを設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 動作を「自動で読み上げ」または「手動で読み上げ」にすると、通知画面の閉じかたの設定（→p.34）に関わらず、通知画面は手動で閉じます。
- 操作4～6でを押すと、選択している声質、速さ、音量で説明を読み上げます。

音声読み上げの送出先切り替え

音声読み上げ時に、音声をスピーカーから出すか受話口から出すかを設定します。

- スピーカーから出る音は、受話口から出る音より大きく聞こえます。必ず耳からFOMA端末を離してください。

1 **待受画面で▶「＊設定を行う」▶「7音声読み上げを使う」▶「3音声読み上げの送出先を選ぶ」を押す**

音声送出先の選択画面が表示されます。

2 **「1スピーカー」または「2受話口」を押す**

音声送出先を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- ステレオイヤホンマイク01（別売）などを接続すると、音声はイヤホンからのみ聞こえます。

マナーモード中の読み上げ設定

マナーモード中に受話口から読み上げが聞こえるようにするかどうかを設定します。

1 **待受画面で▶「＊設定を行う」▶「7音声読み上げを使う」▶「4マナーモード中に読み上げを使う」を押す**

2 **「1読み上げる」または「2読み上げない」を押す**

マナーモード中の読み上げの動作を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 「読み上げる」に設定した場合、音声読み上げの送出先切り替えの設定（→p.147）に関わらず、マナーモード中は受話口から音声が聞こえます。

機能説明や情報などの読み上げ

機能の説明や画面に表示されている内容などを、FOMA端末が音声で読み上げます。

- 音声読み上げの設定（→p.146）の動作が「自動で読み上げ」または「手動で読み上げ」のときに読み上げが行えます。
- 音声読み上げに対応する画面ではが表示されます。読み上げ中はが点滅します。

■「自動で読み上げ」に設定しているとき

音声読み上げに対応する画面が表示されたり、対応する項目を選択したり、対応する操作をしたりしたときに自動的に読み上げます。

- 「手動で読み上げ」に設定したときの操作も行えます。

■「手動で読み上げ」に設定しているとき

音声読み上げに対応する画面の表示中や、対応する項目を選択中にを押すと読み上げます。

- 「手動で読み上げ」に設定していても、自動的に読み上げられる項目があります。

- 次の場合は、を1秒以上押すと通常と異なる読み上げを行います。
  - 文字入力中：カーソル位置から句点のある位置または改行位置、文末まで読み上げます。
  - サイト表示中：カーソルのある項目以降を続けて読み上げます。
  - 使いかたガイドのガイド画面表示中：カーソルのある項目以降を続けて読み上げます。
  - 受信／送信メール詳細画面を表示中：本文の内容のみ読み上げます。
  - メール作成画面を表示中：カーソルのある項目の内容のみ読み上げます。

主な読み上げ項目

音声読み上げを行う主な内容は次のとおりです。ただし、一部読み上げない場合があります。

- メニュー画面やサブメニューの各機能説明※1
- 各機能の設定画面や編集画面などの説明
- 選択している項目や表示している内容（電話帳の内容や操作方法、サイト表示中の内容、メールやメッセージR/Fの内容など）
- 入力文字※2
- 操作方法
- 充電開始時と完了時のお知らせ※3
- 電池残量1になったときのお知らせ※3、4
- 電池残量がなくなったときのお知らせ※3

※1 実行できないメニューは読み上げません。
※2 暗証番号やパスワードの入力画面などでは読み上げません。
※3 読み上げの動作を「手動で読み上げ」に設定している場合でも、自動で読み上げます。
※4 待受画面が表示されたときに読み上げます。

お知らせ

- 読み上げ中に[+][−]を押すと、読み上げの音量が変更されます。
- ｉモードメールまたはメッセージR/Fに添付されたメロディを自動演奏するように設定している場合、「動作」の設定が「自動で読み上げ」であっても、メロディが添付されたｉモードメールまたはメッセージR/Fを開くとメロディが自動で演奏されます。メロディ演奏の終了後[ｉ]を押すと読み上げます。→p.192
- 読み上げの動作を「自動で読み上げ」に設定している場合は、待受画面を表示中に[0]～[9]、[＊]、[#]を押すと読み上げます。
- 「手動で読み上げ」に設定時、[ｉ]と[+]／[−]を同時に押すと読み上げない場合があります。

待受画面の情報の読み上げ

日付や時刻、新着情報などの待受画面に表示されている情報（→p.25）を読み上げます。

- 音声読み上げの設定（→p.146）が「自動で読み上げ」の場合も、自動では読み上げません。

1 待受画面で[ｉ]を押す

次の項目を読み上げます。

- 日付（月日）・曜日・時刻
- 新着情報、未読情報、お知らせ情報
- ｉコンシェルのインフォメーション
- 圏外のお知らせ
- オールロックや公共モードなどの制限機能使用中のお知らせ
- 歩数・活動量の情報
- 電池残量のお知らせまたは充電中のお知らせ

■ **ｉチャネルのテロップを読み上げる場合：[ｉ]を1秒以上押す**

- ｉチャネルのテロップが表示されているときに操作できます。

FOMA端末を閉じたまま情報読み上げ

FOMA端末を閉じた状態で、時刻などの背面ディスプレイに表示される情報（→p.27）を読み上げます。

- 音声送出先（→p.147）が「スピーカー」のときのみ操作できます。

1 FOMA端末を閉じて[ｉ]を1秒以上押す

次の項目を読み上げます。表示されている画面によって、読み上げる順番は変わります。

- 日付（年月日）※1
- 時刻
- 新着情報
- 誕生日や祝日・暦
- 天気情報
- 開閉ロック中や公共モード中のお知らせ
- 歩数・活動量の情報
- 電池残量のお知らせまたは充電中のお知らせ
- ｉチャネルのテロップ※2
- ｉコンシェルのインフォメーション※2

※1 カレンダー画面の表示中にのみ読み上げます。
※2 情報がある画面の表示中にのみ読み上げます。

読み上げの停止

読み上げている音声を、途中で停止します。

1 読み上げ中に[ｉ]を押す

- サイト表示中に[ｉ]を押して読み上げの動作を行ったときは、[+][−]以外のボタンを押すか連続スクロールをしても読み上げが停止されます。
- 表示している画面や表示している項目により、読み上げが停止しない場合があります。

お知らせ

- 音声読み上げ中に次のことが起きると、読み上げが停止されます。
  - 電話がかかってきたとき
  - データ通信を行ったとき
  - 外部機器にデータを送信したとき
  - FOMA端末を閉じたとき
  - 電池残量がなくなったとき
  - 目覚ましや予定の通知の時刻になったとき

音声読み上げのルールについて

メール、サイト、電話帳などの読み上げは、おおむね次の規則に基づいています。読み上げが希望どおりでない場合は、読み上げ用の単語を登録してください。→p.152

■ 数字

- 数字が並んでいる場合は、24桁まで桁読みします。
  ※ 先頭に「0」がある場合は桁読みしません。

文字例	読み上げ例
12345	イチマンニセンサンビャクヨンジューゴ
012345	ゼロイチニーサンヨンゴー

■ 英字

- 音声読み上げ辞書に従って読み上げます。

文字例	読み上げ例
i－mode	アイモード

- 音声読み上げ辞書に登録されていない4文字以上の英字文字列は、次のように読み上げます。
  - すべてローマ字と判定できる場合はローマ字読みで読み上げます。
  - すべてローマ字と判定できない場合は、アルファベット読みで読み上げます。

文字例	読み上げ例
yomiage	ヨミアゲ
yomiag	ワイオーエムアイエージー

■ 絵文字・記号

- 絵文字・記号を読み上げます。ただし、表示している画面や項目によっては、一部の記号を読み上げない場合があります。
  絵文字読み上げ一覧→p.454
  記号読み上げ一覧→p.461
- メールで使われるデコメ絵文字®は、画像の題名＋「ガゾウ」と読み上げます。
- メールなどで使われる「(^^)」のような顔文字の一部を読み上げます。
  顔文字読み上げ一覧→p.468
- 同じ絵文字・記号が3つ以上連続する場合は、まとめて読み上げます。
  該当するのは、すべての絵文字と次の記号です。

  ﾒ ()「」＜＞＋±×÷＝≠≦≧∞∴♂♀°′″℃
  ￥＄¢£％＃＆＊＠§☆★○●◎◇◆□■△▲▽▼
  ※〒→←↑↓＝∈∋⊆⊇⊂⊃∪∩∧∨¬⇒⇔
  ∀∃∠⊥⌒∂∇≡≒√∽∝∵∫∬Å‰♯♭♪
  †‡¶∮∑∟⊿

文字例	読み上げ例
🔒🔒🔒	サンコノ　オニギリマーク
※※※	サンコノ　コメジルシ　マーク

■ 日付

- 数字を「／」や「.」で区切ると、日付として読み上げます。
  ※ 次の形式以外の場合は日付として読み上げません。

文字例	読み上げ例
2014／10／24	ニセンジューヨネン　ジューガツ　ニジューヨッカ
2014.10.24	
14／10／24	ジューヨネン　ジューガツ　ニジューヨッカ
14.10.24	
10／24	ジューガツ　ニジューヨッカ
H1／9／1	ヘーセーガンネン　クガツ　ツイタチ
S45／1／1	ショーワヨンジューゴネン　イチガツ　ツイタチ
T10／1／1	タイショージューネン　イチガツ　ツイタチ
M10／1／1	メージジューネン　イチガツ　ツイタチ

※ 英字は小文字の場合でも読み上げます。

■ 時刻

- 数字を「：」で区切ると、時刻として読み上げます。
  ※ 次の形式以外の場合は時刻として読み上げません。

文字例	読み上げ例
9：30	クジ　サンジュップン
09：30	
AM11：30	ゴゼン　ジューイチジ　サンジュップン
11：30AM	
PM11：30	ゴゴ　ジューイチジ　サンジュップン
11：30PM	
23：30	ニジューサンジ　サンジュップン
9：30：30	クジ　サンジュップン　サンジュービョー

※ 英字は小文字の場合でも読み上げます。

■ 返信、転送

- 「Re：」「Re＞」「Re［2］：」「Re［2］＞」「Re＊2：」「Re＊2＞」「Re^2：」「Re^2＞」はすべて「ヘンシン」と読み上げます。これらが連続する場合は、「ヘンシン」と一回のみ読み上げます。
- 「Fw：」「Fw＞」「Fw［2］：」「Fw［2］＞」「Fw＊2：」「Fw＊2＞」「Fw^2：」「Fw^2＞」はすべて「テンソー」と読み上げます。これらが連続する場合は、「テンソー」と一回のみ読み上げます。
- 「ヘンシン」と「テンソー」が混ざって複数個連続しても、同様に読み上げます。

文字例	読み上げ例
Re：Fw：Fw：Re＞Re［2］：	ヘンシン　テンソー　ヘンシン

※ 英字は小文字の場合でも読み上げます。

■ サイト内の項目

- ダイレクトキー（1 2 ･･･）は「キー ×××」と読み上げます。
- ラジオボタン◉は「ボタンオン」、○は「ボタンオフ」と読み上げます。
- チェックボックス☑は「チェックアリ」、☐は「チェックナシ」と読み上げます。
- プルダウンメニューは「センタクメニュー ×××コノセンタクシ」の後、選択されている項目を読み上げます。
- 文字入力欄は「モジニューリョク」と読み上げます。文字が入力済みのときは、入力されている文字も読み上げます。
- パスワード入力欄が未入力のときは「パスワード」、入力済みのときは「パスワードニューリョクスミ」と読み上げます。
- ボタンは「×××ボタン」と読み上げます。
- サイトの内容を読み上げているときは、項目を読み上げた後に「ピピッ」という区切り音が鳴ります。
- サイトを表示すると、ページのタイトルを最初に読み上げます。ページの最初の項目を選択してもページタイトルを読み上げます。
- サイトの内容を表示中にを押すと、選択している項目を読み上げます。また、を1秒以上押すと、表示しているページの選択している項目以降をすべて読み上げます。
- サイトのリンク項目は、設定と違う声質（「女性の声」に設定しているときは「男性の声」）で読み上げます。
- サイトのリンク情報以外の文字を選択した場合は、深緑色に反転表示されます。なおサイトの背景、文字、リンク項目の反転表示の色により、読み上げる反転表示の色が変更されることがあります。
- サイトの項目によっては、絵文字などを読み上げない場合があります。

■ 使いかたガイドのガイド画面表示中

- を押すと、選択している項目を読み上げます。また、を1秒以上押すと、表示しているページの選択している項目以降をすべて読み上げます。
- 項目を読み上げたあとに、「ピピッ」という区切り音が鳴ります。
- 他のガイド画面や機能へのリンク項目は、設定と違う声質（「女性の声」に設定しているときは「男性の声」）で読み上げます。
- リンク情報以外の文字を選択した場合は、深緑色に反転表示されます。

■ 文字入力時

- 文字入力画面でを押すと、入力済みの文字をすべて読み上げます。
  「↵」（改行マーク）を連続して2つ以上入力して1行空いている場合、読み上げを区切ります。
  「↵」（改行マーク）を入力して改行し、続けて文章を入力した場合は、区切らずにそのままつなげて読み上げます。
  なお、「↵」（改行マーク）は読み上げません。
- 文字入力画面でを1秒以上押すと、カーソル位置から、文末または句点（「。」）、改行（「↵」）位置までを読み上げます。このとき句点は「～クテン」、改行は「～カイギョー」、句点に連続して改行がある場合は、「～クテンカイギョー」と読み上げます。
  カーソル位置が文末にある場合は、「ブンマツデス」と読み上げます。
- デコメール®の場合は、文字入力画面でまたは（1秒以上）を押したときに装飾内容を読み上げます。
  - 背景色がある場合は、本文を読み上げる前に「ハイケーショク×××」と読み上げます。
  - 文字色や文字サイズの変更がある文字の前に「モジショク×××」「モジサイズ×××」と読み上げ、変更が終了した文字の後に「モジソーショクシューリョー」と読み上げます。
  - 挿入された画像は、画像の題名＋「ガゾウ」と読み上げます。

- 点滅やテロップ、スウィングが開始される文字の前に「×××カイシ」と読み上げ、終了した文字の後に「×××シューリョー」と読み上げます。
- 位置指定の変更がある場合は「イチシテイ×××」と読み上げ、行の終わりに「イチシテイシューリョー」と読み上げます。
- 罫線は、「ケイセン」と読み上げます。色がついている場合は、続けて「イロ×××」と読み上げます。

• 音声読み上げ設定を「自動で読み上げ」に設定している場合は、文字入力画面で[メール][i][◁][▷]を押してカーソルを移動すると、次のとおり自動で読み上げます。
- [メール][i]：[◉]を1秒以上押したときと同様に読み上げます。ただし、文頭で[メール]を押したときは、「ブントウデス」と読み上げたあとに、文頭から文末または句点（「。」）、改行（「↵」）位置までを読み上げます。
- [◁][▷]：移動先のカーソル位置の文字の読みを読み上げます。文字が漢字の場合は、続けて解説を読み上げます。文字に装飾している場合は、続けて装飾内容を読み上げます。点滅やテロップ、スウィングの途中の文字では「×××アリ」と読み上げます。デコメ絵文字®の場合は、画像の題名＋「ガゾウ」に続けてファイルサイズを読み上げます。
  カーソル位置が文末の場合は「ブンマツデス」と読み上げ、文末で[▷]を押すと半角空白が追加され「クウハクツイカ」と読み上げます。文頭で[◁]を押すと、「ブントウデス」と読み上げ、続けて文頭の文字を読み上げます。
- 候補選択リストにカーソルが移動したときは「ヨソクコウホセンタク」と読み上げ、続けてカーソル位置の候補を読み上げます。

• 文字入力画面で[電話帳]を押して変換した文字や、変換候補一覧でカーソル位置の各文字の解説を読み上げます。

文字例	読み上げ例
好調になって	コノム　ノ　コウ　シラベル ノ　チョウ　ニ　ナ　ツ　コモ ジ　テ
校長になって	ガッコウ　ノ　コウ　ナガイ ノ　チョウ　ニ　ナ　ツ　コモ ジ　テ

• 候補選択リストでは、カーソル位置の候補の読みと各文字の解説を読み上げます。

文字例	読み上げ例
校長になって	コウチョウニナッテ ガッコウ　ノ　コウ　ナガイ ノ　チョウ　ニ　ナ　ツ　コモ ジ　テ

• 音声読み上げ設定を「自動で読み上げ」に設定している場合、文字入力画面で[電話帳]を押して複数の文節を変換時（→p.404）に変換部分確定すると、決定した文節の読みを読み上げた後に、次の変換範囲の各文字の解説を読み上げます。
• 文字をコピー／切り取りしたとき、コピー／切り取りした旨のメッセージの後に、コピー／切り取りした文字を続けて読み上げます。

■ その他

• 受信／送信メール詳細画面で[◉]を押すと、メール番号、日付・時刻、宛先／送信元、題名、本文の順に読み上げます。[◉]を1秒以上押すと、本文のみ読み上げます。
• 「は」を含む外来語（カタカナ語）がひらがなで表記された場合は、読みかたを誤る場合があります。

文字例	読み上げ例
はんどる	ワンドル
ふるはうす	フルワウス

• 読み上げの音声は自然の音声とは異なるため、聞きづらい音やアクセントになる場合があります。
• 句読点（「。」「、」）がある場合は、句読点の位置で読み上げを区切ります。
• 漢字を使用した場合、正しく読み上げない場合もあります。メールでの読み誤りを減らすには、よくメールをやりとりする相手に次のことをお願いすることをおすすめします。
  - 句読点を多めに使ってメールを作成してください。
  - 読みが難しい漢字はカタカナにしてください。
  - カタカナを使うときは長音（「ー」）を使用してください。
• 電話帳の名前の読み上げは、登録されている「フリガナ」を読み上げます。「フリガナ」が登録されていないときは、名前に入力された文字を読み上げます。
• 単語によってはフリガナの登録時に長音（「ー」）を使用すると、より自然に読み上げます。
• メールやサイトの内容を読み上げ中に[メール]または[i]を押すと、読み上げが一時停止する場合があります。

- 画像や動画／ｉモーション、メロディなどの題名やファイル名が数字の羅列になっている場合は、桁読みを行わずに数字を読み上げます。

文字例	読み上げ例
12345	イチニーサンヨンゴー

音声読み上げ辞書に単語を登録

音声読み上げ辞書に、単語の読みを読上辞書データとして追加することができます。〈音声読み上げ単語登録〉
たとえば、お買い上げ時に「ゴジュウミネ」と読み上げられる「五十嶺」の読みを「イソミネ」と登録すると、読み上げに対応したすべての画面で「イソミネ」と読み上げられるようになります。

- 最大100件登録できます。

1 待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「7音声読み上げを使う」▶「2音声読み上げの単語を登録する」を押す
登録済みの単語の数と、登録可能な単語の数が表示されます。

2 決定を押す
登録済みの単語が「新規登録」の下に表示されます。

3 「新規登録」を選択▶決定を押す
単語の入力画面が表示されます。

4 単語を入力▶決定を押す
読みの入力画面が表示されます。
- 全角8文字、半角16文字以内で入力できます。

5 読みを入力▶決定を押す
読み上げる単語を登録した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと登録済みの単語の一覧に戻ります。
- 半角カタカナで32文字以内で入力できます。
- 次の場合は登録できません。
  - 濁点や半濁点を付けられない文字の次に濁点や半濁点を入力した場合
  - 先頭に濁点、半濁点、「ッ」「ー」を入力した場合
  - 「ッ」の直後に「ー」を入力した場合
  - 空白
- 長音を含む単語の場合、長音部分に「ー」を使うと、読み上げ音声が自然に聞こえることがあります。

音声読み上げ単語の確認・管理

登録した音声読み上げ単語の登録内容を確認したり、読みを変更したり、削除したりします。

〈例〉単語の登録内容を確認する

1 待受画面でメニュー▶「＊設定を行う」▶「7音声読み上げを使う」▶「2音声読み上げの単語を登録する」を押す
登録済みの単語の数と、登録可能な単語の数が表示されます。

2 決定を押す
登録済みの単語が「新規登録」の下に表示されます。

3 確認先を選択▶決定を押す
単語の登録内容が表示されます。
- 決定を押すと、登録済みの単語の一覧に戻ります。

■ 登録内容の読みを変更する場合：

① 登録先を選択▶電話帳を押す
単語の入力画面が表示されます。

② 単語を入力▶決定を押す
読みの入力画面が表示されます。
- 全角8文字、半角16文字以内で入力できます。

③ 読みを入力▶決定を押す
読み上げる単語を登録した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと登録済みの単語の一覧に戻ります。
- 半角カタカナで32文字以内で入力できます。

■ 登録内容を削除する場合：

① 削除する単語を選択▶メニュー▶「2削除する」を押す
選択した単語を削除するかどうかの確認画面が表示されます。

② 「1削除する」を押す
音声読み上げ用の単語を削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと登録済みの単語の一覧に戻ります。